消防年報

高　知　市　消　防　局

（令　和　８　年　刊　行）

はし がき

1　本年報は高知市消防行政を広く一般に紹介するとともに、将来の参考に資するため、当市消防現勢及び消防業務の内容、火災、救急統計等を収録編さんいたしました。

2　本書の人口、世帯数等は高知市総務部総務課及び市民協働部中央窓口センターの統計資料（令和８年４月１日現在）によるものです。

3　本書の気象関係資料は高知地方気象台調べによるものです。

4　本書の記載内容中、災害に関する統計編については暦年とし、その他の事項について特に年月日を記載しないものについては会計年度としています。

5　本書の記載事項でお気付きの点、あるいは御不明の点がございましたら高知市消防局総務課までお問い合わせください。

令和８年10月

高 知 市 消 防 局

高知市消防局　概要



高知市

【面　積】	【世帯数】	【人　口】
309.00k㎡	163,461世帯	306,820人

【　消防局の構成　】

定数　369人
実数　365人



高知市消防局
- 総務課
- 総合指令課
- 警防課
- 救急課
- 予防課

配置車両	
警防課	指揮車、無線中継車、救急車、救助先行車（２台）、燃料補給車
中央消防署	タンク車、ポンプ車（２台）、多目的ポンプ車、はしご車、救助工作車 救急車（３台）
西出張所	タンク車、ポンプ車、水槽車、救急車
北消防署	タンク車、ポンプ車（２台）、はしご車、救助工作車、 特殊災害救助支援車、救急車（３台）
旭出張所	タンク車、ポンプ車、救急車
東消防署	タンク車、ポンプ車（２台）、救助工作車、水難救助支援車、化学車 救急車、津波・大規模風水害対策車
東部出張所	タンク車、救急車
三里出張所	タンク車、ポンプ車、救急車
南消防署	タンク車、ポンプ車（２台）、救助工作車、水槽車 救急車（２台）、重機及び重機搬送車

【　119番等受信件数　】

32,094件（内、いたずらや間違い等、本来の目的以外の通報件数　4,583件）

【　災害種別出動件数　】

火災

火災件数　84件

建　物：50件、林野：１件
車　両：３件、船舶：０件
その他：30件



救急

出動件数　21,120件

急　　病：14,283件
一般負傷：3,452件
転院搬送：1,522件



搬送人員　19,082人

死　　亡：246人
重　　症：2,520人
中 等 症：7,714人
軽　　症：8,549人

救助

出動件数　60件

交通事故：21件
水難事故：５件

救助人員　52人

交通事故：16人
水難事故：２人



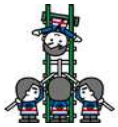
【　主要出火原因　】

1	放火（放火の疑い含む） こんろ	各 11件
2	たばこ 電気機器	各 10件
3	電灯・電話等の配線	6 件

【　高知市消防団　】

団本部　15

定数　900人
実数　690人



第１大隊		第２大隊		第３大隊		第４大隊		第５大隊	
朝倉	26	北街	15	五台山	21	南街	25	春野北	30
鴨田	15	江ノ口	17	三里	32	潮江	22	春野東	30
旭	13	初月	25	介良	19	港	15	春野中	30
鏡	26	下知	16	布師田	18	長浜	20	春野西	23
上街	17	秦	24	高須	13	横浜	14	春野南	18
小高坂	21	一宮	33	大津	18	浦戸	14		
高知街	11	土佐山	27			御畳瀬	15		
						南部	12		

※数字は分団員の実数

自治体消防発足後の高知市消防の沿革

年　月　日	沿　　革
昭和23.　3.　7	消防組織法施行により自治体消防として発足、帯屋町１番地の警察署の内にあった消防団本部を仮庁舎として同年12月28日消防本部を設置 総務、予防、教養の３係、職員８名、初代消防長に鈴木利茂発令
24.　3.　5	鈴木消防長警察長に転出、後任消防長（２代）に米岡猛馬発令
3. 12	高知市消防署設置 職員定数改正、定数30名（19名増員、本部員兼務）、ポンプ車２台配備
25.　4.　6	職員定数改正、定数38名（８名増員、内１名雇員）
7.　1	本部、署庁舎新築落成、所在地が帯屋町２番地となる
10.　1	職員定数改正、定数41名（３名増員）
29.　4.　1	職員定数改正、定数43名（２名増員）
30.　3. 31	中短波無線電話を導入使用開始
10. 31	米岡消防長退任、後任消防長（３代）に佐々木正道発令
31.　5.　1	職員定数改正、定数45名（２名増員）
8. 15	一斉指令装置付消防専用電話設置
32.　6.　1	職員定数改正、定数50名（５名増員）
36. 11.　6	高知市消防審議会設置
37.　4.　1	職員定数改正、定数56名（６名増員）
9.　1	消防審議会答申書提出
10.　1	消防団常勤機関員18名を正員化、職員定数改正、定数74名
38.　4.　1	消防本部を消防局と改称、総務課に庶務係、人事教養係、警防課に消防係、予防係をおき、２課４係となる 職員定数改正、定数89名（15名増員）
10.　1	旭出張所開設・業務開始
12.　1	救急業務を開始、中短波無線を超短波無線に切替る
40.　4.　1	長浜出張所開設・業務開始 職員定数改正、定数103名（14名増員）
8.　3	警防課に通信係をおき２課５係となる
42. 10.　1	職員定数改正、定数117名（14名増員）
11. 15	消防総合庁舎竣工・業務開始
43.　1.　1	消防署機構を３分隊制に改正
44. 10.　1	職員定数改正、定数143名（26名増員）
45.　2. 20	高知市消防署を中消防署と改称
3.　1	東消防署開設・業務開始
10.　1	職員定数改正、定数171名（28名増員）
46.　1.　1	中消防署江ノ口出張所開設・業務開始
1. 31	佐々木消防長退任
2.　1	消防長事務取扱に市長　坂本昭（４代）発令
4.　1	消防長（５代）に佐竹楠馬発令
10.　1	職員定数改正、定数181名（10名増員）

年　月　日	沿　　革
昭和47. 4. 1	職員定数改正、定数186名（５名増員）
48. 10. 1	職員定数改正、定数197名（11名増員）
49. 1. 1	消防局に予防課を新設、予防係をおき３課６係となる
	中消防署長浜出張所増改築、救急業務を開始
50. 1. 1	職員定数改正、定数212名（15名増員）
2. 1	中消防署江ノ口出張所増築
4. 1	職員定数改正、定数232名（20名増員）
10. 20	南消防署開設・業務開始、消防特別救助隊発足、南消防署長浜出張所となる
	中消防署江ノ口出張所救急業務を開始
	15メートル級スノーケル車導入（寄贈）
52. 4. 1	予防課に危険物係をおき３課７係となる
	職員定数改正、定数234名（２名増員）
53. 4. 1	職員定数改正、定数236名（２名増員）
10. 2	消防局に次長を配置
54. 1. 1	職員定数改正、定数257名（21名増員）
5. 1	東消防署東部出張所開設・業務開始
55. 12. 26	佐竹消防長退任
12. 27	消防長職務代理者に梅谷淳一発令
56. 3. 4	消防長（６代）に山本堯茂発令
4. 1	総務課に課長補佐を配置
58. 4. 1	鏡村、土佐山村の消防事務を受託する
	職員定数改正、定数265名（８名増員）
6. 1	中消防署旭出張所移転改築、救急業務を開始
6. 2	山本消防長退任
6. 21	消防長事務取扱に助役土居博（７代）発令
8. 1	消防長（８代）に山崎義郎発令
59. 7. 1	機構改革により消防局警防課、予防課に課長補佐、消防署に専従の庶務係、予防係を
	配置、消防署機構を２分隊制に改める
60. 4. 1	現場指揮体制の強化を図る為、当直司令制度を発足
61. 3. 31	山崎消防長退任
4. 1	消防長（９代）に近藤晋発令
	職員定数改正、定数269名（４名増員）
9. 1	消防救急指令通信システム完成、運用開始
62. 4. 1	職員定数改正、定数280名（11名増員）
10. 1	中消防署西出張所開設・業務開始
63. 3. 31	近藤消防長退任
4. 1	消防長（10代）に和田隆頼発令
	次長２人制を採用、警防課に通信指令室をおき３課１室７係となる
平成元. 4. 22	４週６休制実施（昭和62年１月４日から試行）
2. 3. 31	和田消防長退任
4. 1	消防長（11代）に岡崎素発令
	職員定数改正、定数303名（23名増員）

年　月　日	沿　　革
平成 3. 10. 7	東消防署三里出張所開設・業務開始、南消防署西出張所となる
4. 4. 1	職員定数改正、定数311名（８名増員）
9. 1	週40時間制実施（平成２年７月15日から試行）
9. 28	50メートル級はしご車導入（寄贈）南消防署へ配備
5. 7. 1	高規格救急車導入（寄贈）中消防署へ配備・運用開始
6. 4. 1	消防署に署長補佐を配置
7. 3. 31	岡崎消防長退任
4. 1	消防長（12代）に深田武俊発令
	警防課に救急係をおき３課１室８係となる
	通信指令室に通信主幹制導入
5. 1	高規格救急車導入東消防署へ配備・運用開始
11. 1	消防広報紙「あんしん119」創刊
8. 2. 1	高知県消防防災航空隊発足（職員２名派遣）
2. 2	震災対策のため消防局庁舎望楼撤去
2. 21	15メートル級はしご車導入、中消防署へ配備
4. 1	職員定数改正、定数333名（22名増員）
	消防局機構
	総務課庶務係を庶務企画係に、警防課消防係、救急係を警防係、救急救助係に改称
	消防署機構
	消防隊を消防係に、消防特別救助隊を救助係に改称
4. 2	高規格救急車導入、南消防署へ配備・運用開始
4. 16	消防局庁舎耐震補強工事竣工
9. 2. 28	緊急消防援助隊用災害救助支援車及び支援資機材整備
3. 25	画像伝送システム運用開始
7. 1	高規格救急車導入、中消防署江ノ口出張所へ配備・運用開始
12. 1	消防局機構
	警防課に指揮班及び指揮調査第１係、第２係をおき、３課１室１班10係となる
10. 1. 20	高知市消防整備計画策定懇話会設置
2. 1	予防業務システム導入
3. 1	高規格救急車導入、中消防署旭出張所へ配備・運用開始
	中消防署江ノ口出張所に高速救急隊を配備・運用開始
3. 16	中消防署江ノ口出張所増改築
3. 31	深田消防長退任
4. 1	消防長（13代）に岸野信之発令
	消防局機構
	警防課通信指令室に消防緊急通信指令システム整備担当をおく
	消防署機構
	庶務係と予防係を統合し庶務予防係に改称
	本署に救急第１係、救急第２係をおき、中消防署江ノ口出張所の消防係を救急消防係に改称
	女性消防吏員２名採用
8. 13	予防ＯＡシステム稼働

年　月　日	沿　　革
平成10. 11. 9	消防広報紙「あんしん119」消防庁長官賞（最優秀賞）受賞
12. 25	高知市消防整備計画策定への提言書提出
11. 1. 1	救急報告システム稼働
3. 1	消防緊急通信指令システム更新（地図検索装置導入）
	高規格救急車導入、東消防署東部出張所へ配備・運用開始
4. 1	総務課に消防団係新設、３課11係制に改める
	高知市消防音楽隊発足
6. 1	消防職・団員にアポロキャップ導入
12. 1	高知市消防整備計画策定
12. 3. 10	南消防署西出張所高規格救急車配備・運用開始
	発信地表示システム・消防団FAX指令書送信システム導入
4. 1	通信指令室を情報指令課に昇格、局機構を４課12係制に改め、通信係３部制勤務導入
	消防職員の前倒し採用制度導入
13. 2. 12	第１回高知市消防音楽隊演奏会（追手前高校芸術ホール）
4. 13	救助工作車Ⅲ型東消防署に配備
10. 12	東消防署本署・南消防署長浜出張所高規格救急車配備・運用開始
10. 25	東消防署・南消防署水難救助支援車配備
11. 1	東消防署移転開設・業務開始　救急救助隊発足　女性救急隊員誕生（四国初）
	東消防署東部出張所の消防係、救急係を統合し救急消防係とする
	中消防署江ノ口出張所の救急消防係を消防係に改称する
14. 3. 31	岸野消防長退任
4. 1	消防長（14代）に武政孝典発令
	出張所に救急１係、救急２係をおく
9. 14	東消防署東部出張所新築竣工
11. 9	東消防署三里出張所高規格救急車配備・運用開始
15. 4. 1	総務課にシステム係をおく
	警防課指揮班を指揮支援班とし火災調査業務は予防課へ
	情報指令課通信係４部制勤務導入
	予防課予防係を予防調査係とし原因調査担当をおく
12. 22	30メートル級はしご車導入、東消防署へ配備
17. 1. 1	消防事務受託の鏡村、土佐山村と合併し新「高知市」となる
3. 23	車両動態管理システム導入
3. 31	武政消防長退任
4. 1	消防長（15代）に西川博行発令
	警防課指揮支援班を指揮班とし３部制勤務導入
18. 2. 28	西川消防長退任
3. 1	消防長事務取扱に助役 山下司（16代）発令
4. 1	消防長（17代）に武内正久発令
19. 3. 31	武内消防長退任
4. 1	消防長（18代）に山中次男発令
	情報指令課通信係を通信班とする
	予防課予防調査係を予防係と火災調査係とし火災調査業務は火災調査係へ
20. 1. 1	高知市と春野町が合併、南消防署春野出張所開設
	職員定数改正、定数354名（21名増員）

年　月　日	沿　　革
平成20.　3.　1	ＩＰ・携帯電話位置情報通知システム導入
4.　1	消防職員の再任用制度導入
21.　3. 31	東消防署に高度救助隊発足
4.　1	情報指令課通信班３部制勤務導入
22.　3. 31	山中消防長退任
4.　1	消防長（19代）に高橋政明発令
	全署所３部制勤務導入
	中消防署旭出張所、江ノ口出張所の消防係、救急係を統合し救急消防係とする
	東消防署三里出張所の消防係、救急係を統合し救急消防係とする
	南消防署長浜出張所、西出張所の消防係、救急係を統合し救急消防係とする
	国際消防救助隊隊員登録（６名）
7.　1	消防局４課総合あんしんセンターへ移転
12.　8	総務省消防庁から支援車Ｉ型貸与
23.　3.　8	第１回警防技術発表会開催
3. 14	東日本大震災を受け緊急消防援助隊高知県隊を岩手県大船渡市に派遣（～3.21）
24.　3. 31	高橋消防長退任
4.　1	消防長（20代）に蒲原利明発令
	予防課に違反是正担当をおく
6.　5	総務省消防庁から都道府県指揮隊車貸与
10. 26	総務省消防庁から燃料補給車貸与
25.　2. 28	消防救急デジタル無線・共通波を烏帽子山基地局に整備（土佐市消防本部と共同運用）
3. 19	総務省消防庁から無線中継車貸与
4.　1	警防課に防災担当及び救命講習担当をおく
9. 27	第１回高知県緊急消防援助隊受援・応援合同訓練開催
26. 10. 23	指揮広報車（寄贈）　平成27年４月１日 南部分署へ配備
12.　1	高知市消防局中堅職員育成計画策定
27.　3. 10	高知市消防署所再編計画2015策定
3. 31	南消防署長浜出張所、春野出張所閉所
	高知市消防活動支援員発足
4.　1	南消防署南部分署開設・業務開始（救急車２台運用）
	救急医療・広域災害情報システム救急医療連携機能運用開始
28.　1. 19	消防司令補昇任資格試験実施
3. 31	蒲原消防長退任
4.　1	消防長（21代）に宮脇良平発令
	総務課に消防署所再編推進担当をおく
	消防救急デジタル無線正式運用開始
4. 16	平成28年熊本地震を受け緊急消防援助隊高知県隊統合機動部隊を熊本県阿蘇郡南阿蘇村に派遣（～4.22）
29.　1.　1	女性消防吏員の活躍推進に係る方針策定
2.　1	高知市消防局人材育成基本計画策定
3. 22	総務省消防庁から津波・大規模風水害対策車貸与
3. 31	宮脇消防長退任
4.　1	消防長（22代）に髙井祐介発令
	情報指令課に指令システム担当をおく
	予防課に予防啓発担当をおく

年　月　日	沿　　革
9. 21	国際消防救助隊員１名をメキシコ合衆国に派遣（H29.9.20発災 メキシコ地震）
9. 30	中消防署江ノ口出張所閉所
10. 1	北消防署開設・業務開始、北消防署中出張所・北消防署旭出張所となる
30. 4. 1	職員定数改正、定数369名（15名増員）
	総務課に人材育成担当をおく
	警防課に救助担当をおく
5. 22	第１回高知市消防局消防ポンプ操法大会開催
31. 3. 31	髙井消防長退任
4. 1	消防長（23代）に本山和平発令
	局機構を５課体制に改編
	総務課　消防署所再編推進担当・庶務企画係・システム係を政策推進係・財務契約係に改編
	人材育成担当・人事教養係を人事管理係・人材育成係に改編
	総合指令課　情報指令課・警防課指揮班を統合新設、指揮指令担当・指令システム係をおき、
	総合指令担当参事、同副参事をおく
	警防課　防災担当を防災係とし救助担当を救助係とする
	救急課　警防課救命講習担当・救急救助係を統合新設、救急管理係・救急指導係をおく
	予防課　違反是正担当を違反是正係とする
令和元. 9. 25	13メートルブーム付多目的消防ポンプ自動車（MVF)導入
9. 30	南消防署閉署、中出張所閉所
10. 1	中央消防署開署、南部分署を南消防署に格上げし、４署４出張所体制に改編
	中央消防署・中央消防署西出張所
	北消防署・北消防署旭出張所
	東消防署・東消防署東部出張所・東消防署三里出張所
	南消防署
	中央消防署・北消防署・南消防署に特別消防係をおく
2. 3. 10	総務省消防庁から重機及び重機搬送車貸与
2. 3. 31	総務省消防庁から高機能救命ボート貸与
2. 4. 1	消防局に消防団担当次長をおき次長３人制とする
2. 7. 7	高知市消防局理念策定
3. 1. 15	高知市・土佐市消防指令業務共同運用協議会設立
3. 4. 1	救急課に特命救急担当をおく
	南消防署に特別救助係をおく
4. 4. 1	「高知市消防局総合戦略2022」策定
5. 4. 1	「第２版高知市消防局人材育成基本計画」策定
5. 11. 9	高知・土佐消防指令センター運用開始
6. 3. 31	本山消防長退任
4. 1	消防長（24代）に片田浩発令
	女性救助隊員誕生
	中央消防署に日勤救急担当をおく
7. 3. 31	片田消防長退任
4. 1	消防長（25代）に中城純一発令
	消防局に消防広域化担当理事、消防広域化担当副参事をおく
8. 3. 31	中城消防長退任
4. 1	消防長（26代）に西川宜孝発令
	消防局に消防広域化担当参事、消防広域化担当統括をおく

目　　次

〔 総　　務　　編 〕

庶　　務

1　消防機関の配置図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
2　消防局庁舎概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
3　高知市消防局の組織・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
4　事務分掌・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
5　署所別面積・人口・世帯数状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
6　行政区別人口統計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

予　　算

1　一般会計予算と消防予算の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
2　消防予算の構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
3　消防予算に対する負担比較・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
4　年度別消防費（当初）予算内訳・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

人　　事

1　職員の諸手当支給基準・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
⑴　消防吏員の消防業務手当
⑵　その他の手当
2　職員の年齢調・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
3　職員の勤続年数調・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
4　過去５年間の職員公務災害等取扱状況・・・・・・・・・・・・・・・・・12
5　勤務延長・再任用職員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
⑴　年度別勤務延長・再任用職員数
⑵　年齢別勤務延長・再任用職員数
⑶　所属及び業務内容

人 材 育 成

1　過去５年間の職員教養状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
2　職員の資格取得（講習修了）者数状況・・・・・・・・・・・・・・・・・14

目　　次

音　楽　隊

消防音楽隊・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15

そ　の　他

各種協定状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16

〔 総　合　指　令　編 〕

通　　信

１　消防通信系統図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17～18

２　高所監視カメラ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19

⑴　概要

⑵　高所監視カメラネットワーク網

３　通信回線種別・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20

４　消防無線通信施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20～21

⑴　無線チャンネルの種別等

⑵　基地局

⑶　移動局

目　　次

〔 警　　防　　編 〕

消　　防

1　消防機械配備状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22～23

⑴　消防車両等

⑵　消防車両等内訳表

2　主な消防機材の配備状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・24

3　消防水利状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・25～26

⑴　消火栓整備状況表

⑵　防火水槽整備状況表

⑶　その他の水利整備状況表

⑷　有効自然水利整備状況表

⑸　要整備メッシュと整備済メッシュの充足数及び充足率

⑹　要整備メッシュと整備済メッシュの状況図

救　　助

1　救助隊編成表（高度・特別）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・27

2　救助隊装備資機材・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・28

防　　災

1　月別防災講習・防災訓練・防災広報等実施状況・・・・・・・・・・・・29

2　自主防災組織連合会区域別防災講習・防災訓練等実施状況・・・・・・・29

3　近年における消防対策本部体制動員配備状況（令和３年以降）・・・・・ 29

緊急消防援助隊・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・30

国際消防援助隊・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・31

目　　次

〔 救　　急　　編 〕

救　　急

1　救急業務体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32
2　救急自動車及び主な資器材・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・33
3　主な救急資器材配備状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・34
4　高知市の救急及び災害医療機関・・・・・・・・・・・・・・・・・・・35

〔 予　　防　　編 〕

防火対象物に関する概要説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・36

予　　防

1　防火対象物状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・37～39
⑴　署所別一覧表
⑵　用途別・行政区別一覧表
⑶　署所別・階数別建物一覧表
2　防火対象物立入検査状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・40
3　消防用設備等点検結果報告状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・41
⑴　特定防火対象物　点検報告状況
⑵　非特定防火対象物　点検報告状況
4　防火管理・統括防火管理状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・42
5　防火対象物定期点検結果報告状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・43
6　消火・避難訓練実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・44
⑴　特定防火対象物　消防訓練実施状況
⑵　非特定防火対象物　消防訓練実施状況
7　防災管理等に係る状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・45
⑴　特定防火対象物　防災管理等状況
⑵　非特定防火対象物　防災管理等状況
8　各種届出・証明書等受付・交付状況・・・・・・・・・・・・・・・・・46
9　火災予防広報等活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・47
⑴　署所別　火災予防広報等活動件数
⑵　用途別　消防訓練立会件数
10　消防同意事務・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・48
11　防火クラブの状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・49

目　　次

危　険　物

1　行政区別危険物施設一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・50
2　署所別　危険物施設数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・50
3　消防手数料徴収状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・51
4　署所別・施設別　危険物施設査察実施数・・・・・・・・・・・・・・・・・51

〔　災害に関する統計　〕

119 番等受信状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・52

火　災　統　計

1　火災概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・53
2　火災件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・54
3　四季別発生状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・54
4　行政区別発生状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・55
5　建物用途別発生状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・56
6　建物用途別火災件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・56
7　過去 10 年間の火災概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・57
8　死傷者の発生状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・58～59
　⑴　年齢別死者発生状況
　⑵　死者の発生した火災の一覧
　⑶　負傷者発生状況
9　初期消火状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・59
10　月別火災統計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・60
11　署所別火災統計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・61
12　気象別火災件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・62
13　時間帯別火災件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・62
14　過去５年間の覚知別火災状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・63
15　過去５年間の曜日別火災件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・63
16　損害額別火災件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・63
17　原因別・火災別件数及び損害額・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・64
18　原因別・月別件数及び損害額・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・65

目　　次

救 急 統 計

1　救急出動件数及び搬送人員の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・66
2　救急出動件数及び平均所要時間の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・66
3　事故種別の救急出動件数（対前年比）・・・・・・・・・・・・・・・・・・67
4　事故種別の搬送人員（対前年比）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・67
5　事故種別不搬送理由別件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・68
6　不搬送理由別割合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・68
7　事故種別傷病程度別搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・69
8　傷病程度別搬送割合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・69
9　年齢区分別の搬送人員及び人口当たり搬送割合・・・・・・・・・・・・・70
10　年齢区分別事故種別の搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・70
11　年齢区分別傷病程度別の搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・71
12　急病に係る発生場所別年齢区分別搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・71
13　急病に係る傷病程度別の年齢区分別搬送人員・・・・・・・・・・・・・・72
14　急病に係る年齢区分別搬送割合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・72
15　急病に係る疾病分類別年齢区分別搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・73
16　急病に係る年齢区分別受傷形態・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・74
17　一般負傷に係る発生場所別年齢区分別搬送人員・・・・・・・・・・・・・75
18　一般負傷に係る傷病程度別年齢区分別搬送人員・・・・・・・・・・・・・76
19　一般負傷に係る年齢区分別搬送割合・・・・・・・・・・・・・・・・・・76
20　一般負傷に係る年齢区分別受傷形態・・・・・・・・・・・・・・・・・・77
21　行政区別事故種別出動件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・78
22　月別事故種別出動件数及び搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・79
23　曜日別事故種別出動件数及び搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・80
24　時刻・事故種別ごとの出動件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・80
25　熱中症に係る年齢区分別発生場所別搬送人員・・・・・・・・・・・・・・81
26　熱中症に係る年齢区分・時間帯別発生状況・・・・・・・・・・・・・・・81
27　熱中症に係る傷病程度別年齢区分別搬送人員・・・・・・・・・・・・・・81
28　救急隊員による応急処置等の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・82
29　応急手当の普及活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・83
30　応急手当有資格者数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・83
31　応急手当の実施及び救命効果の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・84
32　口頭指導・応急手当件数及び応急手当実施率・・・・・・・・・・・・・・84
33　署所別出動件数、救急救命士乗車率・・・・・・・・・・・・・・・・・・85
34　署所別所要時間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・85
35　署所別救急救命処置件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・86
36　署所（車両）別地区別出動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・87

目　　次

37　署所（車両）別時間帯別出動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・88
38　事故種別受入照会回数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・89
39　急病に係る疾病分類別受入照会回数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・89
40　医療機関等への搬送状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・89

救　助　統　計

1　救助状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・90
2　事故種別出動人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・90
3　事故種別・発生場所別出動件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・91
4　事故種別・年代別救助人員数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・91
5　事故種別月別件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・92
6　事故種別曜日別件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・92
7　時間帯別救助出動件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・93
8　行政区別救助出動件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・94
9　署所別出動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・94

〔　消　　防　　団　　編　〕

1　高知市消防団の沿革・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・95～98
2　高知市消防団編成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・99
3　消防団部隊編成表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 100
4　消防団庁舎概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・101
5　分団管轄区域・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・102
6　消防団の分団別定員と実員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・103
7　分団別勤続年数状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・104
8　分団別年齢状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・105
9　階級別年齢状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・106
10　階級別勤続年数状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・106
11　実員及び平均年齢の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・106
12　ポンプ車配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・107
13　ポンプ車以外の車両配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・108
14　小型動力消防ポンプ配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・109
15　団員報酬及び出動手当一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・110
16　消防団運営交付金等一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・110
17　運営交付金等内訳・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・110
18　過去５年間の分団別火災出動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・111

目　　次

19　消防団出動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・112
20　消防団出動件数の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・112
21　過去５年間の団員公傷取扱状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・112
22　消防団の装備・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・113

〔　参　　考　〕

四国四県県庁所在地消防現勢等比較

１　市勢・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・114
２　消防職員の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・114
３　職員一人当たりの現況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・114
４　一般予算と消防予算・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・114
５　一般予算と消防予算の市民負担・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・115
６　消防車両の現況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・115
７　消防団の現況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・116
８　消防無線の現況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・116
９　火災状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・116
10　救急状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・116

総　務　編

庶　　務

予　　算

人　　事

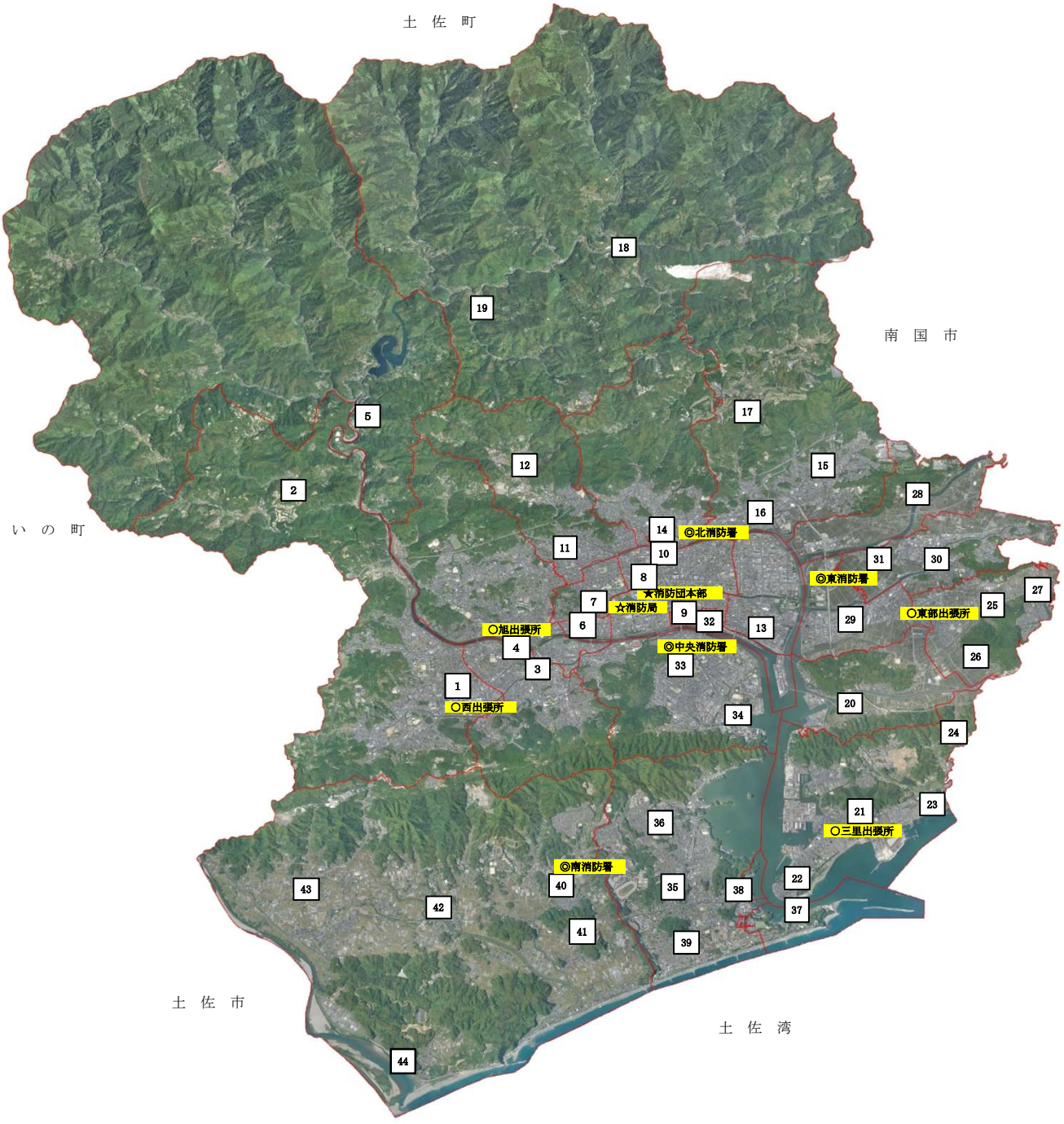
人　材　育　成

音　　楽　　隊

そ　　の　　他

庶務

1　消防機関の配置図



1	朝倉分団	13	下知分団	25	介良分団	37	浦戸分団
2	〃　行川部	14	秦分団	26	〃　西部部	38	御畳瀬分団
3	鴨田分団	15	一宮分団	27	〃　介良野部	39	南部分団
4	旭分団	16	〃　薊野部	28	布師田分団	40	春野北分団
5	鏡分団	17	〃　久重部	29	高須分団	41	春野東分団
6	上街分団	18	土佐山分団	30	大津分団	42	春野中分団
7	小高坂分団	19	〃　西部部	31	〃　田辺島部	43	春野西分団
8	高知街分団	20	五台山分団	32	南街分団	44	春野南分団
9	北街分団	21	三里分団	33	潮江分団		
10	江ノ口分団	22	〃　種崎部	34	港分団		
11	初月分団	23	〃　砂地部	35	長浜分団		
12	〃　円行寺部	24	〃　吹井部	36	横浜分団		

凡　　例

☆	消　防　局
◎	消　防　署
○	消　防　出　張　所
★	消　防　団　本　部
□	消　防　分　団　・　部

２　消防局庁舎概要

名　称	所　在　地	敷地面積（㎡）	庁舎		建　築 年 月 日	備蓄関係					訓練用施設
			延床面積（㎡）	構　造		非常用発電		自家給油施設（ℓ）	職員用備蓄		
						稼働時間（h）	浸水対策		食糧（食）	水（本）	
消　防　局	高知市丸ノ内一丁目７番45号 総合あんしんセンター５Ｆ TEL　822-8151 FAX　824-5082	9,242.87	12,225.57	鉄筋コンクリート造５階建 （免震構造、一部３階）	平成22年３月10日 （消防局移転） 平成22年７月１日	指令機器　185 庁舎　128 ※地下タンク満槽時	・高さ対策 ・防水対策		625	500	
中央消防署	高知市筆山町４番５号 TEL　856-9902 FAX　856-9903	3,536.25	3,729.89	鉄筋コンクリート造４階建	令和元年６月13日	82 ※地下タンク満槽時	・高さ対策 ・防水対策		380	315	訓練塔（394.94㎡） 鉄筋コンクリート造（地下１階・地上10階建） ・はしご車用放水施設　・立坑救助訓練スペース
西出張所	高知市朝倉南町８番35号 TEL　843-8313 FAX　843-8119	1,000.15	1,693.02	鉄筋コンクリート造３階建 （一部４階）	昭和62年８月31日	15	・高さ対策 ・防水対策		165	135	
北消防署	高知市秦南町一丁目４番63－22号 TEL　802-6031 FAX　802-6032	3,900.32	4,024.67	鉄筋コンクリート造６階建 （一部鉄骨造）	平成29年６月９日	60 ※地下タンク満槽時	・高さ対策 ・防水対策	【総容量30,000】 軽　油：18,000 ガソリン：12,000 （大規模災害時の高知県使用量） 軽　油：9,000 ガソリン：6,000	400	320	訓練塔（297.28㎡） 鉄筋コンクリート造（地上５階建） ・バンケーキクラッシュ訓練設備　・ブリーチング訓練室 ・山岳救助訓練スペース CSR訓練棟（123.20㎡） 鉄骨造（平屋建） ・浸水歩行訓練場　・倒壊家屋模型
旭出張所	高知市本宮町277番地１ TEL　844-3961 FAX　844-1190	600.08	693.63	鉄筋コンクリート造３階建 （地下１階）	昭和58年５月23日	庁舎　7.3 指令機器　6.1 予備　5	・高さ対策 ・防水対策		180	150	
東消防署	高知市高須砂地230番地２ TEL　866-3119 FAX　866-3159	2,667.28	3,165.71	鉄骨鉄筋コンクリート造３階建	平成13年11月１日	108 ※地下タンク満槽時	・高さ対策 ・防水対策		315	265	訓練塔（A塔：310.26㎡、B塔：91.37㎡、C塔：29.56㎡） 鉄筋コンクリート造（A塔：地上６階建、B塔：地上３階建、C塔：地上２階建） ・消防救助技術指導会用訓練用施設 ・潜水訓練用プール （幅約５×３ｍ、深さ約６ｍ） （消防救助技術指導会用規格）
東部出張所	高知市高須東町８番21号 TEL　882-3505 FAX　880-3283	461.57	479.13	鉄筋コンクリート造３階建 （一部鉄骨造）	平成14年９月14日	4.6	—		90	80	
三里出張所	高知市仁井田4199番地１ TEL　847-6773 FAX　847-2119	954.39	768.27	鉄筋コンクリート造２階建	平成３年９月５日	庁舎　10 指令機器　6.1	・高さ対策 ・防水対策		165	135	
南消防署	高知市春野町芳原1015番地 TEL　821-9560 FAX　821-9561	4,649.23	2,543.93	鉄筋コンクリート造３階建	平成27年３月27日	60 ※地下タンク満槽時	・高さ対策 ・防水対策	【総容量20,000】 軽　油：12,000 ガソリン：8,000 （大規模災害時の高知県使用量） 軽　油：6,000 ガソリン：4,000	290	240	訓練塔（369.07㎡） 鉄筋コンクリート造（地上４階建） ・模擬火災訓練施設　・煙体験地下想定室 ・共同住宅想定訓練室　・CSR訓練場
消防団本部	高知市永国寺町６番18号 TEL　872-0690 FAX　872-0692	356.64	723.25	鉄筋コンクリート造３階建 （地下１階） （高知街分団併設）	平成元年８月29日	7.3	—		40	30	

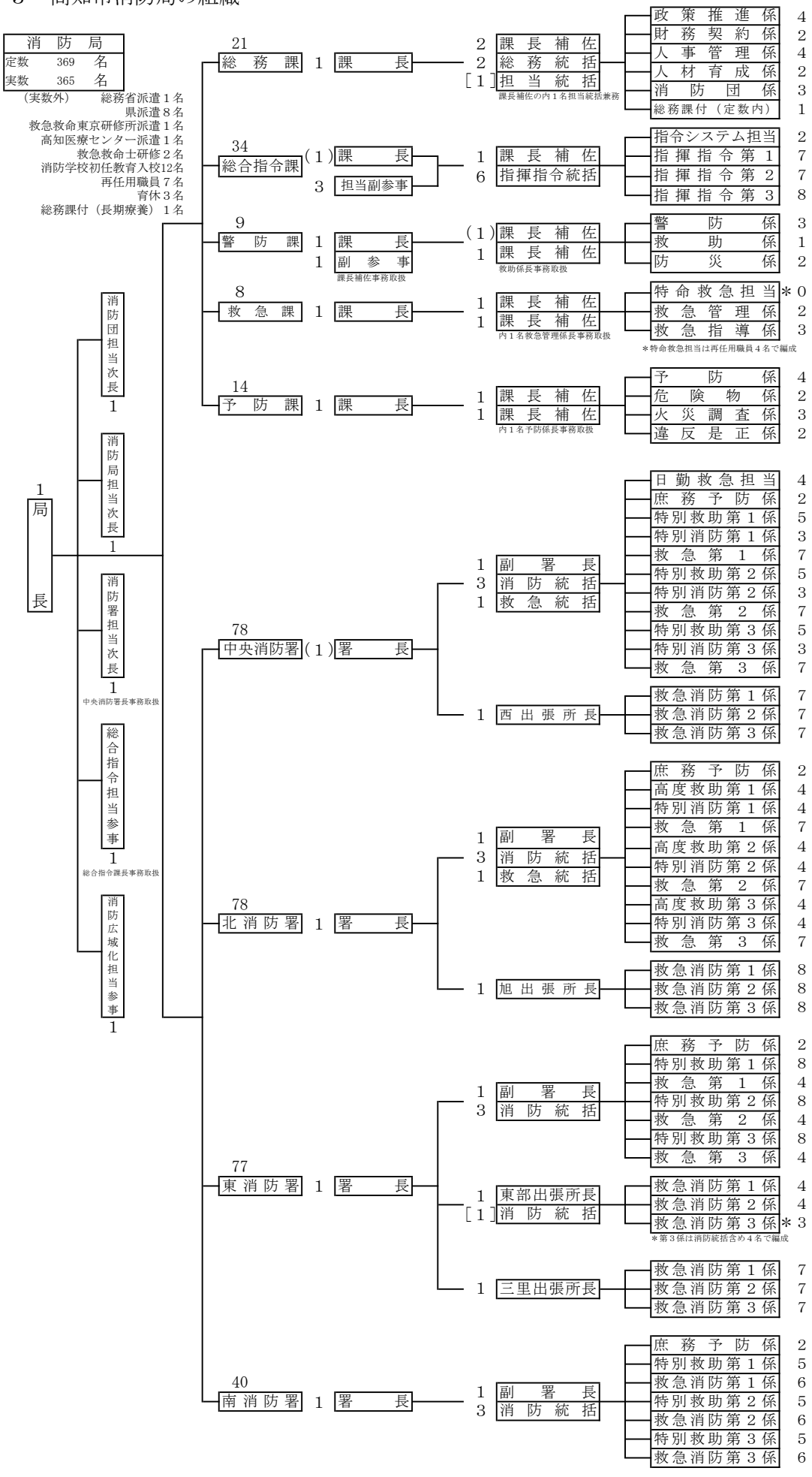
【燃料確保に係る協定】
災害時における燃料の供給に関する協定
※高知県石油業協同組合（平成11年12月１日）

食糧［各所属職員数の80%（職場にたどり着ける想定人数）］×３食×３日分
水　［各所属職員数の80%（職場にたどり着ける想定人数）］×３L×５日分　２L/本

【浸水対策】
高さ対策　・想定される浸水深より高い場所に、非常用電源装置等が設置されている。・庁舎の屋上に非常用電源装置等が設置されている。
防水対策　・水が入らない建物構造（区画）になっている。・水が入ってきても非常用電源装置が作動するように措置されている。

（令和８年４月１日）

３　高知市消防局の組織



4　事務分掌

【高知市消防局の組織に関する規則・高知市消防署の組織に関する規程】

総　務　課	(1)消防の総合企画及び調整に関すること。 (2)条例、規則及び諸規程に関すること。 (3)公印に関すること。 (4)文書に関すること。 (5)財務に関すること。 (6)渉外に関すること。 (7)消防団に関すること。 (8)職員の人事、給与、研修及び福利厚生に関すること。 (9)消防音楽隊に関すること。 (10)消防業務システム及び消防局内のネットワークに関すること。 (11)他の課の所管に属しない事項に関すること。
総合指令課	(1)水害、火災等災害の警戒、防御等に関すること。 (2)災害現場における指揮に関すること。 (3)消防通信指令システムに関すること。 (4)災害通報の受付及び出動指令に関すること。 (5)災害情報の収集及び消防活動の支援に関すること。 (6)気象情報の収集及び伝達に関すること。 (7)消防通信施設の整備及び保全に関すること。 (8)広域応援活動に関すること。
警　防　課	(1)水害、火災等災害の警戒、防御等の計画に関すること。 (2)消防機械器具に関すること。 (3)消防水利に関すること。 (4)救助業務に関すること。 (5)土地開発同意に関すること。 (6)防災対策に関すること。 (7)地域防災に関すること。 (8)国際消防救助隊に関すること。 (9)緊急消防援助隊に関すること。
救　急　課	(1)救急業務に関すること。 (2)救急救命士に関すること。 (3)救命講習に関すること。
予　防　課	(1)火災予防対策及び広報に関すること。 (2)防火対象物及び防火管理に関すること。 (3)消防用設備に関すること。 (4)建築同意に関すること。 (5)火災原因、損害調査及び被災等証明に関すること。 (6)危険物規制等に関すること。 (7)違反処理に関すること。 (8)予防関係団体との調整及び渉外に関すること。
消　防　署	(1)公印に関すること。 (2)文書に関すること。 (3)署員の人事、服務、研修及び福利厚生に関すること。 (4)署の庶務に関すること。 (5)防火対象物及び防火管理に関すること。 (6)火災予防対策及び広報に関すること。 (7)自衛消防隊の訓練指導に関すること。 (8)消防用設備に関すること。 (9)自主防災組織に関すること。 (10)危険物規制等に関すること。 (11)水害、火災の予防、警戒及び鎮圧に関すること。 (12)管轄及び受持区域内の警防対策等に関すること。 (13)救急及び救助業務に関すること。 (14)署、所内勤務に関すること。 (15)機械器具の維持管理に関すること。 (16)火災の原因及び損害の調査等に関すること。

5　署所別面積・人口・世帯数状況

署所＼区分	管轄面積(㎢)	世帯数	人口	男	女
中央消防署	42.374	47,177	85,898	40,472	45,426
中央署	10.678	20,235	34,415	16,067	18,348
西出張所	31.696	26,942	51,483	24,405	27,078
北消防署	169.285	56,664	109,043	50,449	58,594
北署	99.317	40,242	77,246	35,866	41,380
旭出張所	69.968	16,422	31,797	14,583	17,214
東消防署	39.066	40,475	73,754	34,558	39,196
東署	18.603	27,853	49,537	23,025	26,512
東部出張所	5.222	5,930	12,047	5,683	6,364
三里出張所	15.241	6,692	12,170	5,850	6,320
南消防署	57.907	19,145	38,125	18,119	20,006
南署	57.907	19,145	38,125	18,119	20,006
計	309.00	163,461	306,820	143,598	163,222

※　管轄面積について
　平成28年、面積測定方法の変更に伴い高知市の面積が309㎢に変更されたが、最新の町丁別面積が不明のため、平成28年４月１日時点の町丁別面積を参考にして、おおよその管轄面積を算出したもの。このため、管轄面積を合算しても309㎢にはならない。



６　行政区別人口統計

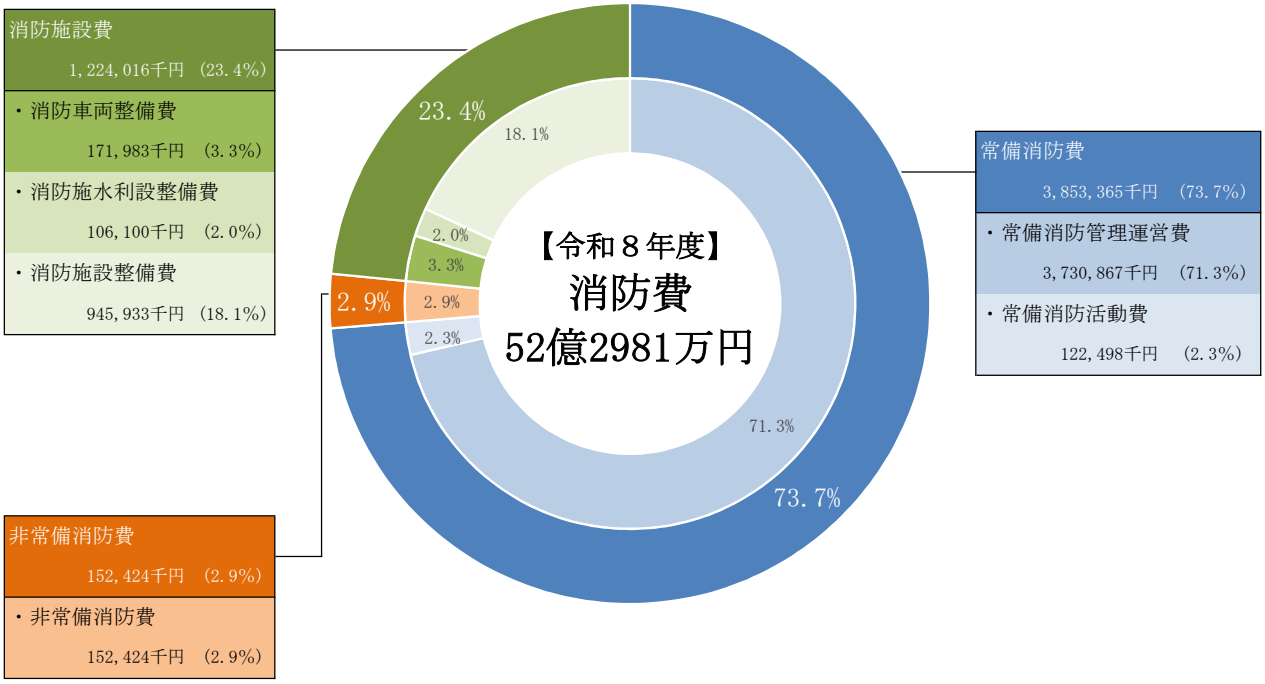
行　政　区	令和８年４月１日住民基本台帳			
	世帯数	人　口	男	女
上　　街	1,808	2,960	1,273	1,687
高　知　街	3,289	5,282	2,373	2,909
南　　街	1,943	3,135	1,419	1,716
北　　街	2,219	3,606	1,684	1,922
下　　知	8,977	15,565	7,168	8,397
江　ノ　口	9,916	16,917	7,485	9,432
小　高　坂	4,786	8,873	4,013	4,860
旭　　街	16,624	32,531	15,003	17,528
潮　　江	14,405	24,392	11,508	12,884
三　　里	5,597	10,133	4,919	5,214
五　台　山	1,095	2,037	931	1,106
高　　須	6,492	11,579	5,427	6,152
布　師　田	718	1,372	681	691
一　　宮	12,522	24,031	11,443	12,588
秦	7,947	15,984	7,407	8,577
初　　月	7,172	15,071	7,038	8,033
朝　　倉	14,056	26,714	12,814	13,900
鴨　　田	12,886	24,769	11,591	13,178
長　　浜	12,231	24,135	11,469	12,666
御　畳　瀬	169	233	104	129
浦　　戸	411	682	310	372
大　　津	5,018	9,854	4,727	5,127
介　　良	5,930	12,047	5,683	6,364
鏡	531	1,047	493	554
土　佐　山	385	796	399	397
春　　野	6,334	13,075	6,236	6,839
計	163,461	306,820	143,598	163,222

予算

1　一般会計予算と消防予算の推移

区分／年度	一般会計予算（千円）	消防予算（千円） 合計（比率%）	常備消防費	非常備消防費	消防施設費	重点施策
令和４年度	151,000,000	3,825,531 (2.53 %)	3,350,315	154,373	320,843	消防指令システム共同運用整備事業
令和５年度	148,500,000	5,394,240 (3.63 %)	3,413,483	153,205	1,827,552	消防指令システム共同運用整備事業 消防署所建設事業
令和６年度	156,100,000	4,119,185 (2.64 %)	3,459,782	155,140	504,263	消防署所建設事業 消防分団屯所建設事業
令和７年度	164,000,000	4,343,458 (2.65 %)	3,740,038	162,188	441,232	車両動態管理システム整備事業 消防署所建設事業
令和８年度	168,400,000	5,229,805 (3.11 %)	3,853,365	152,424	1,224,016	消防署所建設事業

2　消防予算の構成



（注）端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%とはならない場合がある

3　消防予算に対する負担比較

区分／年度	消防予算（千円）	人口（人）	世帯数（世帯）	負担（円） 市民一人当り	負担（円） 一世帯当り
令和４年度	3,825,531	320,722	164,084	11,928	23,314
令和５年度	5,394,240	317,639	164,077	16,982	32,876
令和６年度	4,119,185	314,116	163,985	13,114	25,119
令和７年度	4,343,458	310,029	163,543	14,010	26,559
令和８年度	5,229,805	306,820	163,461	17,045	31,994

4　年度別消防費（当初）予算内訳

目	細目	事業名	令和８年度（千円）(A)	令和７年度（千円）(B)	前年度差額（千円）(A)-(B)
消防費合計			5,229,805	4,343,458	886,347
01 常備消防費			3,853,365	3,740,038	113,327
	539	常備消防管理運営費	3,730,867	3,627,213	103,654
		001 職員給与費	3,377,752	3,279,487	98,265
		002 会計年度任用職員給与費	25,986	24,506	1,480
		003 管理運営費	83,677	76,634	7,043
		004 職場研修費	678	1,216	▲ 538
		020 施設管理運営費	102,561	109,075	▲ 6,514
		021 消火栓維持管理費	11,000	11,000	0
		022 消防無線システム管理運営費	50,027	49,927	100
		030 高所監視カメラ管理運営費	443	443	0
		033 消防指令システム管理運営費	78,743	74,925	3,818
	540	常備消防活動費	122,498	112,825	9,673
		001 常備消防活動費	108,570	96,155	12,415
		031 消防音楽隊推進事業費	390	390	0
		033 救助隊強化推進事業費	6,147	4,718	1,429
		034 地域防災力育成強化事業費	0	118	▲ 118
		035 常備消防活動強化事業費	443	803	▲ 360
		036 救急救命講習事業費	973	2,552	▲ 1,579
		090 緊急消防援助隊等活動体制整備事業費	1,891	2,736	▲ 845
		093 消防総合支援事業費負担金	4,084	5,353	▲ 1,269
02 非常備消防費			152,424	162,188	▲ 9,764
	544	非常備消防費	152,424	162,188	▲ 9,764
		001 団員報酬	61,447	63,301	▲ 1,854
		002 管理運営費	30,988	30,720	268
		030 消防団員等公務災害補償費	3,661	3,661	0
		031 消防団員退職報償金	16,010	18,775	▲ 2,765
		032 消防団員等公務災害補償基金掛金	19,644	19,644	0
		033 消防団運営交付金	17,951	18,041	▲ 90
		035 車両動態管理システム整備事業費	0	5,546	▲ 5,546
		090 消防団安全装備品等緊急整備事業費	2,723	2,500	223
03 消防施設費			1,224,016	441,232	782,784
	546	消防車両整備費	171,983	238,834	▲ 66,851
		061 消防ポンプ自動車等整備事業費	122,800	190,000	▲ 67,200
		063 災害救助ボート購入費	6,449	8,834	▲ 2,385
		072 救急高度化推進事業費	42,734	40,000	2,734
	549	消防水利施設整備費	106,100	161,800	▲ 55,700
		052 消火栓設置費	48,000	47,400	600
		060 非耐震性防火水槽撤去事業費	50,900	50,000	900
		094 防火水槽設置費	7,200	64,400	▲ 57,200
	550	消防施設整備費	945,933	40,598	905,335
		050 消防署所建設事業費	1,100	37,800	▲ 36,700
		051 消防署所施設整備事業費	37,363	2,230	35,133
		054 東消防署三里出張所建設事業費	900,000	0	900,000
		065 消防分団屯所建設事業費	7,470	568	6,902

人事

1　職員の諸手当支給基準

⑴　消防吏員の消防業務手当

支給基準	金　額	支　給　対　象　業　務
1件	360円	火災業務又は救助業務に従事した職員（①）
1件	460円	①のうち消防車両を運転し緊急走行に従事した職員
1件	120円	救急業務又はその支援業務に従事した職員（②）
1件	170円	②のうち消防車両を運転し緊急走行に従事した職員
1件	240円	高度救急隊員の任命を受け救急業務に従事した職員（③）
1件	290円	③のうち消防車両を運転し緊急走行に従事した職員
1件	100円	その他消防に関する業務に従事した職員（④）
1件	150円	④のうち消防車両を運転し緊急走行に従事した職員
1件	780円	スクーバ式潜水器具を着用して潜水作業に従事した職員
1日	110円	通信指令業務に従事し、緊急通報を受信した職員
1日	1,440円	高知県内広域消防相互応援協定等に基づき、異常な自然現象により重大な災害が発生し、又は発生するおそれがある市町村に出動し、消防の応援等の業務に従事した職員（⑤）
1日	2,880円	⑤のうち、消防長が別で定める著しく危険な区域において業務に従事した場合
1日	2,880円	消防組織法（昭和22年法律第226号）第45条第1項に規定する緊急消防援助隊として、災害が発生した市町村に出動し、同法第44条第1項に規定する消防の応援等の業務に従事した職員

その勤務での出動件数ごとに、上記に掲げる区分に応じ、定める額を支給する。ただし、当該1事案になされた業務が2以上の消防業務手当の支給要件に該当することとなる場合は、その支給額の上位の区分による消防業務手当を支給するものとする。

⑵　その他の手当

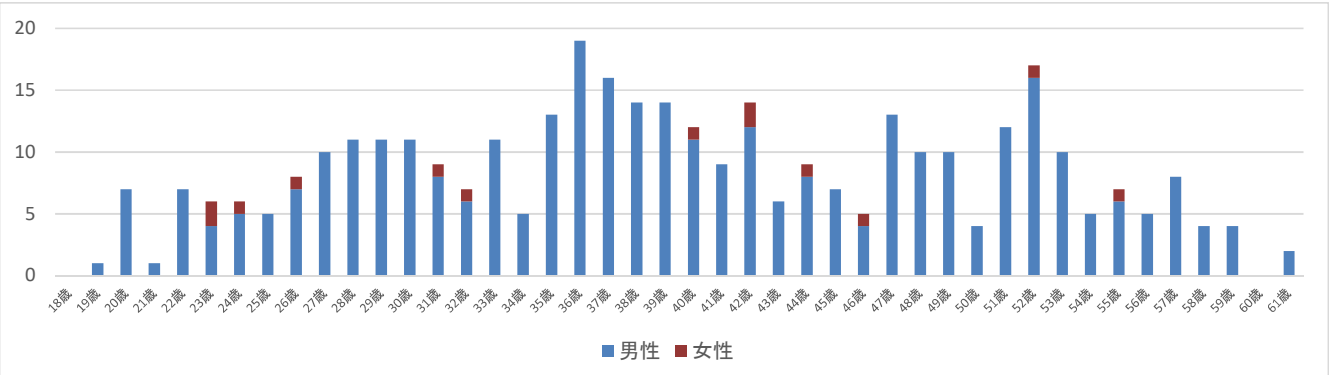
名　　称	支給基準	金　額	支　給　対　象　業　務
消防夜間業務手当	1回	410円	正規の勤務時間内の業務が深夜において行われる業務（深夜勤務時間2時間未満）
		730円	正規の勤務時間内の業務が深夜において行われる業務（深夜勤務時間2時間以上4時間未満）
		1,100円	正規の勤務時間内の業務が深夜において行われる業務（深夜勤務時間4時間以上）
消防宿日直手当	1回	6,400円	消防職員の宿日直
夜間勤務手当	1当務 25/100×勤務時間		正規の勤務時間として深夜に行われる業務の時間

2　職員の年齢調

（令和８年４月１日）

階級 / 年齢	正　監	監	司令長	司　令	司令補	士　長	副士長	士	その他	合計
実　数	1	5	11	38 (1)	125 (2)	99 (2)		83 (5)	3 (3)	365 (13)
18										0
19								1		1
20								7		7
21								1		1
22								7		7
23								6 (2)		6 (2)
24								6 (1)		6 (1)
25								5		5
26								8 (1)		8 (1)
27								10		10
28								11		11
29								11		11
30						6		5		11
31						6		2	1 (1)	9 (1)
32						6		1 (1)		7 (1)
33						9		2		11
34						5				5
35						13				13
36					2	17				19
37					6	10				16
38					7	7				14
39					10	4				14
40					8	4 (1)				12 (1)
41					8	1				9
42					10 (1)	4 (1)				14 (2)
43					5	1				6
44				1	6 (1)	2				9 (1)
45					5	2				7
46					4				1 (1)	5 (1)
47					13					13
48				1	9					10
49				2	6	2				10
50				2	2					4
51			2	4	6					12
52			1	6 (1)	10					17 (1)
53		1	1	5	3					10
54			1	2	2					5
55			1	4	1				1 (1)	7 (1)
56		1		4						5
57	1	1	2	4						8
58		1	1	2						4
59		1	2	1						4
60										0
61					2					2
平均年齢	57.0	56.6	55.1	53.3	44.9	36.1	0.0	26.0	44.0	39.6

※( )は女性職員の内数

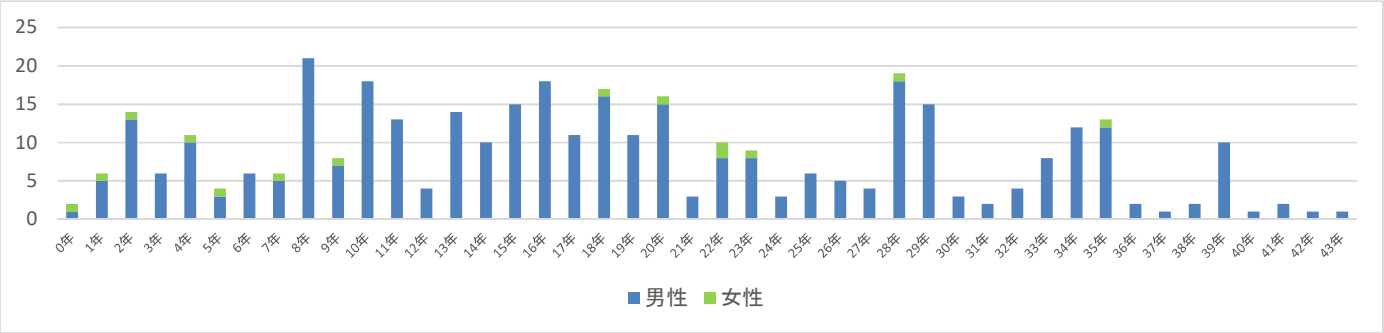


3　職員の勤続年数調

（令和８年４月１日）

階級 / 年数	正　監	監	司令長	司　令	司令補	士　長	副士長	士	その他	合計
実　数	1	5	11	38 (1)	125 (2)	99 (2)		83 (5)	3 (3)	365 (13)
0								1		1
1								7 (1)		7 (1)
2								14 (1)		14 (1)
3								6		6
4								11 (1)		11 (1)
5								4 (1)		4 (1)
6								6		6
7								6 (1)		6 (1)
8						10		11		21
9						2		4	1 (1)	7 (1)
10						10		8		18
11						8		5		13
12						4				4
13						13				13
14					3	7				10
15					5	10				15
16					9	9				18
17					9	3				12
18					10	7 (1)				17 (1)
19					8	3				11
20					11	5 (1)				16 (1)
21										0
22				2	7 (1)	3			1 (1)	13 (2)
23					7 (1)					7 (1)
24					2	2				4
25				1	5	1				7
26		1		1	3					5
27				1	1					2
28			1	2 (1)	16	2				21 (1)
29				3	12					15
30			1	1	1					3
31					2					2
32				2	2					4
33			2	4	2					8
34		1	1	8	2					12
35			1	6	5				1 (1)	13 (1)
36			1	1						2
37					1					1
38		1		1						2
39	1	1	2	5	1					10
40			1							1
41		1	1							2
42										0
43					1					1
平均年数	39.0	35.6	35.3	32.7	23.5	14.4	0.0	5.5	22.0	18.4

※( )は女性職員の内数



4　過去５年間の職員公務災害等取扱状況

	現場			訓練中	通勤災害	その他	合計
	火災	救助	救急				
令和３年度				1		2	3
令和４年度				1			1
令和５年度				1			1
令和６年度	1		3	3		1	8
令和７年度				3	2		5

5　勤務延長・再任用職員

⑴　年度別勤務延長・再任用職員数

階級／年度	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	合計
令和４年度	1	1	1	5	8
令和５年度	勤務延長				0
	再任用（短時間勤務）		5	3	8
令和６年度	勤務延長				0
	再任用（短時間勤務）		4	5	9
令和７年度	勤務延長		3		3
	再任用（短時間勤務）		4	5	9
令和８年度	勤務延長		2		2
	再任用（短時間勤務）		2	5	7

※　令和５年度から制度改正

⑵　年齢別勤務延長・再任用職員数

（令和８年４月１日）

階級／年齢	勤務延長		再任用（短時間勤務）		合計
	消防司令補	消防士長	消防司令補	消防士長	
60歳					0
61歳	2			3	5
62歳					0
63歳			2	2	4
64歳					0
65歳					0

⑶　所属及び業務内容

所属	係・担当	主な業務内容	合計
総務課	消防団係	消防団事務	1
総合指令課	―	指令事務	1
救急課	特命救急担当	転院搬送	4
中央署	日勤救急	救急業務（日勤）	1
中央署	庶務予防係	庶務予防事務	1
南署	救急消防隊	消防・救急業務（交替制）	1

人材育成

1　過去５年間の職員教養状況

研修機関＼年度			令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
高知県消防学校		初任教育	4	12	6	14	6
		救助科	4	4	4	4	
		救急科	4	12	6	14	6
		予防査察科(隔年開催)	2		2		2
		火災調査科(隔年開催)		3		2	
		警防科	3	3	3	3	
		幹部科	派遣中止	4	2	2	4
		火災性状体験研修	22	29	19	14	30
		火災性状指導者研修	2	5	5		
		若年層研修	8	6	8	8	8
		予防査察指導者育成研修（隔年開催）		4		4	
		地域防災指導者研修	2	2	2	2	
小　　計			51	84	57	67	56
消防大学校		幹部科		1			1
		警防科		1	1		
		救助科	1	1		1	
		救急科					
		予防科		1			
		危険物科	派遣中止				
		火災調査科				1	
		新任教官科			1		
		指揮隊長コース	1	1	1	1	1
		高度救助・特別救助コース		1			
		NBCコース		1			
		自主防災育成コース	1				
		消防団活性化コース		1			
		女性活躍推進コース					
		査察業務マネジメントコース					
小　　計			3	8	3	3	2
その他の研修	局内企画	階層別研修	46	33	32	19	25
		潜水士研修 （資格取得に伴うもの及びスキルアップ）	10		11		15
		ハラスメント・人権研修			46		
		機関員関係研修	17	41	40	53	50
	外部関係機関企画	潜水技術研修	1		1		
		潜水業務管理研修	派遣中止				
		救急救命士業務実地修練	1	1			1
		違反是正	1	1	1	1	1
		惨事ストレス研修		4			
小　　計			76	80	131	73	92
合　　計			130	172	191	143	150

※　「その他の研修」の「外部関係機関企画」については研修に専門性があり、継続して実施しているものを掲載。

２　職員の資格取得（講習修了）者数状況

令和８年４月１日

種　　別	所属別資格取得・講習修了者数													
	総務課（局幹部含む）	総合指令課	警防課	救急課	予防課	中央署		北署		東署			南署	合計
						中央	西	北	旭	東	東部	三里	南	
大型自動車運転免許	27	24	6	5	12	35	15	30	9	29	4	9	26	231
中型自動車運転免許	12	11	3	6	3	16	4	20	9	13	7	13	11	128
２級小型船舶操縦士	28	19	6	4	10	33	9	22	9	24	7	13	19	203
玉掛け技能講習	15	15	5	3	7	14	3	16	7	17	1	2	17	122
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	20	13	5	1	5	15	4	10	1	7	3	4	9	97
小型移動式クレーン技能講習	17	13	4		7	17	7	12	5	23	2	3	15	125
巻上げ機運転業務特別教育	3	3			1	9		6	2	9			8	41
クレーン運転業務特別教育	4	2	1		3	3	1	6	3	3		1	5	32
小型車両系建設機械（３ｔ級）運転特別教育（整地等）	4	5	1		4	4	4	8	1	4		1	12	48
小型車両系建設機械（３ｔ級）運転特別教育（解体用）	4	5	1		4	4	4	8	1	4		1	10	46
潜水士	27	26	7	2	11	22	9	18	11	30	3	7	20	193
第一種衛生管理者	7	3	1	2		2	1	1		2	1	1	3	24
救急救命士	5	5	2	7		18	6	18	10	8	4	8	14	105
指導救命士（高知県救急医療協議会認定）	2	1		5		2	1	3	1	1		2	2	20
予防技術資格者（防火査察）	12	12		1	5	9	4	10	2	7	2	9	5	78
予防技術資格者（消防用設備等）	7	4			5	3	2	2	1	3	1	4	2	34
予防技術資格者（危険物）	4	2			4	2	1	3	1	1	1	4	4	27

音楽隊

消防音楽隊

消防音楽隊は、平成10年４月１日に高知市が中核市に移行し、また、平成14年には高知県で国体が開催されることなどから、消防のイメージアップ、防火・防災意識の普及や消防広報の積極的な推進を目的に、平成11年に高知県内では初、四国でも徳島市に次いで２番目の消防音楽隊として発足しました。

消防職員に限らず、消防団員も含めて編成し、文字どおり消防の音楽隊として発足したものの、経験者は数名しかおらず、初めて楽器を手にする隊員がほとんどでした。市民に愛される消防音楽隊を目指し、平成13年２月から演奏会を開催し、高知国体、ねんりんピック、高知龍馬マラソンでも活躍してきました。令和３、４年度は新型コロナウイルス感染症の影響で広く演奏会を開催することはできませんでしたが、活動の制限がある中でも練習を積み重ねてきました。令和３年度に20年ぶりにリニューアルした制服を着て本格的な演奏を目標に、活動しています。

名　称　：高知市消防音楽隊
発　足　：平成11年４月１日
所　管　：消防局総務課
構　成　：消防職員、消防団員、一般

- 毎日勤務　（ ２名）
- 交替制勤務（ ２名）
- 消防団員　（ ７名）
- 一般、講師（ 22名）

33名



令和６年２月18日　演奏の様子（高知龍馬マラソンゴール地点）

音楽隊の編成等

区　分	隊　長	副隊長	楽　長	隊　　員					合計
階　級	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防司令長	消防司令補	消防士	消防団員	一般・講師	
人　員	1	1	1			1	7(3)	22(11)	33(14)

※　（　）は女性の内数

楽器編成

- フルート
- クラリネット
- アルトサックス
- テナーサックス
- バリトンサックス
- トランペット
- トロンボーン
- バストロンボーン
- ホルン
- ユーフォニウム
- チューバ
- パーカッション

活動状況　（令和７年度）

月／項目	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	1月	２月	３月	合計
練習回数	4	4	4	5	3	4	3	1	3	4	4	4	43
演奏回数	1	1		1	1	1	2	2	1	2	1	2	15

その他
各種協定状況

No.	協定名	相手方	締結日（又は施行日）	所管課
1	産官学連携の協力推進に関する協定書	国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学	令和元年10月29日	総務課
2	高知県消防総合支援事業等の推進に関する協定書	高知県	令和５年２月９日	
3	高知県内広域消防相互応援協定	高知県、高知県内市町村、消防の一部事務組合、消防を含む一部事務組合	令和６年４月１日	警防課
4		香美市消防本部管内の水難事故における高知市消防局の応援に関する覚書	令和６年８月１日	
5		仁淀消防組合消防本部管内の水難事故における高知市消防局の応援に関する覚書	令和６年８月１日	
6	高知自動車道大豊須崎間に係る消防業務に関する覚書	９消防本部ほか	平成14年９月９日	
7	高知自動車道大豊須崎東間消防相互応援協定	高知自動車道大豊須崎東間敷設市町村（組合消防含む。）	平成14年９月９日	
8	鉄道災害時の安全対策に関する覚書	四国旅客鉄道株式会社　安全推進室	平成15年８月１日	
9	大規模地震災害時における緊急消防援助隊の活動拠点として敷地及び付帯施設を使用することに関する協定書	学校法人土佐高等学校	平成25年６月14日	
10		高知学芸中学高等学校	平成25年６月14日	
11	高知東部自動車道高知南ＩＣ・なんこく南ＩＣ間消防相互応援協定	南国市	平成27年３月22日	
12	国道56号線仁淀川大橋４車線化に伴う消防相互応援に関する覚書	土佐市消防本部	平成27年４月13日	
13	緊急用開口部の使用に関する協定書	西日本高速道路株式会社　四国支社　高知高速道路事務所	平成28年１月４日	
14	大規模災害時における緊急消防援助隊の宿営地として敷地等を使用することに関する協定書	学校法人土佐塾学園	平成29年11月22日	
15		学校法人高知学園	令和２年７月16日	
16	災害時等における回転翼航空機の離着陸場の使用に関する協定書	学校法人土佐塾学園	令和８年３月26日	
17	産官学連携の協力推進に関する協定書	国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学	令和３年10月29日	
18		学校法人常翔学園大阪工業大学		
19		株式会社ファーストパーソン		
20	救急救命士に対する指示並びに救急隊員への指導及び助言に関する協定書	高知赤十字病院	平成15年11月１日	救急課
21		近森病院	平成15年11月１日	
22		高知脳神経外科病院	平成15年11月１日	
23		愛宕病院	平成15年11月１日	
24		国吉病院	平成15年11月１日	
25		岡村病院	平成15年11月１日	
26		いずみの病院	平成15年11月１日	
27		国立高知病院	平成15年11月１日	
28		高知医療センター	平成17年２月26日	
29	集団災害等における救急医療活動についての協定書	日本赤十字社　高知県支部	平成19年７月５日	
30		高知県・高知市病院企業団立高知医療センター	平成22年７月23日	
31		社会医療法人近森会　近森病院	平成24年11月22日	
32		医療法人新松田会　愛宕病院	平成25年２月22日	
33		独立行政法人国立病院機構高知病院	平成26年２月６日	
34	高知市病院派遣型救急ワークステーションの設置に関する協定書	高知赤十字病院	平成31年２月15日	
35		近森病院	令和４年４月20日	
36		高知県・高知市病院企業団立高知医療センター	令和７年９月26日	
37	住宅用火災警報器の普及・維持管理対策に関する協定	四国ガス㈱高知支店	令和６年３月22日	予防課

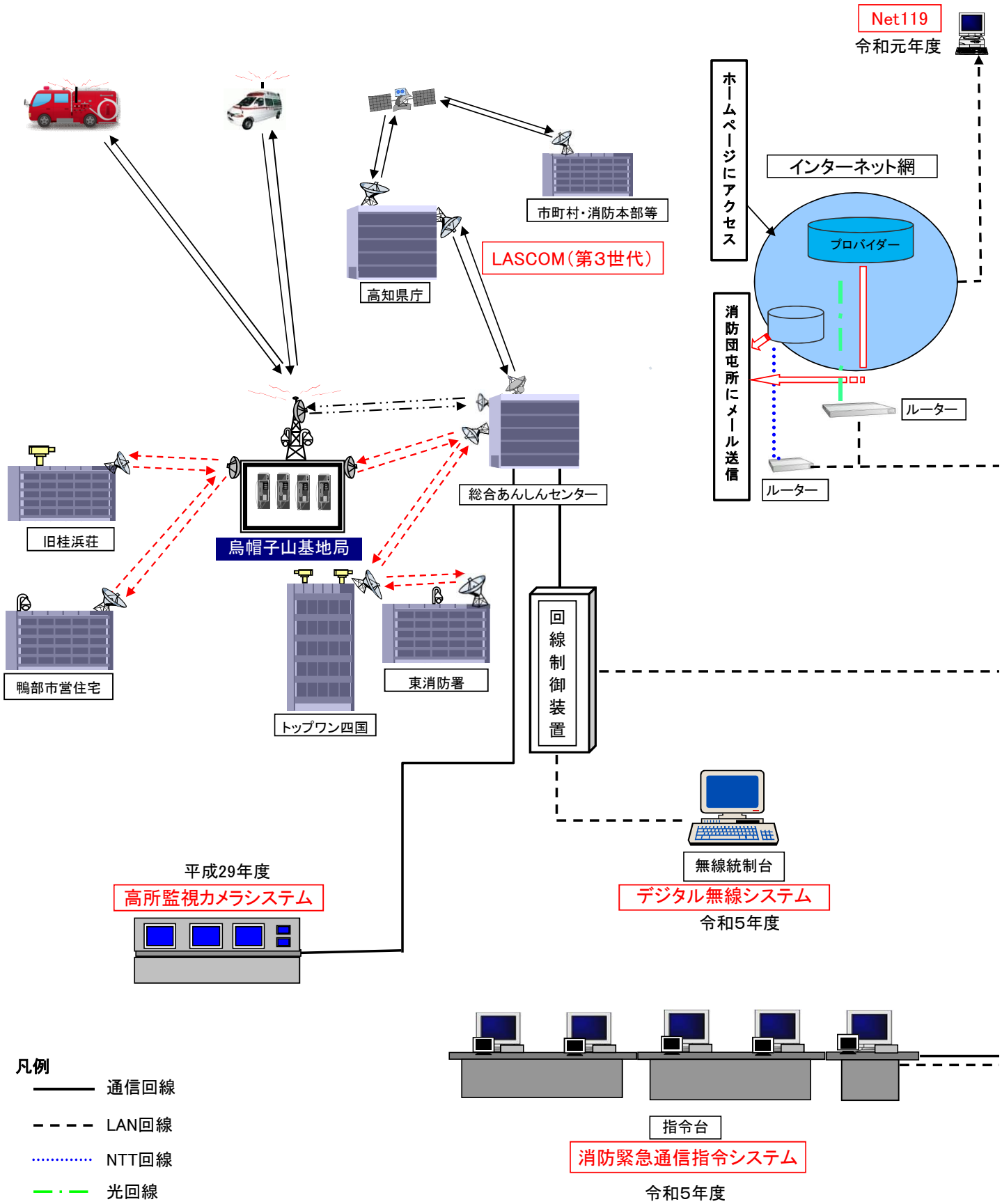
総合指令編

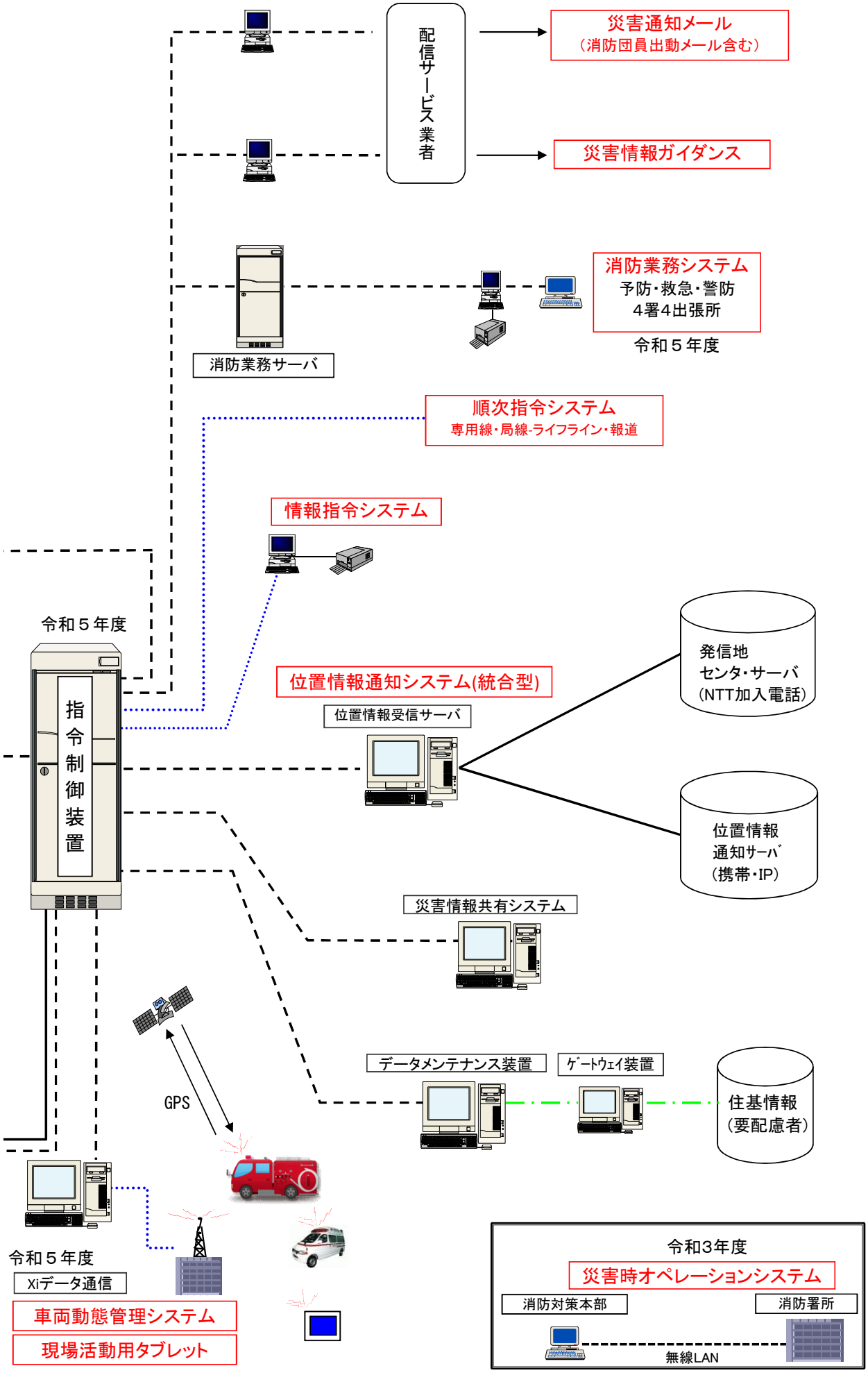
通　　信

通　　信

1　消防通信系統図

令和８年４月現在




配信サービス業者
災害通知メール
（消防団員出動メール含む）
災害情報ガイダンス
消防業務システム
予防・救急・警防
4署4出張所
令和５年度
消防業務サーバ
順次指令システム
専用線・局線-ライフライン・報道
情報指令システム
令和５年度
指令制御装置
位置情報通知システム(統合型)
位置情報受信サーバ
発信地
センタ・サーバ
（NTT加入電話）
位置情報
通知サーバ
（携帯・IP）
災害情報共有システム
GPS
データメンテナンス装置
ゲートウェイ装置
住基情報
（要配慮者）
令和５年度
Xiデータ通信
車両動態管理システム
現場活動用タブレット
令和3年度
災害時オペレーションシステム
消防対策本部
消防署所
無線LAN

2　高所監視カメラ

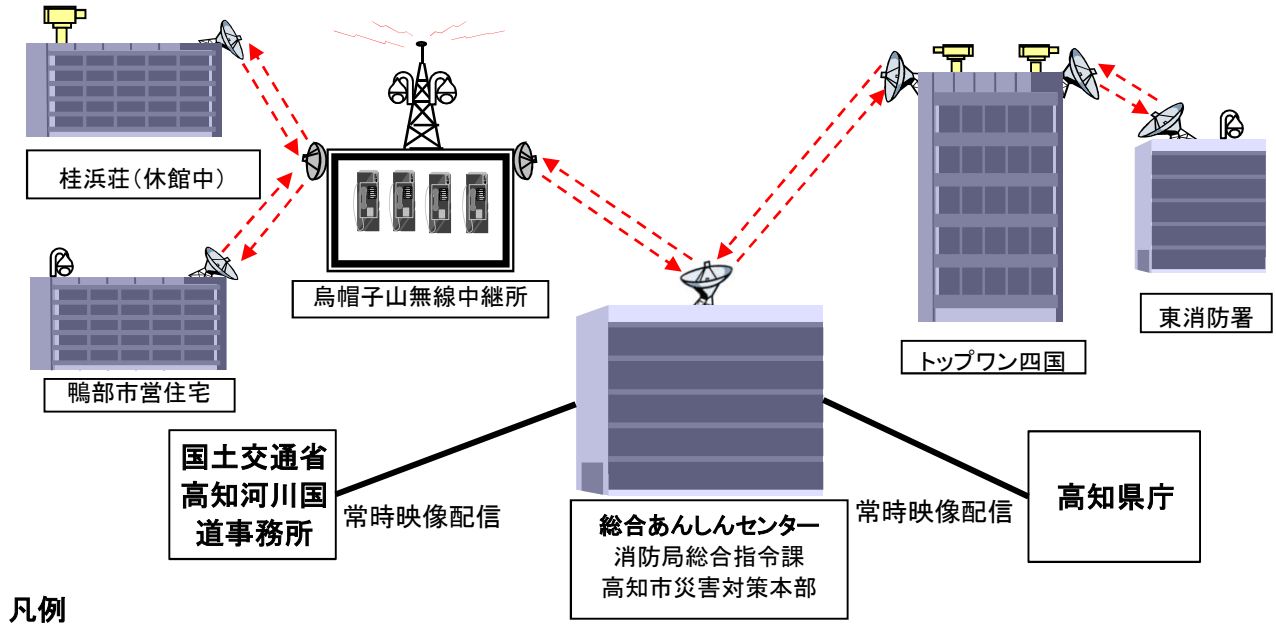
⑴　概　要

平成９年に整備した高所監視カメラ３台（トップワン四国２台、旧桂浜荘１台）の更新に合わせ、市内３か所（烏帽子山無線中継所２台、鴨部市営住宅１台、東消防署１台）に新たに４台カメラを追加し、全７台のカメラにより市街地の80%をカバーする高所監視カメラシステムの整備が完了し、平成29年11月１日から運用を開始しました。

高所監視カメラは、高知市災害対策本部でも操作、映像確認が可能となっており、火災発生時の状況や台風、豪雨災害等の浸水状況の監視をはじめ、発生が危惧されている南海トラフ地震発生時における海岸線の津波監視体制等にも役立てられています。

また、高所監視カメラの映像は、高知県庁及び国土交通省高知河川国道事務所にも常時配信され、他機関との情報共有も図られています。

⑵　高所監視カメラネットワーク網





3　通信回線種別

種　別	回線数等	用　途	契約･設置事業者等
加入電話	各 署 所１回線 各　課１回線	代表電話、直通電話	NTT西日本
内線電話	署　２回線 出 張 所１回線	署所間(市役所内)の連絡用電話	NTT西日本 (ビジネスイーサワイド)
FAX	局　１回線 総合指令課１回線 各　署　所１回線	署所･局用FAX	NTT西日本
専用線(メタル回線)	各１回線	各関係機関連絡用	NTT西日本
専用線(光回線)	２ルート各18ch	本庁とのデータ通信	高知市敷設
光回線(VPN)	署所各１回線 局、団本部各１回線	職員情報共有システム	NTT西日本 (ビジネスイーサワイド)
高知県情報ハイウェイ	１回線 (VPN)	消防救急デジタル無線アプローチ回線	高知県(STNet)
高知県防災行政無線	２回線	県内行政機関の通信網	高知県
携帯電話	各署所・各課 計43台	通常業務、災害活動用	NTTドコモ (21台) au　(22台)
衛星携帯電話	各署所１台　局４台 (固定２)　計12台	災害時の非常通信用	NTTドコモ (ワイドスターⅡ)
衛星通信	14GHz帯	総務省ほか導入行政機関(県内全市町村、全消防本部)との通信	自治体衛星通信機構 (Lascom)

4　消防無線通信施設

⑴　無線チャンネルの種別等

名　称	型式	周波数	名称	型式	周波数
統制波１	5K80G1D 5K80G1E	260 MHz帯	活動波４	5K80G1D 5K80G1E	260 MHz帯
統制波２			活動波５		
統制波３			防災相互波 (アナログ)	F3E	150 MHz帯
主運用波１			署活波１	F3E	400 MHz帯
主運用波２			署活波２		
主運用波３			ヘリテレ交信	F3E	380 MHz帯
主運用波４			陸上多重 (デジタル無線用 アプローチ回線)	9M00G7W	7.5 GHz帯
主運用波５					
主運用波６					
主運用波７					
活動波１			衛星多重 (Lascom)	7M38D7WG7W	14 GHz帯
活動波２					
活動波３					

⑵　基地局

区　分 設置場所	実装チャンネル	空中線 電　力	設　置　年　月
烏帽子基地局	統制波１・２・３・主運用波７ 活動波１・２・３・４・５	20 W	平成25年２月

※　基地局の通信所は、総合あんしんセンター5階消防局総合指令課(高知市丸ノ内一丁目7番45号)

⑶ 移動局

		車載（10W）	車載（１W）	卓上型可搬（10W）	携帯デジタル（５W）	可搬デジタル（10W）	携帯アナログ（５W）	可搬アナログ（10W）	署活系（１W）	合　計
消　防　局		26	1	5	16	6	5	1	16	76
消防団本部		2		1	2	1				6
消　防　分　団		50			132					182
中央消防署	中　央　署	10		1	9	1	1		9	31
	西出張所	4		1	4	1	1		8	19
北消防署	北　　署	11		1	9	1	1		9	32
	旭出張所	3		1	4	1	1		8	18
東消防署	東　　署	9		1	8	1	1		9	29
	東部出張所	2		1	4	1	1		4	13
	三里出張所	3		1	4	1	1		7	17
南消防署	南　　署	10		1	8	1	1		12	33
合　　計		130	1	14	200	15	13	1	82	456

警　防　編

消　　防

救　　助

防　　災

緊急消防援助隊

国際消防救助隊

消　防

1　消防機械配備状況

（1）　消防車両等

所属 ＼ 車種	消防局	中央署		北署		東署			南署	合計
		中央	西	北	旭	東	東部	三里	南	
ポンプ車	2	2	1	2	1	2		1	2	13
タンク車	4	1	1	1	1	1	1	1	1	12
はしご車		1		1						2
多目的ポンプ車		1								1
化学車						1				1
水槽車			1						1	2
救助工作車		1		1		1			1	4
救急車	1	3	1	4	1	2	1	1	3	17
救助支援車	2			1		1				4
災害支援車	1									1
津波・大規模風水害対策車						1				1
重機及び重機搬送車									1	1
燃料補給車	1									1
無線中継車	1									1
指揮車	2									2
指揮広報車		1		1		1			1	4
火災調査車										0
普及啓発車	1									1
予防啓発車				1						1
救命講習車	1									1
査察車	1									1
資機材搬送車	2									2
人員搬送車	3					1				4
作業車	3									3
マイクロバス	2									2
ボートトレーラー	2	1	1	1	1	1	1	1	1	10
二輪車	3	2	1	2	1	2	1	1	1	14
合計	32	13	6	15	5	14	4	5	12	106

※詳細は次頁、消防車両等内訳表参照

⑵　消防車両等内訳表

区分／所属		車種車名			ぎ装メーカー	年式	備考
消防局		査　察　車	日　産	SUV車	日　産	平成28年	
		予防啓発車	トヨタ	普通貨物		平成８年	
		救命講習車	日　産	普通貨物		平成26年	
		普及啓発車	日　産	普通貨物		平成29年	
		資機材搬送車１	スズキ	軽自動車バン		平成26年	
		資機材搬送車３	日　産	小型トラック		平成11年	
		人員搬送車１	トヨタ	Ｓワゴン		平成18年	
		人員搬送車２	トヨタ	Ｓワゴン		平成28年	
		旧北指揮広報車	日　産	SUV車	日　産	平成15年	
		無線中継車※	トヨタ	ワンボックス		平成25年	
		作業車１号	日　野	中型トラック		平成25年	バンボディ・最大積載量３ｔ
		作業車２号	日　野	中型トラック		平成25年	平ボディ・最大積載量３ｔ
		作業車３号	三　菱	中型トラック		平成５年	平ボディ・最大積載量２ｔ
		マイクロバス	日　野	29人乗り	キンパイ	令和３年	人員搬送車Ⅲ
		マイクロバス	日　産	26人乗り		平成15年	
		指　揮　車	トヨタ	ワンボックス	キンパイ	令和４年	
		指　揮　車※	トヨタ	ワンボックス	ヨコハマモーターセールス	平成24年	予備指揮車
		消　防　車	日　野	タンク車	Ｇ　Ｍ	平成13年	予備タンク車１・1,700L水槽付
		消　防　車	いすゞ	タンク車	ドライ	平成21年	予備タンク車２・1,500L泡混合装置付
		消　防　車	いすゞ	タンク車	モリタ	平成12年	予備タンク車３・1,500L水槽付
		消　防　車	三　菱	タンク車	日本機械	平成12年	予備タンク車４・1,700L水槽付
		消　防　車	日　産	ポンプ車	小　川	平成13年	予備ポンプ車１
		消　防　車	いすゞ	ポンプ車	吉　谷	平成15年	予備ポンプ車２
		救　急　車	トヨタ	高規格	トヨタ	平成22年	救急車21
		救助先行車１※	スズキ	SUV車	スズキ	令和７年	
		救助先行車２※	三　菱	ピックアップトラック	三　菱	令和８年	
		燃料補給車※	三　菱	小型トラック		平成25年	軽油990L
中央署	中央	１　号　車	日　野	タンク車	モリタ	平成26年	1,500L水槽付・CAFS付
		２　号　車	日　野	ポンプ車	モリタ	平成24年	
		３　号　車	日　野	ポンプ車	小　川	令和６年	
		救　急　車	トヨタ	高規格	トヨタ	令和５年	救急車５
		救　急　車	トヨタ	高規格	トヨタ	平成29年	救急車15
		救　急　車	トヨタ	高規格	トヨタ	平成25年	救急車19
		救助工作車	日　野	Ⅱ型	モリタ	平成25年	
		はしご車	日　野	35m級	モリタ	平成27年	先端屈折式・水路管付
		多目的ポンプ車	日　野	ポンプ車	モリタ	令和元年	13mブーム・900L水槽付・CAFS付
		指揮広報車	日　産	SUV車	日　産	平成25年	
	西	１　号　車	日　野	タンク車	長　野	令和６年	1,300L水槽付
		２　号　車	日　野	ポンプ車	吉　谷	平成26年	
		救　急　車	トヨタ	高規格	トヨタ	平成28年	救急車10
		水　槽　車	三　菱	水槽車	日本機械	平成７年	10,000L水槽付・小型ポンプ付
北署	北	１　号　車	日　野	タンク車	モリタ	平成25年	1,500L水槽付・CAFS付
		２　号　車	トヨタ	ポンプ車	小　川	平成25年	
		３　号　車	トヨタ	ポンプ車	ドライ	令和４年	
		救　急　車	トヨタ	高規格	トヨタ	平成29年	救急車１
		救　急　車	トヨタ	高規格	トヨタ	令和３年	救急車６
		救　急　車	スズキ	軽自動車	小　川	平成29年	救急車20
		救　急　車	トヨタ	高規格	トヨタ	平成22年	予備救急車17
		救助工作車	日　野	Ⅲ型	帝国繊維	平成28年	
		はしご車	ベンツ	30m級	帝国繊維	令和６年	先端屈折式・水路管付
		特殊災害救助支援車	日　野	中型トラック	帝国繊維	令和３年	ＮＢＣ災害等対応
		指揮広報車	トヨタ	SUV車	トヨタ	令和８年	
	旭	１　号　車	日　野	タンク車	長　野	令和４年	1,500L水槽付
		２　号　車	トヨタ	ポンプ車	モリタ	平成26年	600L水槽付・CAFS付
		救　急　車	トヨタ	高規格	トヨタ	令和７年	救急車８
東署	東	１　号　車	日　野	タンク車	モリタ	平成26年	1,500L水槽付・CAFS付
		２　号　車	トヨタ	ポンプ車	小　川	平成25年	
		３　号　車	トヨタ	ポンプ車	ドライ	令和４年	
		救　急　車	トヨタ	高規格	トヨタ	令和４年	救急車２
		救　急　車	トヨタ	高規格	トヨタ	平成26年	予備救急車18
		救助工作車	日　野	Ⅱ型	帝国繊維	令和元年	
		水難救助支援車	日　野	中型トラック	日本機械	平成31年	
		災害支援車※	日　野	支援車Ⅰ型	ヨコハマモーターセールス	平成22年	
		津波・大規模風水害対策車※	日　野	大型トラック	帝国繊維	平成28年	小型特殊バギー積載
		化　学　車	日　野	Ⅳ型化学車	モリタ	平成22年	水2,000L・泡原液1,600L
		指揮広報車	日　産	SUV車	日　産	平成25年	
		人員搬送車３	日　産	普通車		平成７年	
	東部	１　号　車	日　野	タンク車	モリタ	平成29年	1,200L水槽付・泡混合装置付
		救　急　車	トヨタ	高規格	トヨタ	平成31年	救急車７
	三里	１　号　車	日　野	タンク車	長　野	平成24年	1,500L水槽付・泡混合装置付
		２　号　車	日　野	ポンプ車	モリタ	平成24年	
		救　急　車	トヨタ	高規格	トヨタ	令和６年	救急車11
南署	南	１　号　車	日　野	タンク車	日本機械	平成24年	1,500L水槽付・CAFS付
		２　号　車	日　野	ポンプ車	モリタ	平成24年	
		３　号　車	日　野	ポンプ車	Ｇ　Ｍ	平成20年	
		救　急　車	トヨタ	高規格	トヨタ	令和３年	救急車３
		救　急　車	トヨタ	高規格	トヨタ	令和元年	救急車13
		救　急　車	トヨタ	高規格	トヨタ	平成22年	予備救急車16
		救助工作車	日　野	Ⅱ型	帝国繊維	令和２年	
		水　槽　車	いすゞ	水槽車	吉　谷	令和４年	10,000L水槽付・小型ポンプ付
		重機及び重機搬送車※	日　野	大型トラック	船　山	令和２年	クレーン付・重機（３ｔ未満）
		指揮広報車	日　産	SUV車	日　産	平成26年	

車名の後に※印を付した車両は、国の無償使用制度による車両

２　主な消防機材の配備状況

所属 / 消防機材		中央署		北署		東署			南署	消防局	合計
		中央	西	北	旭	東	東部	三里	南	警防課	
消防用ホース	65㎜	96	86	72	66	92	28	66	92	80	678
	50㎜	92	70	72	60	76	44	60	76	184	734
	40㎜	36	16	26	14	20	8	14	20	79	233
ガンタイプ放水ノズル		12	4	8	7	10	2	2	9	7	61
管鎗（ガンタイプ放水ノズル以外）		16	11	9	4	11	2	10	15	23	101
背負式水のう		12	14	9	12	7	4	7	11	12	88
チェーンソー		4	1	3	2	4	1	1	5	2	23
エンジンカッター		6	2	4	2	2	1	1	3	10	31
電動式油圧救助器具		2	1	5	1	5	1	1	5	1	22
空気呼吸器(30MPa)		25	13	25	10	20	5	10	18	4	130
有毒ガス・可燃性ガス検知器		2	1	6	1	2	1	1	2	0	16
かぎ付はしご		6	1	5	2	3		1	2	7	27
三連はしご		4	3	4	2	4	1	1	3	6	28
携帯警報器		10	2	5	1	10		2	7		37
発動発電機		6	4	6	2	6	1	2	9	4	40
投光器		6	3	6	2	5	3	3	6	5	39
救命ボート		2	1	2	1	5	1	1	2	1	16
船外機		2	3	6	2	5	2	3	3	7	33
可搬式ウインチ		3	1	3		2			1		10
可搬ポンプ（Ｂ２）			1	1		1			2		5
可搬ポンプ（Ｃ１）		3	1	2	1	2	1	1	2	7	20
無人航空機（ドローン）		2							2	1	5

3　消防水利状況（各年４月１日現在）

⑴　消火栓整備状況表

	区分＼年	令和６年	令和７年	令和８年
消火栓	消火栓総数	8,682	8,664	8,659
	上記のうち耐震消火栓	228	253	282
	耐震化率	2.63%	2.92%	3.26%

⑵　防火水槽整備状況表

	区分＼年	令和６年	令和７年	令和８年
防火水槽	100㎥以上	46（38）	47（39）	47（39）
	60㎥以上100㎥未満	80（66）	80（66）	79（66）
	40㎥以上60㎥未満	275（85）	276（86）	277（87）
	合計	401（189）	403（191）	403（192）
	耐震化率	47.1%	47.4%	47.6%

※防火水槽の（　）内の数値は設置数のうち、耐震性を有するもの

⑶　その他の水利整備状況表

	区分＼年	令和６年	令和７年	令和８年
その他の水利	水槽	84（6）	82（6）	82（6）
	その他	99	98	95
	合計	183（6）	180（6）	177（6）

※水槽とは、消防水利の基準を満たさない40㎥未満のもの
※その他とは、井戸式等で水量の増減があり容量の区分けができないもの
※その他の水利の（　）内の数値は設置数のうち、耐震性を有するもの

⑷　有効自然水利整備状況表

	区分＼年	令和６年	令和７年	令和８年
有効自然水利	河川	80	124	150
	湖沼	4	4	4
	その他	0	0	0
	合計	84	128	154

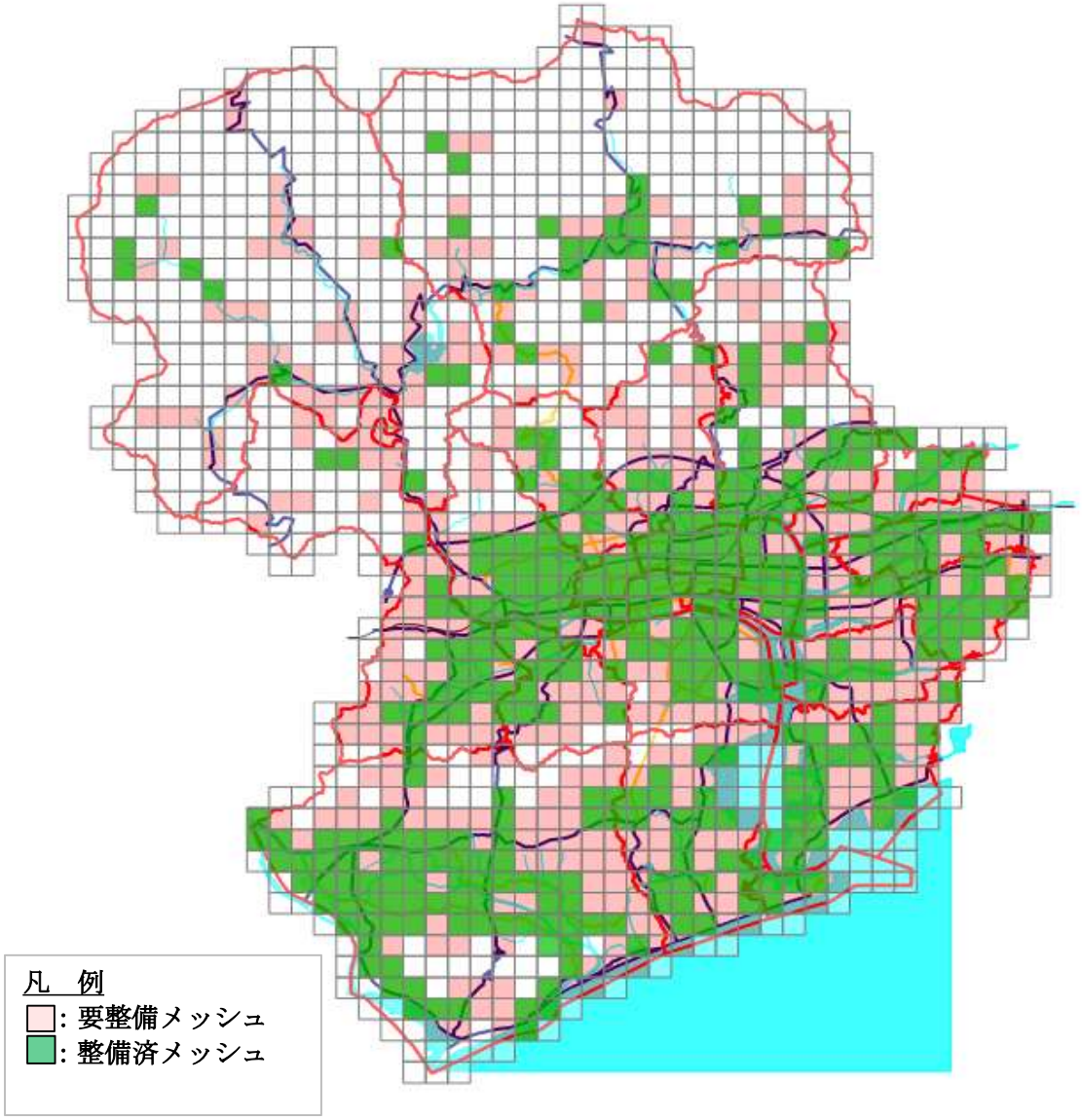
※有効自然水利とは、自然水利のうち、消防局が災害時に常時取水できると判断したもの

⑸　要整備メッシュと整備済メッシュの充足数及び充足率

区分＼年	令和６年	令和７年	令和８年
充足数	259／778	338／778	367／778
充足率	33.3%	43.4%	47.2%

※　メッシュとは、高知市を１辺500ｍの正方形の網目（以下「500ｍメッシュブロック」という。）状に分けたもの
※　要整備メッシュとは、500ｍメッシュブロックのうち居住する家屋が３棟以上存在するメッシュブロックで、現在、778メッシュ存在する。
※　整備済メッシュとは、要整備メッシュのうち、同メッシュ内に地震対策を施した消防水利を１基以上配置している、又は有効自然水利のあるメッシュで、現在、367メッシュが整備済みである。

⑹　要整備メッシュと整備済メッシュの状況図



救助

1　救助隊編成表（高度・特別）

隊編成				人員	主な運用車両	主な救助資機材配備状況												
						一般救助用器具	重量物排除用器具	切断用器具	破壊用器具	検知・測定用器具	呼吸保護用器具	隊員保護用器具	検索用器具	水難救助用器具	山岳救助用器具	除染用器具	高度救助用器具	その他の救助器具
高度救助隊	北消防署	第１係	消防統括　１名 高度救助係長１名 隊員　３名	計15名	救助工作車Ⅲ型 特殊災害救助支援車	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○
		第２係	消防統括　１名 高度救助係長１名 隊員　３名															
		第３係	消防統括　１名 高度救助係長１名 隊員　３名															
特別救助隊	中央消防署	第１係	特別救助係長１名 隊員　４名	計15名	救助工作車Ⅱ型	○	○	○	○	△	○	○	○	△	○	－	－	○
		第２係	特別救助係長１名 隊員　４名															
		第３係	特別救助係長１名 隊員　４名															
	東消防署	第１係	消防統括　１名 特別救助係長１名 隊員　７名	計27名	救助工作車Ⅱ型 水難救助支援車 津波・大規模風水害対策車	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	－	－	○
		第２係	消防統括　１名 特別救助係長１名 隊員　７名															
		第３係	消防統括　１名 特別救助係長１名 隊員　７名															
	南消防署	第１係	特別救助係長１名 隊員　４名	計15名	救助工作車Ⅱ型 重機及び重機搬送車	○	○	○	○	△	○	○	○	△	○	－	－	○
		第２係	特別救助係長１名 隊員　４名															
		第３係	特別救助係長１名 隊員　４名															

△：一部配備

2　救助隊装備資機材

種類	名　　称	数量	種類	名　　称	数量
一般救助用器具	かぎ付はしご	5	呼吸保護用具	空気呼吸器	24
	三連はしご	4		空気補充用ボンベ	0
	金属製折りたたみはしご又はワイヤはしご	4		酸素呼吸器	12
	空気式救助マット	4		簡易呼吸器	2
	救命索発射銃	4		防塵マスク	24
	サバイバースリング又は救助用縛帯	16		送排風機	4
	平担架	5		エアラインマスク	2
重量物排除用器具	油圧ジャッキ	8	隊員保護用器具	耐電装備一式	8
	油圧スプレッダー	4		防塵メガネ	72
	可搬ウインチ	4		携帯警報器	24
	マンホール救助器具	4		防毒マスク	100
	救助用簡易起重機	0		化学防護服	75
	マット型空気ジャッキ一式	4		陽圧式化学防護服	20
	大型油圧スプレッダー	4		耐熱服	0
	救助用支柱器具	4		放射線防護服	8
	チェーンブロック	4		特殊ヘルメット	0
	ワイヤーロープ	15	除染用器具	除染シャワー	4
切断用器具	油圧切断機	8		除染剤散布器	4
	エンジンカッター	4	水難救助用器具	潜水器具一式	17
	ガス溶断器	4		救命胴衣	24
	チェーンソー	4		水中投光器	8
	鉄線カッター	4		救命浮環	9
	空気鋸	4		浮標	3
	大型油圧切断機	4		救命ボート	7
	空気切断機	4		船外機	7
	コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー	3		水中スクーター	0
破壊用器具	万能斧	8		水中無線機	5
	ハンマー	4		水中時計	6
	携帯用コンクリート破壊器具	4		水中テレビカメラ	0
	削岩機	5	山岳救助用器具	登山器具	24
	ハンマドリル	4		バスケット担架	5
検知・測定用器具	生物剤検知器	2	検索用器具	簡易画像探索機	4
	可燃性ガス測定器	6	その他の救助器具	投光器一式	4
	有毒ガス測定器	6		携帯投光器	24
	酸素濃度測定器	6		携帯拡声器	10
	放射線測定器	83		携帯無線機	24
	化学剤検知器	4		応急処置用セット	4
高度救助用器具	画像探索機	3		車両移動器具	16
	地中音響探知機	3		緩降機	3
	熱画像直視装置	4		ロープ登降機	24
	夜間用暗視装置	2		救助用降下機	24
	電磁波探査装置	0		発電機	8
	二酸化炭素探査装置	0		その他の携帯救助工具	5
	水中探査装置	0			
	地震警報器	2			

防　　災

1　月別防災講習・防災訓練・防災広報等実施状況

種別＼月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
自主防災組織防災等講習・訓練	1	2	2	2	3	6	16	28	15	7	10	3	95
学校等防災学習							1	4	1		1		7
事業所等防災講習	2	4	1	2	3	3	3	8	1	1	1	5	34
計	3	6	3	4	6	9	20	40	17	8	12	8	136

2　自主防災組織連合会区域別防災講習・防災訓練等実施状況

名称	防災講習・訓練実施回数
上街地区防災連合会	
第四小学校区南部防災連合会	
第六小学校区防災専門部会	
はりまや橋小学校区防災連合会	
下知地区減災連絡会	1
江ノ口小学校区防災連合会	
江陽小学校区防災連合会	3
小高坂防災連合会	1
旭小学校区自主防災会連合会	2
旭西部防災連合会	5
旭東小学校区防災連合会	6
潮江小校区防災連合会	
潮江南防災連合会	2
潮江東地区連合防災会	3
種崎地区津波防災検討会	2
十津小学校区防災連合会	5
三里小学校区津波防災検討会	
五台山校区自主防災会連合会	
高須校区防災会	3
布師田地区自主防災連絡協議会	1
一宮小学校区町内会防災協議会	3
一宮東小学校区町内会防災協議会	3
秦地区自主防災組織連絡協議会	2
泉野小学校区防災連合会	1
初月地区防災連合会	5
一ツ橋校区防災連合会	1
朝倉地区連合防災会	10
鴨田校区連合防災会	9
神田地区町内会連合会防災会	4
長浜防災連合会	3
よこせと防災連合会	5
横浜新町小学校区防災連合会	2
浦戸地区津波防災検討会	1
大津地区地域防災会	4
介良小学校区防災連合部会	1
介良潮見台小学校区防災連合会	1
鏡防災連合会	2
土佐山自主防災連合会	
久重自主防災連合会	2
春野防災ネットワーク会	2

3　近年における消防対策本部体制動員配備状況（令和３年以降）

	災害名称等	配備体制	動員数	備考
令和７年９月４日（木）	台風第15号	第１次配備体制	107	
令和６年８月29日（木）	台風第10号	第１次配備体制	208	
令和４年９月19日（月）	台風第14号	第１次配備体制	93	
令和４年７月５日（火）	台風第４号	第１次配備体制	163	

緊急消防援助隊

平成７年（1995 年）に発生した兵庫県南部地震（阪神・淡路大震災）において、全国 41 都道府県からの大規模な消防応援が実施されました。しかし、この大規模な消防応援は初めての事案だったこともあり、自治体消防として様々な課題が残りました。

緊急消防援助隊はその教訓を踏まえ、大規模災害等において被災した都道府県内の消防力では対応が困難な場合に人命救助活動等を効果的かつ迅速に実施するとともに、全国の消防機関相互による援助体制を構築するために平成７年に創設されました。



熊本地震現場活動の様子

令和８年４月１日現在、緊急消防援助隊は全国の消防本部から、6,971 隊が登録されており、高知市消防局からは、29 隊 111 人（うち５隊 21 人重複）を登録しています。

平成７年の創設以来、令和７年 11 月末までの間に全国で合計47回の出動実績があり、高知市消防局においては、平成 23 年３月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震（東日本大震災（高知県大隊 12 隊 50 名、うち高知市消防局からは６隊 25 名））や、平成 28 年４月 16 日に発生した熊本地震（高知県大隊延べ 14 隊 52 名、うち高知市消防局からは 13 隊 49 名）へ出動し、人命救助等の応援活動を実施しました。

また、緊急消防援助隊では大規模な災害に対し、様々な特殊車両が必要となるため、高知市消防局には、重機や水陸両用バギー、20 人乗りの高機能救命ボート等が国から無償で配備されています。

令和７年度　緊急消防援助隊訓練状況

訓　練　名（実施月：場所/実施隊等）
緊急消防援助隊の応受援に関する情報伝達訓練（消防庁） （７月：高知市/高知市消防局）
高知県緊急消防援助隊県内合同災害対応訓練（中止） （９月：高知市/高知県内 15 消防本部）
高知県緊急消防援助隊応援時情報伝達訓練 （10 月：各消防本部/高知県内 15 消防本部）
中国・四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練 （11 月：鳥取県/高知県内９消防本部）
高知県緊急消防援助隊受援図上訓練 （12 月：高知市/高知市消防局）

高知市消防局登録状況

部隊種類	部隊数	人数
県大隊指揮隊	1(1)	4(4)
統合機動部隊指揮隊	2	8
ＮＢＣ災害即応部隊指揮隊	1(1)	4(4)
土砂・風水害機動支援部隊指揮隊	1(1)	4(4)
安全管理部隊指揮隊	1	2
救急特別編成部隊 統括救急隊	1(1)	4(4)
消火小隊	4	20
救助小隊	4	19
救急小隊	5	16
後方支援小隊	3	8
通信支援小隊	1	3
特殊災害小隊	2(1)	10(5)
特殊装備小隊	3	9
計	29(5)	111(21)

（　）内は重複する隊数・隊員数

国際消防救助隊（ＩＲＴ：International Rescue Team of Japan Fire-Service）

海外において、大規模な災害が発生した場合に、被災国からの要請に応じて、救助活動、医療活動、災害応急対策及び災害復旧を目的として組織される部隊を国際緊急援助隊（ＪＤＲ）といい、救助、医療、専門家、自衛隊部隊及び感染症対策の各チームで構成されています。

救助チームは、「外務省・消防庁・警察庁・海上保安庁・医師・看護師・構造評価専門家」で構成されており、この中の消防救助チームが国際消防救助隊（ＩＲＴ）と呼ばれています。この国際消防救助隊は、全国の 77 の消防本部から選抜された 599 名の救助隊員で構成され、令和５年２月６日、トルコ共和国で発生した地震災害に対しても、国際消防救助隊 74 名が派遣され、６名の要救助者を救出しました。

高知市消防局は平成 22 年４月１日に初年度登録し、高度救助隊、特別救助隊等の隊員の中から選抜された６名を登録しています。平成 29 年９月 20 日（水）３時 14 分頃（日本時間）に発生したメキシコ地震災害に対し、日本から国際消防救助隊（17 名）が派遣され高知市消防局からも登録隊員１名を派遣しました。

また、高知市消防局では上記の６名以外に予備登録隊員として数名を選出しており、登録隊員を中心に、救助チームを構成する他機関との連携を含め、国際消防救助隊研修を継続的に実施しています。

令和７年度　国際消防救助隊訓練状況

訓　練　名（実施月：場所/人数）
第 54 回高知市消防局国際消防救助隊員研修 （６月：南消防署/５名）
第 55 回高知市消防局国際消防救助隊員研修 （10 月：北消防署/６名）
第５回国際消防救助隊四国地区合同訓練 （11 月：愛媛県/６名）
第 56 回高知市消防局国際消防救助隊員研修 （12 月：南消防署/５名）
令和７年度国際消防救助隊連携訓練 （１月：京都府/１名）
令和７年度国際消防救助隊員研修 （２月：大阪府/１名）
令和７年度国際消防救助隊セミナー （２月：滋賀県/１名）
国際消防救助隊派遣シミュレーション訓練 （２月：消防局/２名）
令和７年度国際緊急援助隊救助チーム総合訓練 （３月：兵庫県/１名）
第 57 回高知市消防局国際消防救助隊員研修 （３月：東消防署/６名）

※人数は参加登録隊員数

高知市消防局国際消防救助隊員研修の様子



国際消防救助隊メキシコ地震災害派遣の様子



（ＪＩＣＡ提供写真）

救　急　編

救　　急

１　救急業務体制

令和８年４月１日現在の救急隊数は、１局４署４出張所に13隊（専任７隊（うち日勤２隊を含む）、兼任６隊）配備されています。救急隊員は137名（うち女性５名）となっており、専任・兼任の状況は救急業務に専従している専任隊員は62名（うち女性４名）、消防業務を兼務している兼任隊員は75名（うち女性１名）となっています。

救急隊員の資格については、救急救命士有資格者106名のうち、救急隊員として活動している救急救命士数は72名（うち女性１名）となっています。また、消防大学校や救急振興財団等での国が示す「指導救命士の養成に必要な研修カリキュラム」を修了した救急救命士は23名おり、そのうち20名が高知県救急医療協議会（県MC）から指導救命士として認定を受け、救急隊員の指導・育成に当たっています。

表１　救急資格別職員数

区分＼資格			消防法施行令第44条第５項各号に掲げる要件に該当する者						
			合計	救急救命士資格者			救急科・標準課程	救急Ⅱ課程	救急Ⅰ課程
					指導救命士研修修了者	県MC認定指導救命士			
実員数	救急隊員	専任	62	35	5	4	22	4	1
		兼任（A）	75	37	7	6	31	7	
		兼任（B）	120	9			102	9	
		兼任小計	195	46	7	6	133	16	0
		合計	257	81	12	10	155	20	1
	その他		131	25	11	10	84	21	1

※（A）他の消防用自動車等の乗換兼任
　（B）専任及び兼任の休日等における代替要員
※実員数は本庁からの出向者を除く

表２　救急救命士の資格状況

区分＼資格等		認定なし	気管挿管	気管挿管薬剤投与	薬剤投与心肺停止前	気管挿管薬剤投与心肺停止前	合計
専任			1		9	20	30
兼任	（A）				12	22	34
	（B）				1	6	7
	小計	0	0	0	13	28	41
その他（日勤等）		1		1		22	24
合　計		1	1	1	22	70	95

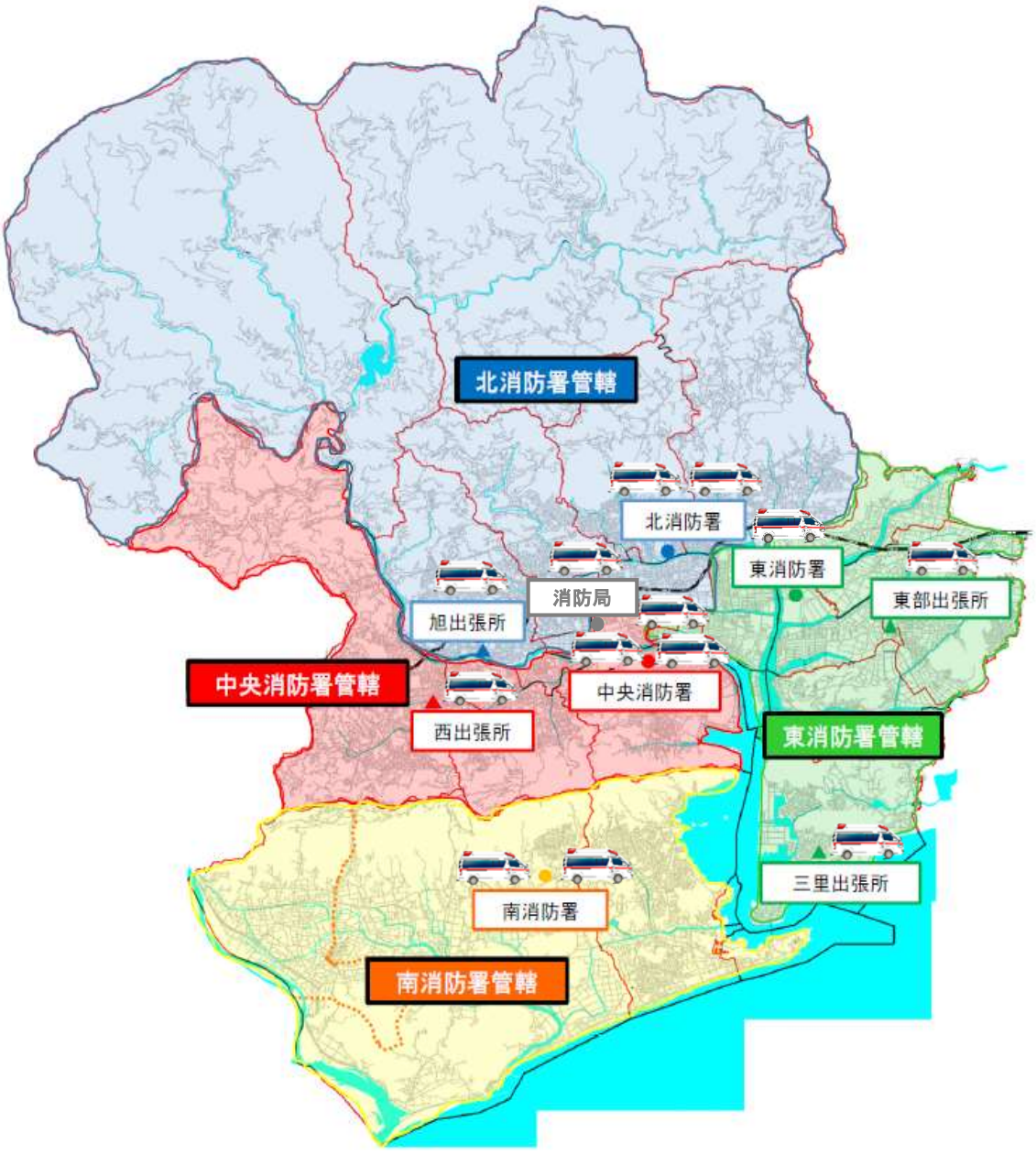
※（A）他の消防用自動車等の乗換兼任
　（B）専任及び兼任の休日等における代替要員

２　救急自動車及び主な資器材

救急自動車の保有台数は、予備車、小型救急車を含め計17台あり、そのうち16台が高規格救急自動車（救急隊員及び准救急隊員の行う応急処置等の基準（昭和五十三年消防庁告示第二号）第六条第三項に規定する応急処置を行うために必要な構造及び設備を有する救急自動車）です。17台のうち24時間市内の救急要請に対応する車両として11台を市内４署４出張所に配備し、常時市内の救急要請に対応しています。また、これに加えて日勤救急隊を市中心部の中央消防署に、同じく平日日中時間帯の転院搬送に限定して運用する特命救急隊を消防局に配置しています。

各署所それぞれの救急車配置台数は、北消防署に４台（うち小型救急車１台、予備車１台）、中央消防署に３台（うち１台日勤救急隊）、南消防署に３台（うち予備車１台）、東消防署に２台（うち予備車１台）、西・旭・東部・三里の４出張所に各１台、消防局に１台（特命救急隊）となっています。（図１参照）

図１　救急車配置状況（予備車及び小型救急車は除く）



3　主な救急資器材配備状況

資器材 / 署所		積載車両		除細動器		自動式人工呼吸器		自動式心肺蘇生器		高度訓練用人形	
		車両名	納入	品名	納入	品名	納入	品名	納入	品名	納入
中央署	中央	救急５	令和５年度 12月	光電 EMS	令和５年度 12月	パラパック 300	令和５年度 １月	CLOVER3000	令和３年度 ２月	高研シミュレーター	平成７年度 ３月
		救急15	平成29年度 11月	光電 EMS	令和３年度 ２月	パラパック 300	令和６年度 11月	CLOVER3000	令和３年度 ２月	高研シミュレーター	平成10年度 ３月
		救急19 （日勤）	平成25年度 ２月	旭化成 ZOLL	令和２年度 ９月	パラパック 300	令和２年度 ８月	LUCAS3	平成30年度 ３月	高研シミュレーター (LM－119P)	令和４年度 10月
	西	救急10	平成28年度 １月	光電 EMS	令和７年度 12月	パラパック 300	令和４年度 １月	CLOVER3000	令和２年度 10月	レールダル ALSシミュレーター	平成20年度 12月
										高研シミュレーター	平成21年度 ２月
北署	北	救急１	平成29年度 ９月	光電 EMS	令和６年度 11月	パラパック 300	令和５年度 １月	CLOVER3000	令和３年度 ２月	高研シミュレーター	平成29年度 10月
		救急６	令和２年度 ２月	旭化成 ZOLL	令和２年度 ９月	パラパック 300	令和２年度 ８月	CLOVER3000	令和２年度 10月	高研シミュレーター (LM－051AB)	平成13年度 ３月
		救急20 （小型救急車）	平成29年度 ９月			パラパック 200D	平成27年度 12月			高研シミュレーター (LM－119P)	令和４年度 ２月
		救急17 （予備車）	平成27年度 1月	旭化成 ZOLL	平成29年度 10月	パラパック 300	令和２年度 ８月				
	旭	救急８	令和７年度 １月	光電 EMS	令和７年度 12月	パラパック 300	令和７年度 12月	CLOVER3000	令和元年度 ９月	高研シミュレーター (LM－073)	平成17年度 ２月
東署	東	救急２	令和４年度 ３月	光電 EMS	令和４年度 ３月	パラパック 300	令和４年度 １月	CLOVER3000	令和３年度 ２月	高研シミュレーター (LM－051AB)	平成11年度 ２月
		救急18 （予備車）	平成26年度 ２月	旭化成 ZOLL	平成30年度 ３月	パラパック 200D	平成30年度 ２月			高研シミュレーター (LM－119P)	令和４年度 ２月
	東部	救急７	平成30年度 ３月	光電 EMS	令和３年度 ２月	パラパック 300	令和３年度 １月	CLOVER3000	平成30年度 ３月	高研シミュレーター (LM－073)	平成18年度 ７月
	三里	救急11	令和６年度 12月	光電 EMS	令和６年度 11月	パラパック 300	令和６年度 11月	CLOVER3000	令和３年度 ２月	高研シミュレーター (LM－073)	平成16年度 ９月
南署	南	救急13	令和元年度 ９月	旭化成 ZOLL	令和元年度 ９月	パラパック 200D	令和元年度 ８月	CLOVER3000	令和元年度 ９月	高研シミュレーター (LM－051AB2)	平成13年度 ３月
		救急３	令和３年度 ２月	旭化成 ZOLL	令和元年度 ９月	パラパック 300	令和３年度 １月	CLOVER3000	令和３年度 ２月	レールダル ALSシミュレーター	平成26年度 ２月
		救急16 （予備車）	平成21年度 ３月	旭化成 ZOLL	平成29年度 10月					高研シミュレーター (LM－119P)	令和４年度 ２月
救急課		救急21 （特命）	平成22年度 ５月	旭化成 ZOLL	平成29年度 10月	パラパック 200D	令和元年度 ８月				

4　高知市の救急及び災害医療機関

救急医療		災害医療		施　設　名	所　在　地
告示	救命救急センター	災害拠点病院	救護病院		
●			●	愛宕病院	愛宕町一丁目１番13号
●			●	いずみの病院	薊野北町二丁目10番53号
			●	潮江高橋病院	土居町９番18号
●				内田脳神経外科	塚ノ原37番地
●			●	国吉病院	上町一丁目３番４号
●	●	●		高知県・高知市病院企業団立 高知医療センター	池2125番地１
			●	高知厚生病院	葛島一丁目９番50号
●			●	高知生協病院	口細山206番地９
●			●	高知整形・脳外科病院	上町四丁目７番20号
●	●	●		高知赤十字病院	秦南町一丁目４番63-11号
●			●	高知高須病院	大津乙2705番地１
●			●	高知脳神経外科病院	朝倉戊767番地５
			●	三愛病院	一宮西町一丁目７番25号
●			●	島津病院	比島町四丁目６番22号
			●	竹下病院	与力町３番８号
●			●	田中整形外科病院	上町三丁目２番６号
●	●	●		近森病院	大川筋一丁目１番16号
●		●		独立行政法人国立病院機構高知病院	朝倉西町一丁目２番25号
●			●	独立行政法人地域医療機能推進機構 高知西病院	神田317番地12
●			●	図南病院	知寄町一丁目５番15号
●			●	永井病院	春野町西分2027番地３
			●	長浜病院	長浜801番地
●			●	細木病院	大膳町37番地
			●	海里マリン病院	仁井田1617番地５
●			●	もみのき病院	塚ノ原６番地１
			●	リハビリテーション病院すこやかな杜	春野町芳原1316番地１

予　防　編

予　　防

危　険　物

【防火対象物に関する概要説明】

高知市消防局の消防年報においていう「防火対象物」とは、消防法第17条第１項の規定により、消防用設備等を設置し、維持しなければならない対象物としています。

特定防火対象物とは、下表のうち、⑴項から⑷項まで、⑸項イ、⑹項、⑼項イ、⑯項イ、（16の２）項、（16の３）項をいいます。

非特定防火対象物とは、特定防火対象物以外の防火対象物をいいます。

用途別		防　火　対　象　物　の　用　途　等
⑴項	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場
	ロ	公会堂又は集会場
⑵項	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブその他これらに類するもの
	ロ	遊技場又はダンスホール
	ハ	風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第２条第５項に規定する性風俗関連特殊営業を営む店舗（ニ並びに⑴項イ、⑷項、⑸項イ及び⑼項イを除く。）その他これらに類するものとして総務省令で定めるもの
	ニ	カラオケボックスその他遊興のための設備又は物品を個室（これに類する施設を含む。）において客に利用させる役務を提供する業務を営む店舗で総務省令で定めるもの
⑶項	イ	待合、料理店その他これらに類するもの
	ロ	飲食店
⑷項		百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗又は展示場
⑸項	イ	旅館、ホテル、宿泊所その他これらに類するもの
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅
⑹項	イ	⑴　次のいずれにも該当する病院（火災発生時の延焼を抑制するための消火活動を適切に実施することができる体制を有するものとして総務省令で定めるものを除く。） ｉ：診療科目中に特定診療科名（内科、整形外科等その他の総務省令で定める診療科名をいう。⑵ｉにおいて同じ。）を有すること。 ⅱ：医療法第７条に定める療養病床又は一般病床を有すること。 ⑵　次のいずれにも該当する診療所 ｉ：診療科目中に特定診療科名を有すること。 ⅱ：四人以上の患者を入院させるための施設を有すること。 ⑶　病院（⑴に掲げるものを除く。）、患者を入院させるための施設を有する診療所（⑵に掲げるものを除く）又は入所施設を有する助産所 ⑷　患者を入院させるための施設を有しない診療所又は入所施設を有しない助産所
	ロ	⑴　老人短期入所施設、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、｛軽費老人ホーム、有料老人ホーム、小規模多機能型居宅介護事業を行う施設（避難が困難な要介護者を主として入居、または宿泊させるものに限る。）｝、認知症対応型老人共同生活援助事業を行う施設等 ⑵　救護施設 ⑶　乳児院 ⑷　障害児入所施設 ⑸　障害者支援施設又は短期入所若しくは共同生活援助を行う施設（「避難が困難な障害者等」を主として入所させるものに限る。）
	ハ	⑴　老人デイサービスセンター、老人福祉センター、老人介護支援センター、｛軽費老人ホーム、有料老人ホーム、小規模多機能型居宅介護事業を行う施設（６項ロ⑴に掲げるものを除く）｝ ⑵　更生施設 ⑶　助産施設、保育所、幼保連携型認定こども園、児童養護施設、児童自立支援施設、児童家庭支援センター、一時預かり事業又は家庭的保育事業を行う施設その他これらに類するものとして総務省令で定めるもの ⑷　児童発達支援センター、情緒障害児短期治療施設又は児童発達支援若しくは放課後等デイサービスを行う施設 ⑸　身体障害者福祉センター、障害者支援施設（６項ロ⑸に掲げるものを除く）、地域活動支援センター、福祉ホーム又は短期入所・自立訓練・就労移行支援・就労継続支援若しくは共同生活援助を行う施設（短期入所等施設を除く）
	ニ	幼稚園又は特別支援学校
⑺項		小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、大学、専修学校、各種学校その他これらに類するもの
⑻項		図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの
⑼項	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類するもの
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場
⑽項		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場（旅客の乗降又は待合いの用に供する建築物に限る。）
⑾項		神社、寺院、教会その他これらに類するもの
⑿項	イ	工場又は作業場
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ
⒀項	イ	自動車車庫又は駐車場
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫
⒁項		倉庫
⒂項		前各項に該当しない事業場
⒃項	イ	複合用途防火対象物のうち、その一部が、⑴項から⑷項まで、⑸項イ、⑹項又は⑼項イに掲げる防火対象物の用途に供されているもの
	ロ	イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物
（16の２）項		地下街
（16の３）項		建築物の地階（（16の2項に掲げるものの各階を除く。）で連続して地下道に面して設けられたものと当該地下道とを合わせたもの（⑴項から⑷項まで、⑸項イ、⑹項又は⑼項イに掲げる防火対象物の用途に供される部分が存するものに限る。）
⒄項		文化財保護法の規定によって重要文化財、重要有形民俗文化財、史跡若しくは重要な文化財として指定され、又は旧重要美術品等の保存に関する法律の規定によって重要美術品として認定された建造物
⒅項		延長50ｍ以上のアーケード
⒆項		市町村長の指定する山林
⒇項		総務省令で定める舟車

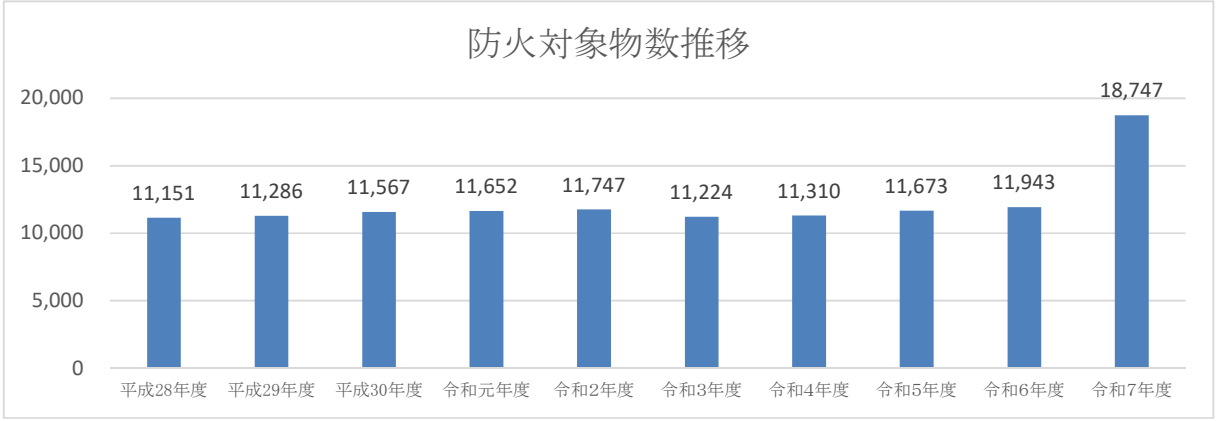
※（16の２）項、（16の３）項、⒆項及び⒇項は、高知市に存せず、建築等の見込みも低いことから消防年報の表記から除外しています。

予　　防

1　防火対象物状況

(1)　署所別一覧表

用途別	合計	中央消防署		北消防署		東消防署			南消防署
		中央署	西出張所	北署	旭出張所	東署	東部出張所	三里出張所	南署
1項イ	18	2		1	1			2	12
1項ロ	73	6	10	10	1	16	2	4	24
2項イ	0								
2項ロ	28	5	5	5	3	9			1
2項ハ	3			2	1				
2項ニ	9	4	1	2		2			
3項イ	5			2		2			1
3項ロ	718	251	63	129	47	156	11	9	52
4項	733	107	87	165	64	197	28	19	66
5項イ	197	51	1	47	7	28	6	4	53
5項ロ	5,916	972	1,034	1,687	460	1,369	85	114	195
6項イ(1)	26	2	4	6	3	5			6
6項イ(2)	11	1		1		7			2
6項イ(3)	66	11	5	23	11	7	1	3	5
6項イ(4)	228	38	28	46	27	57	6	6	20
6項ロ(1)	107	10	24	21	9	6	6	1	30
6項ロ(2)	1			1					
6項ロ(3)	1			1					
6項ロ(4)	3			2					1
6項ロ(5)	19	1	5	5			1	1	6
6項ハ(1)	162	22	36	26	17	23	6	7	25
6項ハ(2)	2								2
6項ハ(3)	160	19	21	33	16	34	4	10	23
6項ハ(4)	37	3	9	9	1	11	1		3
6項ハ(5)	119	12	21	29	12	14		4	27
6項ニ	58	7	5	23	13	3		1	6
7項	356	73	63	68	42	45	7	29	29
8項	19	3		2	1	1		8	4
9項イ	5			4		1			
9項ロ	5	1	1	1		2			
10項	1					1			
11項	188	35	25	46	13	25	3	8	33
12項イ	1,168	188	138	125	33	353	22	99	210
12項ロ	1					1			
13項イ	290	80	28	54	13	82	2	11	20
13項ロ	0								
14項	1,133	204	147	106	34	349	9	119	165
15項	3,400	541	297	741	356	937	27	116	385
16項イ	1,820	586	181	407	141	381	22	25	77
16項ロ	1,624	315	197	428	135	422	14	21	92
17項	21	8	1	8				3	1
18項	16	12		2		2			
合計	18,747	3,570	2,437	4,268	1,461	4,548	263	624	1,576



※令和３年度にデータ元の棟区分を整理、令和７年度に未把握防火対象物を追加。

(2) 用途別・行政区別一覧表

用途	合計	上街	高知街	南街	北街	下知	江ノ口	小高坂	旭街	潮江	三里	五台山	高須	布師田	一宮	秦	初月	朝倉	鴨田	長浜	御畳瀬	浦戸	大津	介良	鏡	土佐山	春野
1項イ	18						1			2		2								1					1		11
1項ロ	73		2		1	3		1		4	5			2	7	1		5	5	11				11	1	1	13
2項イ	0																										
2項ロ	28		1			7	1		4	3			1		3		1	5		1			1				
2項ハ	3			2					1																		
2項ニ	9		3		1	1				1			1		1			1									
3項イ	5			2											2					1							
3項ロ	718	8	195	16	50	66	36	15	40	56	9	2	21	1	24	14	16	35	28	29		4	17	13		4	19
4項	733	21	45	18	22	97	76	13	49	54	21	4	34	1	45	9	22	58	30	46		5	15	31	1	1	15
5項イ	197	2	24	5	12	3	19		3	27	2	2	1		11	7	9	1		45		5		6	2	8	3
5項ロ	5,916	67	103	79	100	437	474	229	513	756	158	24	289	9	597	257	243	574	460	180			205	147			15
6項イ(1)	26	2	2			3	5		1						2			2	2	3			1				3
6項イ(2)	11		1			1							3	1		1				1			2				1
6項イ(3)	66	7	6	3	1	2	11	6	9		2	1	1		4	1	1	5		5				1			
6項イ(4)	228	7	10	4	4	29	23	3	22	26	4	2	10		12	4	5	18	10	11			7	7		1	9
6項ロ(1)	107		1			4	5	2	11	7	1		2		12	1	2	14	9	18	1			6			11
6項ロ(2)	1														1												
6項ロ(3)	1						1																				
6項ロ(4)	3							2																			1
6項ロ(5)	19						3			1	1				2			2	3	3				1			3
6項ハ(1)	162	1	2	2		10	6	5	16	18	7		2	1	4	5	5	27	9	18		2	7	7	2	1	5
6項ハ(2)	2																										2
6項ハ(3)	160	2	4	2	4	7	11	4	14	14	8	2	5	5	15	4	5	11	10	9		1	4	4	1	1	13
6項ハ(4)	37			1		3	3	1	1	3			3	1	4	1	1	8	1	2			2	1			1
6項ハ(5)	119	2	1			8	15	6	11	10	3	1	2		6		5	12	9	11			1				16
6項ニ	58		1				3	8	14	4		1	1		1		11	5					2		1		6
7項	356	8	25	5	4	3	23	17	35	44	24	5	5	4	18	7	8	54	9	14		2	17	7	3	2	13
8項	19	1	2				1			1		8					1			1		2		1			1
9項イ	5			4		1																					
9項ロ	5		1			2		1											1								
10項	1				1																						
11項	188	4	15	2	2	7	13	5	11	18	5	4	4		12	15	2	11	14	13	1		6	5			19
12項イ	1,168	9	10	20	4	89	11	6	28	172	115	18	33	71	60	9	36	58	82	109		4	89	35	3	6	91
12項ロ	1					1																					
13項イ	290	8	47	14	14	18	37	7	7	32	6	5	8	5	14	6	1	20	8	11		1	10	2		1	8
13項ロ	0																										
14項	1,133	6	18	26	11	113	29	5	27	182	119	20	48	32	62	4	10	77	70	93	1	4	83	18	2	6	67
15項	3,400	98	188	111	43	277	273	98	279	324	157	46	138	70	196	87	111	162	135	233	3	9	102	106	7	7	140
16項イ	1,820	51	398	75	120	130	172	55	108	168	21	4	65	4	48	42	49	104	77	50	2	3	26	22	1	3	22
16項ロ	1,624	52	94	51	80	147	195	84	94	204	21	1	50	2	84	45	51	136	62	65		2	54	21	4		25
17項	21		7					1		1	1	2			7			1									1
18項	16		12	1	3																						
合計	18,747	356	1,218	443	477	1,469	1,447	574	1,298	2,132	690	154	727	209	1,254	520	595	1,406	1,034	984	8	44	651	452	29	42	534

⑶　署所別・階数別建物一覧表

階数	合計	中央消防署		北消防署		東消防署			南消防署
		中央署	西 出張所	北署	旭 出張所	東署	東部 出張所	三里 出張所	南署
地階のみ	4	2							2
1～6階	18,034	3,343	2,402	4,136	1,416	4,296	260	614	1,567
7～10階	564	180	28	104	33	202	3	8	6
11階以上	145	45	7	28	12	50		2	1
合計	18,747	3,570	2,437	4,268	1,461	4,548	263	624	1,576

2　防火対象物立入検査状況

用途	合計		中央消防署				北消防署				東消防署						南消防署	
			中央署		西出張所		北署		旭出張所		東署		東部出張所		三里出張所		南署	
	対象数	検査数	対象数	検査数	対象数	検査数	対象数	検査数	対象数	検査数	対象数	検査数	対象数	検査数	対象数	検査数	対象数	検査数
1項イ	18	3	2				1		1						2	2	12	1
1項ロ	73	13	6		10		10	3	1		16	1	2		4	1	24	8
2項イ	0																	
2項ロ	28	2	5		5		5	1	3		9	1					1	
2項ハ	3	1					2		1	1								
2項ニ	9	0	4		1		2				2							
3項イ	5	0					2				2						1	
3項ロ	718	43	251	11	63	1	129	7	47	6	156	4	11	5	9	2	52	7
4項	733	54	107	8	87	4	165	10	64	5	197	6	28	2	19	3	66	16
5項イ	197	29	51		1		47		7	2	28	5	6		4	1	53	21
5項ロ	5,916	270	972		1,034	24	1,687	85	460	36	1,369	58	85	16	114	6	195	45
6項イ(1)	26	3	2		4		6		3	2	5						6	1
6項イ(2)	11	1	1				1				7						2	1
6項イ(3)	66	3	11		5		23		11	1	7		1		3	2	5	
6項イ(4)	228	17	38		28		46		27	7	57	4	6	2	6	1	20	3
6項ロ(1)	107	32	10		24	2	21	4	9	8	6		6	1	1	1	30	16
6項ロ(2)	1	0					1											
6項ロ(3)	1	0					1											
6項ロ(4)	3	0					2										1	
6項ロ(5)	19	0	1		5		5						1		1		6	
6項ハ(1)	162	21	22	1	36	4	26	1	17	8	23	2	6		7	1	25	4
6項ハ(2)	2	0															2	
6項ハ(3)	160	11	19		21		33	1	16		34	7	4		10	1	23	2
6項ハ(4)	37	8	3	2	9	2	9		1	1	11	3	1				3	
6項ハ(5)	119	25	12		21	5	29	4	12	4	14	4			4	1	27	7
6項ニ	58	7	7		5	1	23		13		3	3			1		6	3
7項	356	7	73		63		68	1	42		45	2	7		29		29	4
8項	19	4	3				2		1	1	1				8		4	3
9項イ	5	1					4				1	1						
9項ロ	5	0	1		1		1				2							
10項	1	0									1							
11項	188	26	35		25	1	46	3	13		25		3		8	3	33	19
12項イ	1,168	101	188		138	1	125	2	33	3	353	17	22	2	99	11	210	65
12項ロ	1	0									1							
13項イ	290	23	80	1	28		54	5	13		82	6	2	1	11	1	20	9
13項ロ	0																	
14項	1,133	124	204	2	147	2	106	15	34	3	349	19	9	2	119	16	165	65
15項	3,400	184	541	7	297	1	741	25	356	18	937	21	27	6	116	33	385	73
16項イ	1,820	160	586	43	181	10	407	29	141	25	381	25	22	8	25	5	77	15
16項ロ	1,624	75	315	3	197	4	428	12	135	13	422	16	14	4	21	3	92	20
17項	21	13	8	6	1	1	8	3							3	2	1	1
18項	16	0	12				2				2							
合計	18,747	1,261	3,570	84	2,437	63	4,268	211	1,461	144	4,548	205	263	49	624	96	1,576	409
対象数	18,747		6,007				5,729				5,435						1,576	
検査数	1,261		147				355				350						409	

※高知市火災予防査察規程　第９条に規定される査察種別件数（代替される通信査察・自主検査を含む。）

3　消防用設備等点検結果報告状況

【消防用設備等点検結果報告とは】

防火対象物の関係者は、消防法第17条第１項により設置している消防用設備等の機能を点検し、特定防火対象物は１年に１回、非特定防火対象物は３年に１回、消防機関に報告しなければなりません。

これにより、消防用設備等の適切な維持管理を図ることを目的としています。

⑴　特定防火対象物 点検報告状況（2025.4.1～2026.3.31）　（↑=増、↓=減）

用途	対象物数	報告数	報告率(%)	報告率前年比
１項イ	18	6	33.3	↓ -60.8
１項ロ	73	44	60.3	↓ -31.2
２項イ	0			
２項ロ	28	19	67.9	↓ -28.4
２項ハ	3	1	33.3	↓ -16.7
２項ニ	9	8	88.9	↑ 11.1
３項イ	5	1	20.0	↓ -30.0
３項ロ	718	159	22.1	↓ -14.1
４項	733	392	53.5	↓ -14.3
５項イ	197	79	40.1	↓ -4.2
６項イ(1)	26	24	92.3	↑ 0.3
６項イ(2)	11	8	72.7	↓ -17.3
６項イ(3)	66	43	65.2	↑ 0.4
６項イ(4)	228	124	54.4	↓ -11.3
６項ロ(1)	107	80	74.8	↓ -4.4
６項ロ(2)	1	1	100.0	0.0
６項ロ(3)	1	0	0.0	0.0
６項ロ(4)	3	1	33.3	0.0
６項ロ(5)	19	10	52.6	↓ -20.7
６項ハ(1)	162	79	48.8	↓ -12.7
６項ハ(2)	2	0	0.0	↓ -33.3
６項ハ(3)	160	112	70.0	↓ -2.8
６項ハ(4)	37	19	51.4	↓ -13.2
６項ハ(5)	119	69	58.0	↓ -3.8
６項ニ	58	24	41.4	↓ -3.3
９項イ	5	1	20.0	↓ -30.0
16項イ	1,820	561	30.8	↓ -14.2
合計	4,609	1,865	40.5	↓ -13.5

⑵　非特定防火対象物 点検報告状況（2023.4.1～2026.3.31）　（↑=増、↓=減）

用途	対象物数	報告数	報告率(%)	報告率前年比
５項ロ	5,916	1,900	32.1	↓ -34.0
７項	356	112	31.5	↓ -0.3
８項	19	6	31.6	↑ 0.3
９項ロ	5	3	60.0	0.0
10項	1	1	100.0	0.0
11項	188	30	16.0	↓ -15.6
12項イ	1,168	292	25.0	↓ -10.2
12項ロ	1	0	0.0	0.0
13項イ	290	29	10.0	↓ -1.9
13項ロ	0			
14項	1,133	231	20.4	↓ -9.8
15項	3,400	639	18.8	↓ -26.2
16項ロ	1,624	275	16.9	↓ -14.5
17項	21	8	38.1	0.0
18項	16	0	0.0	0.0
合計	14,138	3,526	24.9	↓ -24.2

4　防火管理・統括防火管理状況

【防火管理とは】

火災予防のために、関係者自らが果たすべき役割として、多数の人を収容する防火対象物には、資格を持つ者を防火管理者として選任し、消防計画を作成する等、防火管理上の必要な業務を行うことをいいます。

【統括防火管理とは】

管理について権原が分かれている防火対象物においては、複数の防火管理者が選任されることとなりますが、統一性のない防火管理業務となるおそれがあるため、火災時の混乱等を防止する観点から、一部の防火対象物については、防火対象物全体の防火管理業務を統括する統括防火管理者を選任し、全体についての消防計画の作成や、避難上必要な施設の管理等の防火管理業務を行うことをいいます。

（単位＝敷地）

用途	防火管理者選任義務数	完全選任数	完全選任率（%）	消防計画作成済数	統括防管選任義務数	統括防管選任数	統括選任率（%）	消防計画作成済数
1項イ	6	5	83.3	5				
1項ロ	37	36	97.3	36				
2項イ	0							
2項ロ	23	23	100.0	23				
2項ハ	0							
2項ニ	9	9	100.0	8				
3項イ	1	0	0.0	0				
3項ロ	235	156	66.4	144	16	6	37.5	6
4項	376	281	74.7	276	1	1	100.0	1
5項イ	71	69	97.2	69	1	1	100.0	1
5項ロ	404	240	59.4	225	4	3	75.0	3
6項イ(1)	24	24	100.0	24				
6項イ(2)	9	9	100.0	9				
6項イ(3)	41	40	97.6	40				
6項イ(4)	14	12	85.7	12				
6項ロ(1)	83	82	98.8	81				
6項ロ(2)	1	1	100.0	1				
6項ロ(3)	0							
6項ロ(4)	1	1	100.0	1				
6項ロ(5)	9	9	100.0	9				
6項ハ(1)	49	45	91.8	43				
6項ハ(2)	0							
6項ハ(3)	104	104	100.0	103				
6項ハ(4)	4	4	100.0	4				
6項ハ(5)	21	21	100.0	21				
6項ニ	24	24	100.0	24				
7項	114	107	93.9	106				
8項	6	6	100.0	6				
9項イ	2	2	100.0	2				
9項ロ	3	3	100.0	3				
10項	0							
11項	43	33	76.7	27				
12項イ	37	34	91.9	32				
12項ロ	0							
13項イ	0							
13項ロ	0							
14項	8	4	50.0	4				
15項	247	208	84.2	200	1	1	100.0	1
16項イ	537	397	73.9	376	70	28	40.0	27
16項ロ	59	41	69.5	36	9	4	44.4	4
17項	4	4	100.0	4				
18項	0							
合計	2,606	2,034	78.1	1,954	102	44	43.1	43
前年数	2,713	2,065	76.1	1,974	106	26	24.5	25

※防火管理者の消防計画作成率は、防火管理者完全選任数に対する作成率

5　防火対象物定期点検結果報告状況

【防火対象物定期点検結果報告とは】
　300人以上を収容する特定防火対象物（(16の3)項は除く。）、または火災危険の特に高い構造を有している特定一階段等防火対象物の管理権原者は、火災の予防に関する専門的知識を持つ資格者に、火災の予防上必要な事項について１年に１回点検をさせ、消防機関に報告しなければなりません。
　これにより、管理権原者による防火対象物の管理に関する法令適合の確保を目的としています。

【特例認定とは】
　防火対象物定期点検報告が必要な防火対象物のうち、その管理開始後、一定期間以上継続して火災の予防に関する事項を遵守しているものについて、一定期間、防火対象物定期点検報告の免除認定を受けることができます。
　この特例認定を受けている防火対象物は、その旨を表示し、利用者に情報提供することができます。

【特定一階段等防火対象物とは】
　特定用途（令別表第一の(1)項から(4)項、(5)項イ、(6)項、(9)項イ）の用途部分が、３階以上又は地階にあり、その階から避難するための階段が屋内に１本しかない防火対象物をいいます。

用途	合計			収容人員300人以上				特定一階段等防火対象物			
	全体義務数	全体報告数	点検報告率(%)	義務対象物数	点検報告数	特例認定数	点検報告率(%)	義務対象物数	点検報告数	特例認定数	点検報告率(%)
１項イ	5	4	80.0	5	4		80.0				
１項ロ	13	4	30.8	13	3	1	30.8				
２項イ	0										
２項ロ	22	14	63.6	22	10	4	63.6				
２項ハ	0										
２項ニ	3	2	66.7					3	2		66.7
３項イ	0										
３項ロ	27	10	37.0	5	1		20.0	22	9		40.9
４項	73	63	86.3	69	56	5	88.4	4	2		50.0
５項イ	24	16	66.7	18	10	3	72.2	6	3		50.0
６項イ(1)	10	6	60.0	10	6		60.0				
６項イ(2)	0										
６項イ(3)	15	14	93.3	13	13		100.0	2	1		50.0
６項イ(4)	2	1	50.0	1	1		100.0	1	0		0.0
６項ロ(1)	5	4	80.0	1	1		100.0	4	3		75.0
６項ロ(2)	0										
６項ロ(3)	0										
６項ロ(4)	0										
６項ロ(5)	0										
６項ハ(1)	0										
６項ハ(2)	0										
６項ハ(3)	1	0	0.0					1	0		0.0
６項ハ(4)	0										
６項ハ(5)	2	1	50.0	1	0		0.0	1	1		100.0
６項ニ	1	0	0.0					1	0		
９項イ	1	1	100.0					1	1		100.0
16項イ	139	95	68.3	84	60	10	83.3	55	25		45.5
合計	343	235	58.3	242	165	23	72.6	101	47	0	52.6
前年数	347	208	60.0	248	133	24	63.3	99	50	1	51.5

6　消火・避難訓練実施状況

【訓練の法定回数とは】

特定防火対象物は、消火訓練と避難訓練を年２回以上実施しなければなりません。
非特定防火対象物は、消火訓練と避難訓練を定期的に実施しなければなりません。

⑴　特定防火対象物　消防訓練実施状況

用途	訓練義務対象数	法定回数実施数	実施率(%)	消火訓練		避難訓練	
				２回以上	実施率(%)	２回以上	実施率(%)
１項イ	6	4	66.7	4	66.7	4	66.7
１項ロ	37	16	43.2	16	43.2	16	43.2
２項イ	0						
２項ロ	23	18	78.3	18	78.3	18	78.3
２項ハ	0						
２項ニ	9	6	66.7	6	66.7	6	66.7
３項イ	1	0	0.0				
３項ロ	251	34	13.5	34	13.5	36	14.3
４項	377	101	26.8	104	27.6	101	26.8
５項イ	72	33	45.8	33	45.8	33	45.8
６項イ⑴	24	18	75.0	18	75.0	18	75.0
６項イ⑵	9	3	33.3	3	33.3	3	33.3
６項イ⑶	41	24	58.5	24	58.5	25	61.0
６項イ⑷	14	4	28.6	4	28.6	4	28.6
６項ロ⑴	83	57	68.7	57	68.7	58	69.9
６項ロ⑵	1	0	0.0				
６項ロ⑶	0						
６項ロ⑷	1	0	0.0				
６項ロ⑸	9	6	66.7	6	66.7	6	66.7
６項ハ⑴	49	24	49.0	24	49.0	24	49.0
６項ハ⑵	0						
６項ハ⑶	104	66	63.5	66	63.5	66	63.5
６項ハ⑷	4	4	100.0	4	100.0	4	100.0
６項ハ⑸	21	19	90.5	19	90.5	19	90.5
６項ニ	24	9	37.5	9	37.5	9	37.5
９項イ	2	0	0.0				
16項イ	537	137	25.5	139	25.9	137	25.5
合計	1,699	583	34.3	588	34.6	587	34.5

⑵　非特定防火対象物　消防訓練実施状況

用途	訓練義務対象数	法定回数実施数	実施率(%)	消火訓練		避難訓練	
				１回以上	実施率(%)	１回以上	実施率(%)
５項ロ	408	53	13.0	53	13.0	53	13.0
７項	114	39	34.2	40	35.1	39	34.2
８項	6	6	100.0	6	100.0	6	100.0
９項ロ	3	1	33.3	1	33.3	1	33.3
10項	0						
11項	43	4	9.3	4	9.3	4	9.3
12項イ	37	15	40.5	15	40.5	15	40.5
12項ロ	0						
13項イ	0						
13項ロ	0						
14項	8	0	0.0				
15項	318	73	23.0	74	23.3	73	23.0
16項ロ	68	14	20.6	14	20.6	14	20.6
17項	4	4	100.0	4	100.0	4	100.0
18項	0						
合計	1,009	209	20.7	211	20.9	209	20.7

7　防災管理等に係る状況

【防災管理とは】
　多数の者が出入りする大規模・高層の防火対象物の管理権原者は、火災以外の災害として、地震や毒性物質等を用いたテロ災害等を想定し、それら被害の軽減に関する知識を有する者を防災管理者として選任し、防災管理に係る消防計画を作成する等、防災管理上の必要な業務を行わせなければなりません。

【自衛消防組織とは】
　多数の者が出入りする大規模・高層の防火対象物の管理権原者は、防災管理業務を統括する統括管理者を含めた要員を置き、自衛消防組織を設置し、その旨を届け出なければなりません。

⑴ 特定防火対象物　防災管理等状況

用途	自衛消防組織設置・防災管理者選任等状況					防災管理点検報告	
	対象数	自衛消防組織設置届	防災管理者選任済数	防災に係る消防計画作成数	防災に係る避難訓練実施数	防災管理点検報告数	防災管理点検特例認定数
1項イ	1	1	1	1	1	1	
5項イ	1	1	1	1	1	1	
6項イ	2	1	2	2	1	1	
6項ロ	1	1	1	1	1	1	
16項イ	10	10	10	10	8	8	
合計	15	14	15	15	12	12	0
割合(%)		93.3	100.0	100.0	80.0	80.0	0.0

⑵ 非特定防火対象物　防災管理等状況

用途	自衛消防組織設置・防災管理者選任等状況					防災管理点検報告	
	対象数	自衛消防組織設置届	防災管理者選任済数	防災に係る消防計画作成数	防災に係る避難訓練実施数	防災管理点検報告数	防災管理点検特例認定数
7項	6	5	5	5	2	2	1
12項イ	1	1	1	1	1	1	
15項	4	4	4	4	2	2	
合計	11	10	10	10	5	5	1
割合(%)		90.9	90.9	90.9	45.5	45.5	9.1

8　各種届出・証明書等受付・交付状況

消防法及び火災予防条例に基づく各種届出状況	
防火対象物使用開始届	151
炉設置届出書	1
厨房設備設置届出書	
温風暖房機設置届出書	3
ボイラー設置届出書	9
給湯湯沸設備設置届出書	11
乾燥設備設置届出書	4
ヒートポンプ冷暖房機設置届出書	
火花を生ずる設備設置届出書	
放電加工機設置届出書	
サウナ設備設置届出書	
発電設備設置届出書	27
変電設備設置届出書	40
蓄電池設備設置届出書	16
燃料電池設備設置届	
急速充電設備設置届出書	3
ネオン管灯設備設置届出書	
禁止行為の解除申請書	72
水素ガスを充填する気球の設置届出書	
火災とまぎらわしい煙等を発するおそれのある行為の届出書	537
煙火打上げ・仕掛け届出書	3
催物開催届出書	2
水道断水・減水届出書	33
道路工事届出書	1,012
露店等の開設届出書	74
少量危険物・貯蔵取扱届出書	44
ミニローリー・貯蔵取扱届出書	2
指定可燃物・貯蔵取扱届出書	4
圧縮アセチレンガス等貯蔵・取扱開始届	120
少量危険物・貯蔵取扱廃止届出書	21
ミニローリー・貯蔵取扱廃止届出書	3
指定可燃物・貯蔵取扱廃止届出書	10
圧縮アセチレンガス等貯蔵・取扱廃止届	2
消防用設備等設置届	542
消防用設備等着工届	251
自衛消防組織設置届	6
自衛消防組織変更届	5
防火・防災管理者選任届	115
防火・防災管理者解任届	13
防火・防災管理者選解任届	382
統括防火・防災管理者選任届	1
統括防火・防災管理者解任届	1
統括防火・防災管理者選解任届	3
消防計画（防火・防災）作成	463
消防計画（防火・防災）変更届	110
全体についての消防計画（防火・防災）作成	4
全体についての消防計画（防火・防災）変更	1
合計	4,101

通知書、意見書、証明書等交付状況	
消防法令適合通知書	8
消防法令適合通知書（住宅宿泊事業法用）	7
興行場等防火安全性に関する通知書	1
消防法令等遵守状況確認書	74
消防用設備等設置証明	
液化石油ガス意見書	2
防炎表示者認定申請	1
高圧ガス協議	
防火管理者終了証再交付	6
完成検査済証交付	47
合計	146

9　火災予防広報等活動状況

⑴　署所別　火災予防広報等活動件数

種別	合計	中央消防署	西出張所	北消防署	旭出張所	東消防署	東部出張所	三里出張所	南消防署
自主訓練	1,813	399	214	352	115	457	20	28	228
立会訓練	314	62	47	57	41	20	8	20	59
DVD立会	24	6	6	3	1	2		2	4
DVD貸出	7			1	1	1		1	3

【DVD立会・DVD貸出】
　防火・防災DVDを用いた研修等に、消防機関が立ち会ったものと立ち会わなかったものです。

⑵　用途別　消防訓練立会件数

用途	合計	中央消防署	西出張所	北消防署	旭出張所	東消防署	東部出張所	三里出張所	南消防署
1項イ	3								3
1項ロ	5	1	1			1	2		
2項イ	0								
2項ロ	0								
2項ハ	0								
2項ニ	0								
3項イ	0								
3項ロ	1								1
4項	6	1			2	2			1
5項イ	6	1		2	2				1
5項ロ	18	5	2	5	1	3		2	
6項イ(1)	4		2	1					1
6項イ(2)	1								1
6項イ(3)	4				3				1
6項イ(4)	0								
6項ロ(1)	26	1	10	2	2		1	1	9
6項ロ(2)	0								
6項ロ(3)	0								
6項ロ(4)	0								
6項ロ(5)	6		1					2	3
6項ハ(1)	6	1			4				1
6項ハ(2)	0								
6項ハ(3)	88	15	14	21	7	7	2	8	14
6項ハ(4)	4		2	2					
6項ハ(5)	8		3		1	1			3
6項ニ	16	3	4	4	3				2
7項	28	6		4	5	1	2	4	6
8項	3	1						1	1
9項イ	0								
9項ロ	0								
10項	0								
11項	3	1							2
12項イ	5	1		1				1	2
12項ロ	0								
13項イ	0								
13項ロ	0								
14項	0								
15項	18	6	2	3	3	1			3
16項イ	49	18	5	11	6	3	1	1	4
16項ロ	3				2	1			
17項	3	1	1	1					
18項	0								
合計	314	62	47	57	41	20	8	20	59

10　消防同意事務

【消防同意とは】

　消防法第７条に基づき、同意を求められた建築物の火災予防について、消防機関が防火の専門家としての立場から、建築物の火災予防について設計の段階から関与し、建築物の安全性を高めることを目的として設けられている制度です。

署所別　消防同意処理状況（工事種別）

署所／区分	合計	中央消防署		北消防署		東消防署			南消防署
		中央署	西出張所	北署	旭出張所	東署	東部出張所	三里出張所	南署
新　築	280	34	25	65	70	57	8	5	16
増　築	40	6	5	11	1	5	2	5	5
改　築	3	2	1						
模様替	4	1	1	1				1	
移　転	0								
修　繕	0								
用途変更	5	2							3
その他	0								
合　計	332	45	32	77	71	62	10	11	24

11　防火クラブの状況

組　織	高知消防防火クラブ委員会（平成21年７月１日結成）		
	幼年消防クラブ	少年消防クラブ	女性防火クラブ
組織数	84	2	3
名　称	高知市内保育園・幼稚園等	秦少年消防クラブ （昭和59年５月13日結成）	潮江婦人消防クラブ （昭和61年３月９日結成）
			みさと女性防火クラブ （平成21年２月７日結成）
		潮江・港ジュニア 消防クラブ （令和４年10月30日結成）	土佐山女性防火クラブ （平成23年３月１日結成）

女性防火クラブの活動については、様々な機会を捉えて住宅用火災警報器の普及啓発・調査を実施。消防出初式や一日震災訓練への参加により防火・防災意識の向上を図るとともに、地域のＡＥＤ設置状況調査や救命講習への取組も行っています。

少年消防クラブの活動については、サマーキャンプで消防用設備や消火器の使い方を学ぶことや、高知県消防防災航空センターの見学などを実施しました。

消防出初式参加



少年消防クラブ入団式



危　険　物

1　行政区別危険物施設一覧表

令和８年３月31日

区分／行政区	製造所	貯蔵所							取扱所				合計
		屋内貯蔵所	屋外貯蔵所	屋内タンク	屋外タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	給油取扱所	第一種販売	第二種販売	一般取扱所	
上　街		1		1		4			1		1		8
高知街				3		17		1	1	1		5	28
南　街		2	6	3	13	8		29	2	1		2	66
北　街						2			1			1	4
下　知		8		2	4	8		4	9	1	4	4	44
江ノ口				1		18		7	10			1	37
小高坂						3			1				4
旭　街		1			1	5		1	3			1	12
潮　江	2	22	2	7	10	12		9	15			12	91
三　里		3		1		8		13	11			3	39
五台山		6	9	2	38	5		43	5			5	113
高　須		2		5	2	8			4			1	22
布師田		5	1	3	3	7		18	8			2	47
一　宮		3		5	1	5		1	12			2	29
秦					1	3		1	4			1	10
初　月				1	2	0		1	2			2	8
朝　倉		3		2	1	10		3	8			1	28
鴨　田		4	1		1	4			4			4	18
長　浜		2	1	5	1	11		1	12			6	39
御畳瀬		1							1				2
浦　戸						1							1
大　津		3		2	2	3		9	7	1			27
介　良		2			1	5		1	4		1	1	15
鏡						1			1				2
土佐山						1			1				2
春　野		1	1	3	9	11		43	14			7	89
合計	2	69	21	46	90	160	0	185	141	4	6	61	785

2　署所別　危険物施設数

令和８年３月31日

区分／署所		製造所	貯蔵所							取扱所				合計
			屋内貯蔵所	屋外貯蔵所	屋内タンク	屋外タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	給油取扱所	第一種販売	第二種販売	一般取扱所	
中央署	中央	2	23	2	10	10	31		10	17	1		17	123
	西		7	1	2	2	14		3	12			5	46
北署	北		3		8	4	28		5	25			5	78
	旭		1		1	1	8		1	4		1	1	18
東署	東		20	7	14	24	38		65	36	3	4	11	222
	東部		2			1	5		1	4		1	1	15
	三里		9	9	3	38	13		56	16			8	152
南署			4	2	8	10	23		44	27			13	131
合計		2	69	21	46	90	160	0	185	141	4	6	61	785

3　消防手数料徴収状況

（単位：円）

区分／年	設置許可		変更許可		完成検査（設置）		完成検査（変更）		完成検査前検査						少量タンク検査		仮貯蔵仮取扱　承認		仮使用承認		合計	
									水圧・水張		基礎・地盤		溶接部		水圧・水張							
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
令和7年	5	130,000	64	1,388,000	9	130,000	64	709,000	4	44,000	0	0	0	0	8	48,000	48	259,200	34	183,600	236	2,891,800

4　署所別・施設別 危険物施設査察実施数

施設＼署所	中央消防署				北消防署				東消防署						南消防署		予防課	実施件数	指導件数	是正件数
	中央署		西出張所		北署		旭出張所		東署		東部出張所		三里出張所		南署					
	実施数	施設数	実施数	施設数	実施数	施設数	実施数	施設数	実施数	施設数	実施数	施設数	実施数	施設数	実施数	施設数				
製造所	1	2																1		
屋内貯蔵所	5	23	3	7	1	3		1		20	1	2	2	9	1	4	5	18	3	1
屋外貯蔵所		2		1						7				9	1	2	9	10	1	1
屋内タンク	4	10	1	2		8		1	1	14				3		8		6	1	1
屋外タンク	7	10		2		4		1	2	24		1		38	1	10	47	57	6	
地下タンク	10	31	4	14	5	28	3	8	3	38	1	5	7	13	1	23		34	12	7
簡易タンク																				
移動タンク		10		3		5		1		65		1		56		44	20	20	3	3
給油取扱所	9	17	4	12	8	25	1	4	20	36	1	4	1	16	10	27	1	55	34	21
販売取扱所		1						1		7	1	1						1		
一般取扱所	6	17	1	5	1	5		1		11		1	3	8		13	6	17	5	5
実施数・施設数の小計	42	123	13	46	15	78	4	18	26	222	4	15	13	152	14	131	88	219	65	39
実施数の合計	55				19				43						14					

災害に関する統計

119番等受信状況

火　災　統　計

救　急　統　計

救　助　統　計

１１９番等受信状況

通報種別	事案／覚知	受付種別														小計	比率（%）
		本来の通報								本来以外の通報				その他			
		火災	救急	指令員が行った口頭指導（救急）※3	救助	自火報鳴動	訓練	その他（受付種別）	転送	いたずら	まちがい	問い合わせ	応答なし	医療情報	回線テスト		
１１９番通報	１１９番	1	2,345	65	1	37	588	332	1	17	176	226	28	28	739	4,584	14.283%
	１１９番携帯	55	13,926	467	25	9	731	2,036	75	179	1,206	2,040	333	300	45	21,427	66.763%
	１１９番ＩＰ	5	3,784	92	1	2	607	216	3	3	75	179	4	35	17	5,023	15.651%
	１１９番転入	1	120			2	1	27	49	3	8	12	1		1	225	0.701%
	計	62	20,175	624	27	50	1,927	2,611	128	202	1,465	2,457	366	363	802	31,259	97.40%
	比率	81.91%								14.36%				3.73%			
１１９番以外の通報	警察指令室	1	32			1		3				1				38	0.118%
	加入電話（固定）	3	15		1	2		3			4	1				29	0.090%
	加入電話（携帯）		10			1		4				3				18	0.056%
	緊急通報※1		1									1				2	0.006%
	専用線※2	1	20	3	1		1	20			1	5			2	54	0.168%
	駆付通報		9					2			2	3			2	18	0.056%
	自己覚知		3					2								5	0.016%
	事後聞知															0	0.000%
	ＦＡＸ														70	70	0.218%
	Net119															0	0.000%
	その他	6	58	1	3	2	72	304	1	10	44	12	6		82	601	1.873%
	計	11	148	4	5	6	73	338	1	10	51	26	6	0	156	835	2.60%
	比率	70.18%								11.14%				18.68%			
	小　計	73	20,323	628	32	56	2,000	2,949	129	212	1,516	2,483	372	363	958		
	合　計	32,094															

３者通話による外国語対応　　０件

※１　緊急通報システム会社からの通報

※２　専用回線による関係機関からの通報

※３　指令員がバイスタンダーに対して行った口頭指導（心肺蘇生法、気道異物除去法、止血法、熱傷手当、指趾切断手当）の総数

火災統計

1　火災概要

区分／項目		令和7年（A）	令和6年（B）	増減（A）－（B）	増減率 (A)－(B)/(B) ×100（%）
火災件数	計	84	86	▲ 2	▲ 2.3
	建物	50	53	▲ 3	▲ 5.7
	林野	1	3	▲ 2	▲ 66.7
	車両	3	3	0	0.0
	船舶				
	その他	30	27	3	11.1
焼損棟数	計	58	69	▲ 11	▲ 15.9
	全焼	4	3	1	33.3
	半焼	3	5	▲ 2	▲ 40.0
	部分焼	20	27	▲ 7	▲ 25.9
	ぼや	31	34	▲ 3	▲ 8.8
建物㎡	焼損床面積	692	643	49	7.6
	焼損表面積	445	723	▲ 278	▲ 38.5
林野焼損面積（a）		0	213	▲ 213	▲ 100.0
死傷者	死者	8	1	7	700.0
	負傷者	15	11	4	36.4
被災世帯	計	56	33	23	69.7
	全損	11	1	10	1,000.0
	半損	10	4	6	150.0
	小損	35	28	7	25.0
被災人員		96	61	35	57.4
損害額（千円）	計	45,377	25,794	19,583	75.9
	建物 建物	30,413	13,093	17,320	104.0
	建物 収容物	9,228	6,342	2,886	
	林野				
	車両	1,017	6,048	▲ 5,031	▲ 83.2
	船舶				
	航空機				
	その他	4,719	311	4,408	1,417.4
＊出火率		2.7	2.8	▲ 0.1	▲ 3.6

＊出火率　人口１万人当たりの火災件数　　▲　‥‥　減

2　火災件数

年 / 項目	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和２年	令和３年	令和４年	令和５年	令和６年	令和７年
火　災　件　数	82	100	88	80	77	75	101	92	86	84
＊　出　火　率	2.5	3.0	2.7	2.4	2.4	2.3	3.2	2.9	2.8	2.7
出 火 率（全 国）	2.9	3.1	3.0	3.0	2.7	2.8	2.9	3.1	3.0	3.4

＊ 出火率　人口１万人当たりの火災件数

3　四季別発生状況

年 / 四季	令和６年				令和７年			
	件数（件）	割合（%）	損害額（千円）	割合（%）	件数（件）	割合（%）	損害額（千円）	割合（%）
春（３～５月）	24	27.9	9,159	35.5	17	20.2	27,389	60.4
夏（６～８月）	17	19.8	10,342	40.1	25	29.8	10,937	24.1
秋（９～11月）	14	16.3	4,186	16.2	19	22.6	1,145	2.5
冬（12～２月）	31	36.0	2,107	8.2	23	27.4	5,906	13.0
合　　計	86	100.0	25,794	100.0	84	100.0	45,377	100.0

4　行政区別発生状況

月／行政区	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
上　街													
高知街											1	1	2
南　街		1					1						2
北　街	1				1								2
下　知			1		1		1	1	1		1	1	7
江ノ口	1	1			1	1	1	1		1			7
小高坂						1	1			1	1		4
旭　街		1				1				1			3
潮　江		1	2		3			2		2	2	1	13
三　里						1							1
五台山													
高　須								1					1
布師田													
一　宮			1			1	2					3	7
秦				1									1
初　月	1												1
朝　倉			2				1	1		1	1		6
鴨　田	1		1										2
長　浜	1	1						1		2	1	1	7
御畳瀬													
浦　戸													
大　津		1	1				1	1		1			5
介　良										1	1		2
鏡			1										1
土佐山						1							1
春　野	1	1		1			1	2				3	9
合　計	6	7	9	2	6	6	9	10	1	10	8	10	84

5　建物用途別発生状況

年 / 用途	令和３年		令和４年		令和５年		令和６年		令和７年	
	件数	割合％	件数	割合％	件数	割合％	件数	割合％	件数	割合％
住　　宅	19	41.3	25	37.9	19	38.0	18	34.0	13	26.0
共同住宅	5	10.9	11	16.7	13	26.0	10	18.9	13	26.0
そ の 他	22	47.8	30	45.5	18	36.0	25	47.2	24	48.0
合　計	46	100.0	66	100.0	50	100.0	53	100.0	50	100.0

※各項目の割合は端数処理（四捨五入）のため、表示上の数値の合計は100%にならない場合があります。

6　建物用途別火災件数

月 / 用途	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	合計
住　　宅		4	3			1	2	1		1	1		13
共同住宅			1		1	1		1	1	3	2	3	13
準住宅	1			1									2
居住農林水産業併用													
居住鉱工業併用													
居住商業併用					1			1		2	2		6
居住サービス業併用					1		1						2
居住産業併用													
事　務　所													
店　　舗	1				1	1	1	1				1	6
工場、作業場		1			1			1					3
倉　　庫			1										1
車　　庫													
研　究　所													
養　畜　舎													
劇場、映画館													
旅館、ホテル													
校舎、体育館							1				1		2
病院、診療所													
遊　技　場													
浴　　場													
神社、寺院													
そ　の　他		1					1						2
合　　計	2	6	5	1	5	3	6	5	1	6	6	4	50

7　過去10年間の火災概況

項目＼年	火災種別						焼損棟数	被災世帯数	被災人員数	建物床面積焼損（㎡）	建物表面積焼損（㎡）	林野面積焼損（a）	死傷者		損害額（千円）			主要出火原因
	合計	建物	林野	車両	船舶	その他							死者	負傷者	合計	建物	ほか	
平成28年	82	51	5	6		20	72	53	113	911	284	14	6	20	44,464	44,020	444	○放火、たばこ各15件　○こんろ９件　○たき火６件 ○火遊び５件　○電気機器、電灯・電話等の配線各４件
平成29年	100	55	6	8		31	63	37	69	1,090	297	1,713	2	19	68,171	57,574	10,597	○たき火16件　○放火（疑い含む）15件　○こんろ14件 ○たばこ９件　○ストーブ、電灯・電話等の配線各５件
平成30年	88	59	2	5		22	69	41	94	666	243	27	2	12	21,839	20,678	1,161	○放火18件　○こんろ11件　○たき火７件　○配線器具６件 ○たばこ、電気機器、電灯・電話等の配線各４件
令和元年	80	54	3	6		17	78	51	109	1,913	817	32	5	19	133,730	133,086	644	○たばこ、こんろ各12件　○電灯・電話等の配線、たき火各７件 ○放火４件　○排気管、電気装置、配線器具各３件
令和２年	77	41	7	4		25	63	47	76	1,154	1,235	11	2	15	68,117	66,011	2,106	○放火14件　○たき火12件　○たばこ８件 ○こんろ、電気機器各６件　○ストーブ５件
令和３年	75	46	2	6		21	57	28	55	1,167	243	24	3	10	167,408	115,793	51,615	○放火（疑い含む）17件　○たばこ10件 ○電灯・電話等の配線９件　○たき火７件　○こんろ５件
令和４年	101	66	5	9	2	19	97	57	108	4,612	835	25	5	19	282,556	271,589	10,967	○こんろ17件　○放火（疑い含む）16件　○たばこ14件 ○たき火７件　○ストーブ、電気機器、電灯・電話等の配線各５件
令和５年	92	50	3	7		32	69	54	112	1,057	238	16	3	20	84,285	82,049	2,236	○たばこ17件　○放火（疑い含む）16件　○こんろ８件 ○ストーブ６件　○たき火、電気機器各５件
令和６年	86	53	3	3		27	69	33	61	643	723	213	1	11	25,794	19,435	6,359	○放火（疑い含む）18件　○こんろ、たき火各９件 ○電気機器５件　○たばこ、配線器具各４件
令和７年	84	50	1	3		30	58	56	96	692	445	0	8	15	45,377	39,641	5,736	○放火（疑い含む）、こんろ　各11件　○たばこ、電気機器　各10件 ○電灯・電話等の配線　６件　○ストーブ、灯火、火入れ　各３件

8　死傷者の発生状況

⑴　年齢別死者発生状況

区分／年	新生児 0～28日	乳幼児 29日～6歳	少年 7歳～17歳	成人 18歳～64歳	高齢者 65歳以上	不明	合計
令和６年				1			1
令和７年				4	4		8

⑵　死者の発生した火災の一覧

時間帯	種別	年齢区分	出火場所	出火時に死者がいた場所	死者の発生した場所	死者の発生した原因
３時台	建物	高齢者(男)	１階寝室	１階寝室	１階寝室	逃げ遅れ
３時台	建物	高齢者(女)	１階寝室	１階寝室	１階台所	逃げ遅れ
８時台	建物	高齢者(男)	１階客室	１階台所	１階台所	逃げ遅れ
８時台	建物	成人(男)	１階客室	２階居室	２階居室	逃げ遅れ
17時台	建物	高齢者(男)	居室	居室	居室	逃げ遅れ
18時台	その他	成人(男)	山道	山道	山道	放火自殺
18時台	その他	成人(女)	山道	山道	山道	放火自殺
18時台	その他	成人(女)	山道	山道	山道	放火自殺

⑶　負傷者発生状況

年 内訳	令　和　6　年	令　和　7　年
消　防　職　・　団　員	２人	１人
応　急　消　火　義　務　者	８人	11人
消　防　協　力　者		１人
そ　の　他　の　者	１人	２人
合　計	11人	15人

9　初期消火状況

区分 種別	水バケツ	粉末消火器	水道水	寝具・衣類	もみ消した	屋内消火栓	その他	初期消火なし	合計
建　物		13	18	3	1		4	11	50
林　野					1				1
車　両		2						1	3
船　舶									
そ　の　他		1	12		1		3	13	30
合　計		16	30	3	3		7	25	84

10　月別火災統計

項目／月	火災種別						焼損棟数									建物焼損床面積（㎡）	建物焼損表面積（㎡）	林野焼損面積（ａ）	死傷者		被災世帯数				被災人員	損害額(千円)						
							火元				類焼				合計											建物		林野	車両	船舶	航空機	その他	合計
	建物	林野	車両	船舶	その他	合計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	全焼	半焼	部分焼	ぼや					死者	負傷者	全損	半損	小損	合計		建物	収容物						
1	2	1			3	6				2					2								1	1	1	3	289					22	314
2	6				1	7	1			5					6	56			2	3	1		3	4	11	1,562	1,277					1	2,840
3	5				4	9		1	2	2					5	100	1		2	2		2	2	4	11	4,135	1,481					3253	8,869
4	1		1			2	1				1		1	1	4	123	37				3		3	6	9	4,275	922		552			411	6,160
5	5				1	6	1	1	1	2			5		10	274	119		1	2	4		6	10	21	9,856	2,499					5	12,360
6	3		1		2	6				3					3				3	3			2	2	5		52		83			60	195
7	6		1		2	9		1	2	3					6	71	11			1		1	1	2	3	4,541	1,367		382			15	6,305
8	5				5	10			3	2					5	4	15			1			3	3	3	4,034	354					49	4,437
9	1					1				1					1								1	1	1								0
10	6				4	10			1	5					6		2						6	6	8	66	6						72
11	6				2	8			2	4					6	11	5			2			4	4	9	127	46					900	1,073
12	4				6	10			3	1					4	53	255			1	3	7	3	13	14	1,814	935					3	2,752
合計	50	1	3		30	84	3	3	14	30	1		6	1	58	692	445		8	15	11	10	35	56	96	30,413	9,228		1,017			4,719	45,377

11　署所別火災統計

署所＼項目		火災種別						焼損棟数									被災世帯数				被災人員	死傷者		建物焼損床面積	建物焼損表面積	林野焼損面積	損害額（千円）		
								火元				類焼																	
		建物	林野	車両	船舶	その他	合計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	全焼	半焼	部分焼	ぼや	合計	全損	半損	小損	合計		死者	負傷者	(㎡)	(㎡)	(a)	建物	ほか	合計
中央消防署	中央署消防署	12				4	16	1	1	4	6			5		17	4	2	9	15	26	1	3	294	127		16,568	905	17,473
	西出張所	5				3	8		1	1	3					5		1	2	3	7		1	75	2		5,113	3,309	8,422
	小計	17				7	24	1	2	5	9			5		22	4	3	11	18	33	1	4	369	129		21,681	4,214	25,895
北消防署	北消防署	14		1		5	20	1		5	8	1		1	1	17	6	5	14	25	37	3	3	167	313		8,256	450	8,706
	旭出張所	1		1		1	3				1					1			1	1	4		1				3	83	86
	小計	15		2		6	23	1		5	9	1		1	1	18	6	5	15	26	41	3	4	167	313		8,259	533	8,792
東消防署	東消防署	13				5	18		1	4	8					13		2	5	7	12	2	2	100	3		6,898	4	6,902
	東部出張所	1				1	2				1					1			1	1	3						1		1
	三里出張所					1	1									0				0			3						0
	小計	14				7	21		1	4	9					14		2	6	8	15	2	5	100	3		6,899	4	6,903
南消防署	南消防署	4	1	1		10	16	1			3					4	1		3	4	7	2	2	56			2,802	985	3,787
	小計	4	1	1		10	16	1			3					4	1		3	4	7	2	2	56			2,802	985	3,787
合計		50	1	3		30	84	3	3	14	30	1		6	1	58	11	10	35	56	96	8	15	692	445		39,641	5,736	45,377

12　気象別火災件数

気象		件数
風向	N	5
	N N E	4
	N E	
	E N E	2
	E	
	E S E	4
	S E	8
	S S E	15
	S	3
	S S W	1
	S W	6
	W S W	10
	W	10
	W N W	3
	N W	2
	N N W	4
	静穏・不明	7
	合　計	84
天候	快　晴	
	晴	48
	く も り	24
	雨・雷雨	5
	不　明	7
	合　計	84
湿度	30％未満	1
	30 ～ 50	24
	50 ～ 65	19
	65 ～ 80	13
	80％以上	21
	不明	6
	合　計	84
風速	1 未 満	
	1 ～ 3	50
	4 ～ 6	25
	7 以 上	2
	不明	7
	合　計	84

13　時間帯別火災件数

時間帯＼年	令和３年	令和４年	令和５年	令和６年	令和７年
	件数	件数	件数	件数	件数
0 時台	1	3	8	5	7
1 時台	3	3	1	1	1
2 時台	3	5	2		
3 時台		1	1		2
4 時台	3	1	2	1	
5 時台	1	5	1		
6 時台	1	6	1	3	3
7 時台	1	2	2	3	5
8 時台	4	6	8	4	2
9 時台	2	2	4	3	3
10 時台	3	5	5	1	8
11 時台	3	5	5	5	8
12 時台	7	7	9	3	4
13 時台	3	6	2	7	4
14 時台	7	3	5	10	4
15 時台	2	5	6	4	7
16 時台	5	9	5	5	2
17 時台	4	8	4	6	6
18 時台	6	4	6	6	4
19 時台	4	3	6	9	4
20 時台	4	7	2	4	2
21 時台	3	2	4	1	4
22 時台	2	2	2	3	1
23 時台	3	1	1	2	3
不明					
合　計	75	101	92	86	84

14　過去５年間の覚知別火災状況

覚知種別 / 年	１１９		警　察	駆け付け	事後聞知	その他	合　計
	固定電話	携帯電話					
令和３年	13	36			24	2	75
令和４年	16	41	6		32	6	101
令和５年	10	48	2		28	4	92
令和６年	9	41	1		30	5	86
令和７年	4	43	3		31	3	84

15　過去５年間の曜日別火災件数

曜日 / 年	日	月	火	水	木	金	土	合計
令和３年	14	11	14	8	8	11	9	75
令和４年	14	16	13	9	14	19	16	101
令和５年	20	16	12	12	10	10	12	92
令和６年	10	19	7	14	13	9	14	86
令和７年	10	14	9	13	19	7	12	84
合　計	68	76	55	56	64	56	63	438

16　損害額別火災件数

1万円未満	1万円～ 10万円未満	10万円～ 100万円未満	100万円～ 1,000万円未満	1,000万円以上	合　計
52	14	9	9		84

17　原因別・火災別件数及び損害額

火災種別 / 出火原因	建物		林野		車両		船舶		その他		爆発		合計	
	件数	損害額（千円）	件数	損害額（千円）	件数	損害額（千円）	件数	損害額（千円）	件数	損害額（千円）	件数	損害額（千円）	件数	損害額（千円）
たばこ	6	5,416							4				10	5,416
こんろ	11	5,703											11	5,703
かまど	1												1	
風呂かまど														
炉														
焼却炉					1	552				411			1	963
ストーブ	3	2,803											3	2,803
こたつ														
ボイラー														
煙突・煙道														
排気管														
電気機器	8	326							2	48			10	374
電気装置	1	2											1	2
電灯・電話等の配線	4	17,343							2	3,257			6	20,600
内燃機関														
配線器具	1												1	
火遊び									1	12			1	12
マッチ・ライター														
たき火									2				2	
溶接機・溶断機	1	28							1				2	28
灯火	3	637											3	637
衝突の火花														
取灰									1				1	
火入れ			1						2	1			3	1
放火	2	314							8	8			10	322
放火の疑い									1	4			1	4
その他	7	567			2	465			6	978			15	2,010
不明・調査中	2	6,502											2	6,502
合計	50	39,641	1		3	1,017			30	4,719			84	45,377

※件数ありかつ損害額なしのものは、損害額の合計が500円未満又は損害がないもの。
　件数なしかつ損害額ありのものは、類焼による損害額を計上したもの。

18　原因別・月別件数及び損害額

出火原因＼月	1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		合計	
	件数	損害額（千円）	件数	損害額（千円）	件数	損害額（千円）	件数	損害額（千円）	件数	損害額（千円）	件数	損害額（千円）	件数	損害額（千円）	件数	損害額（千円）	件数	損害額（千円）	件数	損害額（千円）	件数	損害額（千円）	件数	損害額（千円）	件数	損害額（千円）
たばこ	1	3					1	5,197					1						2	66	2	43	3	107	10	5,416
こんろ					1	4			1				2	5,593	1		1		3	2	1		1	104	11	5,703
かまど									1																1	
風呂かまど																										
炉																										
焼却炉							1	963																	1	963
ストーブ			2	2,802																	1	1			3	2,803
こたつ																										
ボイラー																										
煙突・煙道																										
排気管																										
電気機器	1	289			2	2					1	1	2	2	1	46			2	4	1	30			10	374
電気装置													1	2											1	2
電灯・電話等の配線	1	6			2	8,326			2	12,267	1	1													6	20,600
内燃機関																										
配線器具			1																						1	
火遊び	1	12																							1	12
マッチ・ライター																										
たき火															2										2	
溶接機・切断機			1	28							1														2	28
灯火					1	536			1	88					1	13									3	637
衝突の火花																										
取灰																			1						1	
火入れ	1		1	1																			1		3	1
放火			1	3	1				1	5			1	311	2	3			2				2		10	322
放火の疑い	1	4																							1	4
その他			1	6	2	1					3	193	2	397	2	411					3	999	2	3	15	2,010
不明・調査中															1	3,964							1	2,538	2	6,502
合計	6	314	7	2,840	9	8,869	2	6,160	6	12,360	6	195	9	6,305	10	4,437	1		10	72	8	1,073	10	2,752	84	45,377

※件数ありかつ損害額なしのものは、損害額の合計が500円未満又は損害がないもの。　件数なしかつ損害額ありのものは、類焼による損害額を計上したもの。

救急統計

1　救急出動件数及び搬送人員の推移

項目／年	救急出動件数　（件）		搬送人員　（人）			
	（件）	増減数（増減率）	（人）	増減数（増減率）	男	女
令和２年	17,299	▲ 1,517（▲ 8.1%）	15,779	▲ 1,463（▲ 8.5%）	7,542	8,237
令和３年	17,860	561（3.2%）	16,384	605（3.8%）	7,803	8,581
令和４年	20,432	2,572（14.4%）	18,183	1,799（11.0%）	8,751	9,432
令和５年	21,052	620（3.0%）	18,480	297（1.6%）	8,860	9,620
令和６年	20,718	▲ 334（▲ 1.6%）	18,572	92（0.5%）	8,846	9,726
令和７年	21,120	402（1.9%）	19,082	510（2.7%）	9,047	10,035

2　救急出動件数及び平均所要時間の推移

項目／年	出動件数（件）	入電～現場到着（分）	現場到着～搬送開始（分）	搬送開始～病院到着（分）	合計（分）
令和２年	17,299	9.0	17.9	8.9	35.8
令和３年	17,860	9.1	16.6	9.0	34.7
令和４年	20,432	9.6	19.4	9.8	38.8
令和５年	21,052	9.7	20.1	9.6	39.4
令和６年	20,718	10.0	19.7	9.5	39.2
令和７年	21,120	10.1	19.9	9.7	39.7

3　事故種別の救急出動件数（対前年比）

区分 / 事故種別	令和７年		令和６年		対前年比	
	出動件数	構成比	出動件数	構成比	増減数	増減率
火災	44	0.2%	33	0.2%	11	33.3%
自然災害						
水難	7	0.0%	12	0.1%	▲ 5	▲ 41.7%
交通事故	1,272	6.0%	1,230	5.9%	42	3.4%
労働災害	102	0.5%	104	0.5%	▲ 2	▲ 1.9%
運動競技	143	0.7%	147	0.7%	▲ 4	▲ 2.7%
一般負傷	3,452	16.3%	3,239	15.6%	213	6.6%
加害	51	0.2%	69	0.3%	▲ 18	▲ 26.1%
自損行為	178	0.8%	169	0.8%	9	5.3%
急病	14,283	67.6%	14,128	68.2%	155	1.1%
転院搬送	1,522	7.2%	1,539	7.4%	▲ 17	▲ 1.1%
その他	66	0.3%	48	0.2%	18	37.5%
合計	21,120	100%	20,718	100%	402	1.9%

※上表は出動時の事故種別から抽出
（注）端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%とはならない場合がある。

4　事故種別の搬送人員（対前年比）

区分 / 事故種別	令和７年		令和６年		対前年比	
	搬送人員	構成比	搬送人員	構成比	増減数	増減率
火災	11	0.1%	6	0.0%	5	83.3%
自然災害			1	0.0%	▲ 1	▲ 100.0%
水難	2	0.0%	6	0.0%	▲ 4	▲ 66.7%
交通事故	1,157	6.1%	1,092	5.9%	65	6.0%
労働災害	117	0.6%	123	0.7%	▲ 6	▲ 4.9%
運動競技	158	0.8%	145	0.8%	13	9.0%
一般負傷	3,342	17.5%	3,137	16.9%	205	6.5%
加害	47	0.2%	54	0.3%	▲ 7	▲ 13.0%
自損行為	144	0.8%	147	0.8%	▲ 3	▲ 2.0%
急病	12,583	65.9%	12,330	66.4%	253	2.1%
転院搬送	1,514	7.9%	1,531	8.2%	▲ 17	▲ 1.1%
その他	7	0.0%			7	－
合計	19,082	100%	18,572	100%	510	2.7%

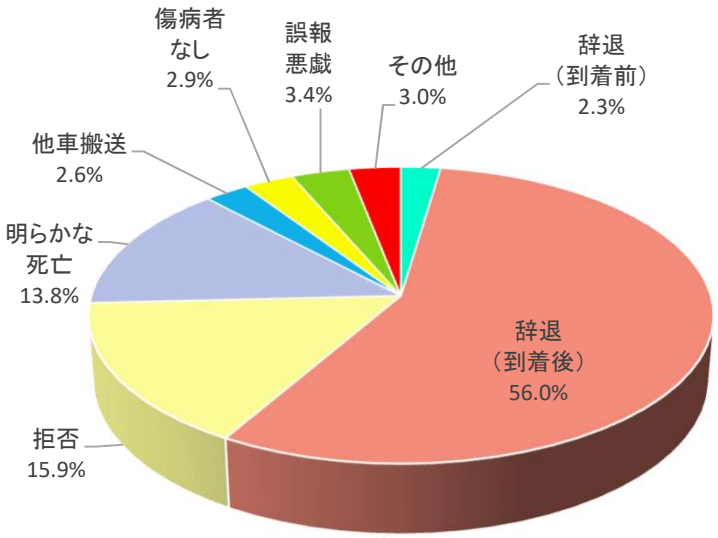
※上表は搬送時の事故種別から抽出
（注）端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%とはならない場合がある。

5　事故種別不搬送理由別件数

区分 / 事故種別	辞退（到着前）	辞退（到着後）	拒否	明らかな死亡	他車搬送	傷病者なし	誤報悪戯	その他	合計	
									件数	割合
火災		2		1	1	26	2		32	1.5%
自然災害									0	0.0%
水難		1	1	1		2	1		6	0.3%
交通事故	2	91	34		11	8	1	8	155	7.3%
労働災害		1	3						4	0.2%
運動競技		3			1				4	0.2%
一般負傷	9	167	76	15	10	2	2	12	293	13.9%
加害	1	6	3					1	11	0.5%
自損行為	1	14	11	22		1	1	1	51	2.4%
急病	36	891	207	252	27	19	31	35	1,498	71.0%
転院搬送		2			3			2	7	0.3%
その他		5			2	4	34	5	50	2.4%
合計	49	1,183	335	291	55	62	72	64	2,111	100%

※上表は出動時の事故種別から抽出
（注）端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%とはならない場合がある。

6　不搬送理由別割合

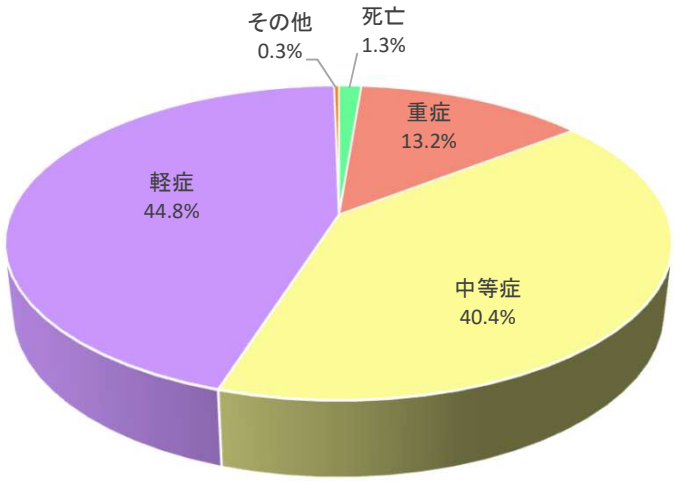


（注）端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%とはならない場合がある。

7　事故種別傷病程度別搬送人員

区分 / 事故種別	死亡	重症	中等症	軽症	その他	合計
火災	2	5		4		11
自然災害						0
水難	1			1		2
交通事故	3	69	228	852	5	1,157
労働災害		9	36	72		117
運動競技		5	60	93		158
一般負傷	14	399	1,205	1,715	9	3,342
加害	1	3	5	38		47
自損行為	17	26	48	53		144
急病	201	1,547	5,178	5,620	37	12,583
転院搬送	7	457	948	100	2	1,514
その他			6	1		7
合計	246	2,520	7,714	8,549	53	19,082

8　傷病程度別搬送割合



※　初診時における傷病程度は次による。

⑴　死　亡：初診時において死亡が確認されたもの。

⑵　重　症：傷病程度が３週間以上の入院加療を必要とするもの。

⑶　中等症：傷病程度が重症または軽症以外のもの。

⑷　軽　症：傷病程度が入院加療を必要としないもの。

⑸　その他：医師の診断がないもの及び傷病程度が判明しないもの、並びにその他の場所に搬送したもの。

（注）端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100％とはならない場合がある。

9　年齢区分別の搬送人員及び人口当たり搬送割合

	搬送人員		新生児 乳幼児		少年		成人		高齢者							
										(65～74歳)		(75～84歳)		(85歳以上)		
令和2年	15,779 (327,575)	4.8%	393 (17,492)	2.2%	480 (31,537)	1.5%	4,563 (182,189)	2.5%	10,343 (96,357)	10.7% 2,625 (47,136)	5.6%	3,619 (31,775)	11.4%	4,099 (17,446)	23.5%
令和3年	16,384 (325,218)	5.0%	537 (16,791)	3.2%	535 (31,050)	1.7%	4,613 (180,281)	2.6%	10,699 (97,096)	11.0% 2,730 (47,531)	5.7%	3,683 (31,522)	11.7%	4,286 (18,043)	23.8%
令和4年	18,183 (322,476)	5.6%	560 (16,231)	3.5%	632 (30,565)	2.1%	4,985 (178,372)	2.8%	12,006 (97,308)	12.3% 2,746 (46,916)	5.9%	4,319 (31,994)	13.5%	4,941 (18,398)	26.9%
令和5年	18,480 (319,724)	5.8%	627 (15,582)	4.0%	660 (30,237)	2.2%	4,976 (176,739)	2.8%	12,217 (97,166)	12.6% 2,703 (44,575)	6.1%	4,527 (33,971)	13.3%	4,987 (18,620)	26.8%
令和6年	18,572 (316,410)	5.9%	499 (14,823)	3.4%	617 (29,742)	2.1%	4,829 (174,527)	2.8%	12,627 (97,318)	13.0% 2,695 (42,500)	6.3%	4,920 (36,376)	13.5%	5,012 (18,442)	27.2%
令和7年	19,082 (312,228)	6.1%	659 (13,773)	4.8%	705 (29,165)	2.4%	5,060 (172,005)	2.9%	12,658 (97,285)	13.0% 2,593 (40,675)	6.4%	5,015 (38,200)	13.1%	5,050 (18,410)	27.4%

※（　）内の数字については高知市ホームページの「地域別・年齢別人口（令和７年１月１日）」を引用

10　年齢区分別事故種別の搬送人員

年齢区分 事故種別	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
急病	6	445	320	3,403	8,409	12,583
交通事故		20	191	545	401	1,157
一般負傷	1	148	110	515	2,568	3,342
転院搬送	17	20	13	267	1,197	1,514
上記以外	1	1	71	330	83	486
合計	25	634	705	5,060	12,658	19,082

11　年齢区分別傷病程度別の搬送人員

年齢区分 / 傷病程度	新生児		乳幼児		少年		成人		高齢者		合計	
死亡	1	(4.0%)	2	(0.3%)	1	(0.1%)	41	(0.8%)	201	(1.6%)	246	(1.3%)
重症	2	(8.0%)	2	(0.3%)	10	(1.4%)	436	(8.6%)	2,070	(16.4%)	2,520	(13.2%)
中等症	18	(72.0%)	138	(21.8%)	143	(20.3%)	1,427	(28.2%)	5,988	(47.3%)	7,714	(40.4%)
軽症	4	(16.0%)	491	(77.4%)	549	(77.9%)	3,143	(62.1%)	4,362	(34.5%)	8,549	(44.8%)
その他			1	(0.2%)	2	(0.3%)	13	(0.3%)	37	(0.3%)	53	(0.3%)
合計	25	(100%)	634	(100%)	705	(100%)	5,060	(100%)	12,658	(100%)	19,082	(100%)

（注）端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%とはならない場合がある。

12　急病に係る発生場所別年齢区分別搬送人員

年齢区分 / 発生場所	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計	
住宅	6	377	202	2,328	6,337	9,250	(73.5%)
遊技場			4	65	33	102	(0.8%)
店舗		9	15	304	198	526	(4.2%)
医療機関				31	21	52	(0.4%)
宿泊施設		12	4	76	34	126	(1.0%)
各種養老施設				41	1,300	1,341	(10.7%)
各種学校		25	49	38	10	122	(1.0%)
その他公衆出入場所		7	16	137	103	263	(2.1%)
仕事場			2	112	62	176	(1.4%)
道路・公園等		14	17	196	241	468	(3.7%)
その他		1	11	75	70	157	(1.2%)
合計	6	445	320	3,403	8,409	12,583	(100%)

（注）端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%とはならない場合がある。

※発生場所は次による。

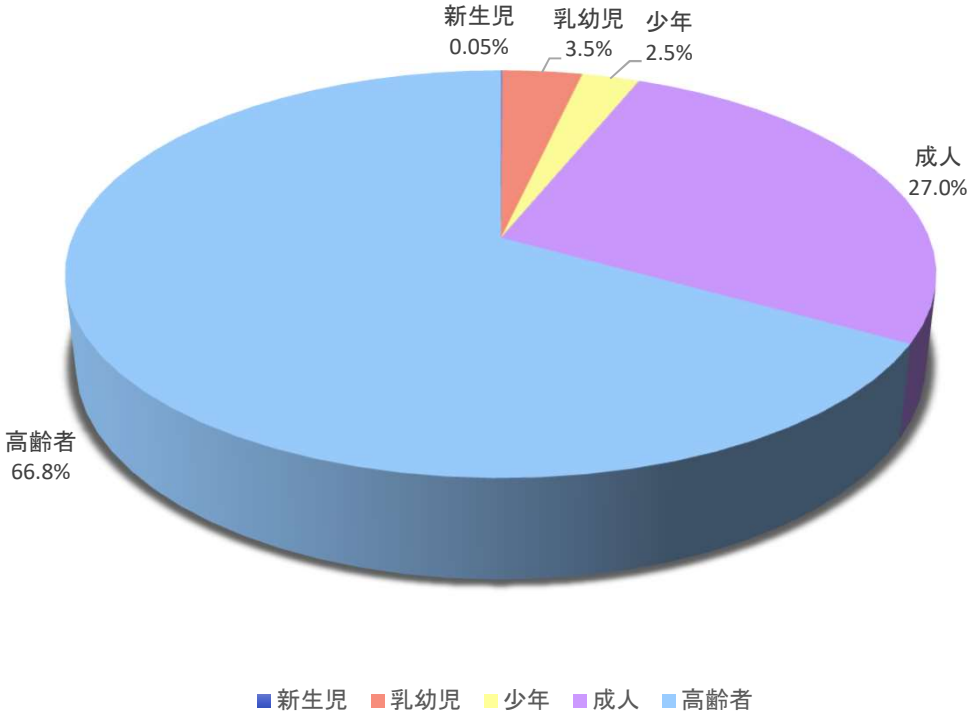
⑴	住宅	住宅（玄関、庭等を含む）
⑵	遊技場	劇場・演芸場等、映画館、集会場、スナック・バー等、ボーリング場、パチンコ店、カラオケ店、ゲームセンター 競馬場、競輪場、その他遊技場等
⑶	店舗	飲食店、大規模小売店舗、その他小売店舗、展示場等
⑷	医療機関等	接（整）骨院、病院、診療所（医院）等
⑸	宿泊施設	ホテル、旅館等
⑹	各種養老施設	老人ホーム、介護施設等
⑺	各種学校	幼稚園、各種養護学校、小学校、中学校、高等学校、大学等
⑻	その他公衆出入場所	図書・博物館、公衆浴場、駅構内、空港、寺社・教会等、撮影スタジオ、駐車場・車庫、地下街、運動・競技施設 官公庁、動・植物園、遊園地、キャンプ場等
⑼	仕事場	工場・屋内作業所、屋外作業所、屋内工事現場、屋外工事現場、事務・事業所、格納庫、倉庫等
⑽	道路・公園等	道路、公園・広場、河川敷、堤防、空き地等
⑾	その他	上記以外の場所

13　急病に係る傷病程度別の年齢区分別搬送人員

傷病程度＼年齢区分	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
死亡	1　(16.7%)	2　(0.4%)	1　(0.3%)	25　(0.7%)	172　(2.0%)	201　(1.6%)
重症		2	2　(0.6%)	266　(7.8%)	1,277　(15.2%)	1,547　(12.3%)
中等症	2　(33.3%)	98　(22.0%)	77　(24.1%)	924　(27.2%)	4,077　(48.5%)	5,178　(41.2%)
軽症	3　(50.0%)	342　(76.9%)	240　(75.0%)	2,178　(64.0%)	2,857　(34.0%)	5,620　(44.7%)
その他		1　(0.2%)		10　(0.3%)	26　(0.3%)	37　(0.3%)
合計	6　(100%)	445　(100%)	320　(100%)	3,403　(100%)	8,409　(100%)	12,583　(100%)

（注）端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100％とはならない場合がある。

14　急病に係る年齢区分別搬送割合



（注）端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100％とはならない場合がある。

15　急病に係る疾病分類別年齢区分別搬送人員

疾病分類＼年齢区分		新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
新生物					45 (1.3%)	200 (2.4%)	245 (1.9%)
精神系				22 (6.9%)	298 (8.8%)	99 (1.2%)	419 (3.3%)
感覚系			23 (5.2%)	54 (16.9%)	206 (6.1%)	264 (3.1%)	547 (4.3%)
循環器系	脳疾患				145 (4.3%)	743 (8.8%)	888 (7.1%)
	心疾患等			3 (0.9%)	158 (4.6%)	939 (11.2%)	1,100 (8.7%)
呼吸器系		1 (16.7%)	65 (14.6%)	33 (10.3%)	257 (7.6%)	1,141 (13.6%)	1,497 (11.9%)
消化器系			28 (6.3%)	47 (14.7%)	522 (15.3%)	844 (10.0%)	1,441 (11.5%)
泌尿器系			2 (0.4%)	7 (2.2%)	229 (6.7%)	603 (7.2%)	841 (6.7%)
その他		2 (33.3%)	54 (12.1%)	67 (20.9%)	608 (17.9%)	1,696 (20.2%)	2,427 (19.3%)
症状診断名不明確		3 (50.0%)	273 (61.3%)	87 (27.2%)	935 (27.5%)	1,880 (22.4%)	3,178 (25.3%)
合計		6 (100%)	445 (100%)	320 (100%)	3,403 (100%)	8,409 (100%)	12,583 (100%)

（注）端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100％とはならない場合がある。

※ 傷病名の分類はWHO(世界保健機関)で定める国際疾病分類により分類された次によるものである。

⑴ 脳 疾 患：「Ⅸ循環器系の疾患」のうち「a-0904脳梗塞」及び「a-0905その他の脳疾患」

⑵ 心疾患等：「Ⅸ循環器系の疾患」のうち「a0901高血圧性疾患」から「a-0903その他の心疾患」まで及び「a-0906その他循環器系の疾患」

⑶ 消化器系：「Ⅺ消化器系の疾患」

⑷ 呼吸器系：「Ⅹ呼吸器系の疾患」

⑸ 精 神 系：「Ⅴ精神及び行動の障害」

⑹ 感 覚 系：「Ⅵ神経系の疾患」、「Ⅶ眼及び付属器の疾患」及び「Ⅷ耳及び乳様突起の疾患」

⑺ 泌尿器系：「ⅩⅣ腎尿路生殖器系の疾患」

⑻ 新 生 物：「Ⅱ新生物」

⑼ そ の 他：上記以外の大分類項群「Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ・ⅩⅡ・ⅩⅢ・ⅩⅤ・ⅩⅥ・ⅩⅦ・ⅩⅨ・ⅩⅩ・ⅩⅩⅠ」に分類されるもの及び医療機関以外に搬送されたもの。

⑽ 症状診断名不明確：「ⅩⅧ症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの」

16　急病に係る年齢区分別受傷形態

年齢区分 / 受傷形態	新生児		乳幼児		少年		成人		高齢者		合計	
頭痛、頭重等			3	(▲ 4)	22	(1)	168	(2)	222	(15)	415	(14)
胸痛、胸苦等			1		11	(8)	192	(5)	492	(26)	696	(39)
腹痛、膨満等			17	(3)	55	(13)	606	(29)	535	(▲ 14)	1,213	(31)
腰・背部痛					2	(2)	177	(18)	335	(4)	514	(24)
四肢痛				(▲ 2)	3		65	(10)	230	(15)	298	(23)
その他の痛み			1	(▲ 1)	3	(▲ 3)	44	(▲ 6)	97	(17)	145	(7)
悪心（気分が悪くなったもの）			1	(▲ 1)	8	(▲ 4)	85	(16)	184	(17)	278	(28)
嘔気・嘔吐	1	(1)	23	(▲ 1)	20	(▲ 7)	217	(25)	314	(▲ 4)	575	(14)
めまい					3	(1)	238	(19)	505	(80)	746	(100)
動悸（息苦しい）				(▲ 1)	4	(2)	105	(9)	196	(▲ 61)	305	(▲ 51)
意識障害			11	(5)	35	(11)	296	(18)	1,079	(66)	1,421	(100)
知覚障害							3	(1)	7	(2)	10	(3)
言語障害							23	(9)	112	(24)	135	(33)
排泄障害				(▲ 1)			6	(3)	35	(4)	41	(6)
睡眠障害											0	(0)
精神障害						(▲ 3)	14	(2)	5	(2)	19	(1)
運動マヒ・失調					1		42	(▲ 17)	226	(▲ 41)	269	(▲ 58)
呼吸障害・困難		(▲ 1)	21	(5)	32	(16)	221	(8)	809	(▲ 95)	1,083	(▲ 67)
発熱		(▲ 1)	69	(25)	32	(9)	161	(29)	946	(▲ 108)	1,208	(▲ 46)
けいれん			254	(69)	56	(10)	122	(5)	72	(▲ 7)	504	(77)
脱力感（ぐったり）			4	(1)	11	(2)	179	(2)	967	(▲ 60)	1,161	(▲ 55)
しびれ					2	(▲ 1)	74	(▲ 22)	96		172	(▲ 23)
下痢							8	(3)	16	(▲ 6)	24	(▲ 3)
発疹			15	(7)	9	(4)	22	(11)	9	(4)	55	(26)
浮腫			2	(2)			4		11	(▲ 3)	17	(▲ 1)
喀血					1	(1)	1	(▲ 3)	9	(▲ 3)	11	(▲ 5)
吐血	1	(1)	1	(1)	1	(1)	28	(6)	52	(2)	83	(11)
下血			3	(2)			16	(▲ 1)	87	(▲ 9)	106	(▲ 8)
鼻出血			1	(▲ 3)	1	(▲ 1)	14	(▲ 6)	42	(6)	58	(▲ 4)
性器出血							10	(1)	4	(▲ 3)	14	(▲ 2)
産科疾患（正常分娩を除く）	1						4	(3)			5	(3)
自宅療養中病状悪化によるもの							2	(1)	10	(2)	12	(3)
酩酊、泥酔						(▲ 1)	97	(20)	7	(2)	104	(21)
その他の急病	3	(2)	18	(4)	8	(▲ 13)	159	(▲ 6)	698	(25)	886	(12)
合計	6	(2)	445	(110)	320	(48)	3,403	(194)	8,409	(▲ 101)	12,583	(253)

※（　）内の数値は前年比増減数

17　一般負傷に係る発生場所別年齢区分別搬送人員

年齢区分 / 発生場所	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計	
住宅	1	102	24	238	1,504	1,869	(55.9%)
遊技場		1	2	8	16	27	(0.8%)
店舗		9	4	44	93	150	(4.5%)
医療機関			1	2	12	15	(0.4%)
宿泊施設		8		6	11	25	(0.7%)
各種養老施設				3	314	317	(9.5%)
各種学校		9	36	4	3	52	(1.6%)
その他公衆出入場所		4	7	25	45	81	(2.4%)
仕事場			1	16	20	37	(1.1%)
道路・公園等		14	28	131	474	647	(19.4%)
その他		1	7	38	76	122	(3.7%)
合計	1	148	110	515	2,568	3,342	(100%)

（注）端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%とはならない場合がある。

※発生場所は次による。

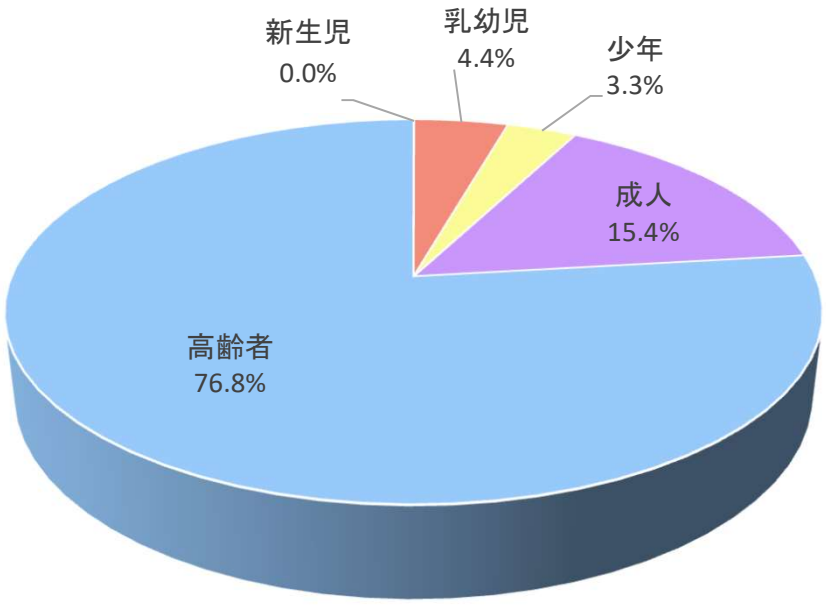
⑴	住宅	住宅（玄関、庭等を含む）
⑵	遊技場	劇場・演芸場等、映画館、集会場、スナック・バー等、ボーリング場、パチンコ店 カラオケ店、ゲームセンター競馬場、競輪場、その他遊技場等
⑶	店舗	飲食店、大規模小売店舗、その他小売店舗、展示場等
⑷	医療機関等	接（整）骨院、病院、診療所（医院）等
⑸	宿泊施設	ホテル、旅館等
⑹	各種養老施設	老人ホーム、介護施設等
⑺	各種学校	幼稚園、各種養護学校、小学校、中学校、高等学校、大学等
⑻	その他公衆出入場所	図書・博物館、公衆浴場、駅構内、空港、寺社・教会等、撮影スタジオ、駐車場・車庫 地下街、運動・競技施設、官公庁、動・植物園、遊園地、キャンプ場等
⑼	仕事場	工場・屋内作業所、屋外作業所、屋内工事現場、屋外工事現場、事務・事業所、格納庫、倉庫等
⑽	道路・公園等	道路、公園・広場、河川敷、堤防、空き地等
⑾	その他	上記以外の場所

18　一般負傷に係る傷病程度別の年齢区分別搬送人員

傷病程度＼年齢区分	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
死亡					14 (0.5%)	14 (0.4%)
重症			1 (0.9%)	38 (7.4%)	360 (14.0%)	399 (11.9%)
中等症		21 (14.2%)	12 (10.9%)	132 (25.6%)	1040 (40.5%)	1,205 (36.1%)
軽症	1 (100%)	127 (85.8%)	97 (88.2%)	344 (66.8%)	1146 (44.6%)	1,715 (51.3%)
その他				1	8 (0.3%)	9 (0.3%)
合計	1 (100%)	148 (100%)	110 (100%)	515 (100%)	2,568 (100%)	3,342 (100%)

（注）端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100％とはならない場合がある。

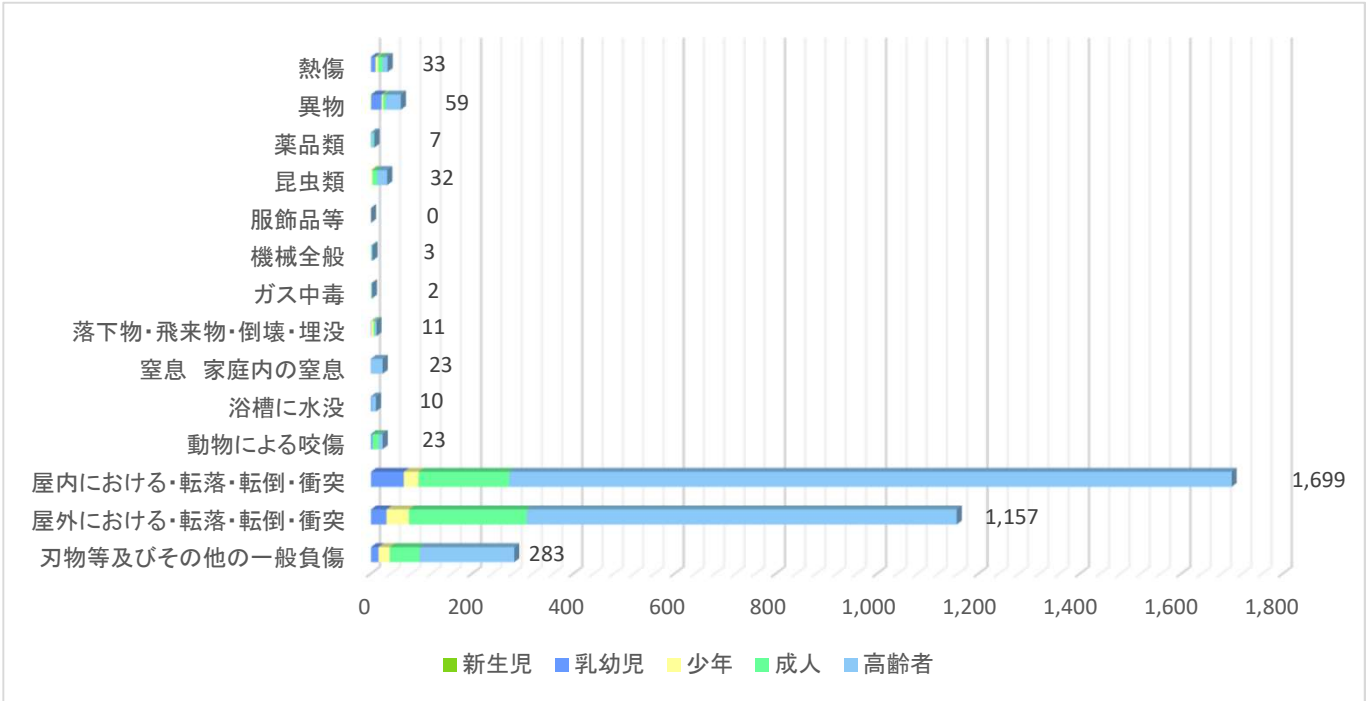
19　一般負傷に係る年齢区分別搬送割合



20　一般負傷に係る年齢区分別受傷形態

受傷形態＼年齢区分	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
熱傷		9 (2)	5 (5)	9 (3)	10 (4)	33 (14)
異物	1 (1)	20 (8)	3	5 (1)	30	59 (10)
薬品類		1	(▲ 1)	2 (2)	4 (▲ 4)	7 (▲ 3)
昆虫類			3 (3)	10 (2)	19 (1)	32 (6)
服飾品等						0 (0)
機械全般				1	2	3 (0)
ガス中毒				1 (1)	1 (1)	2 (2)
落下物・飛来物・倒壊・埋没		1	4 (3)	3	3 (2)	11 (5)
窒息　家庭内の窒息		1 (▲ 2)	(▲ 1)	(▲ 3)	22 (▲ 9)	23 (▲ 15)
浴槽に水没		2 (2)		(▲ 2)	8 (▲ 4)	10 (▲ 4)
動物による咬傷		3 (1)	(▲ 1)	13 (8)	7 (2)	23 (10)
屋内における・転落・転倒・衝突		65 (18)	29 (2)	179 (3)	1, 426 (33)	1, 699 (56)
屋外における・転落・転倒・衝突		31	44 (7)	233 (6)	849 (84)	1, 157 (97)
刃物等及びその他の一般負傷	(▲ 1)	15 (5)	22 (9)	59 (5)	187 (9)	283 (27)
合計	1 (0)	148 (34)	110 (26)	515 (26)	2, 568 (119)	3, 342 (205)

※（　）内の数値は前年比増減数



21　行政区別事故種別出動件数

街区	街区別人口	高齢者（65歳～）の占める割合	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	合計	人口に対する出動件数割合	出動件数に対する心肺停止傷病者の割合
上街	3,049	34.6%				24			45		2	143 (2)	100 (1)		314 (3)	10.3%	1.0%
高知街	5,356	33.7%	3			65	2	5	210	12	2	732 (8)	129 (3)	3	1,163 (11)	21.7%	0.9%
南街	3,048	32.8%	3			28	3		64 (2)		3	191 (5)	56		348 (7)	11.4%	2.0%
北街	3,659	28.9%				18	2	1	59	1	10	213 (2)	3	2	309 (2)	8.4%	0.6%
下知	15,781	22.8%				142	9	2	171	2	6 (1)	670 (10)	78 (1)	8	1,088 (12)	6.9%	1.1%
江ノ口	17,074	31.2%	3		1	76 (1)	3	1	237 (2)	2	15 (2)	910 (11)	162	2	1,412 (16)	8.3%	1.1%
小高坂	8,892	31.4%	2			21	2	1	67	1	5 (2)	344 (6)	100	1	544 (8)	6.1%	1.5%
旭街	33,039	32.6%	2		1	126	4	7	333 (2)	1 (1)	11 (2)	1,365 (29)	136	3	1,989 (34)	6.0%	1.7%
潮江	25,112	31.9%	11		1	117	12	65 (1)	309 (3)	9	29 (3)	1,467 (18)	73	3	2,096 (25)	8.3%	1.2%
三里	10,415	38.3%				24	12		110 (1)		4	572 (10)	66	6	794 (11)	7.6%	1.4%
五台山	2,088	42.0%				13	1	3	32			126 (2)		1	176 (2)	8.4%	1.1%
高須	11,806	26.6%	1		1	67	3	3	106 (1)	1	5 (1)	437 (9)	32	6	662 (11)	5.6%	1.7%
布師田	1,382	36.3%				12	1	1	28 (1)		1	92 (3)		1	136 (4)	9.8%	2.9%
一宮	24,386	28.1%	2			77	7		210 (2)	3	7 (2)	981 (46)	92		1,379 (50)	5.7%	3.6%
秦	16,221	29.6%	1			48	6	2	139 (1)		6	575 (22)	28		805 (23)	5.0%	2.9%
初月	15,416	27.6%				31	3	1	124	5	5 (1)	499 (11)	2	2	672 (12)	4.4%	1.8%
朝倉	27,166	29.6%	2			118 (4)	5	9	294 (1)	1	31 (1)	1,253 (28)	146	7	1,866 (34)	6.9%	1.8%
鴨田	25,143	31.1%				75	3	1	236 (5)	5	9 (1)	1,007 (19)	57	1	1,394 (25)	5.5%	1.8%
長浜	24,531	34.7%	1			73	9	7	263	3	15 (2)	1,125 (23)	105	4	1,605 (25)	6.5%	1.6%
御畳瀬	238	65.1%							7			17 (1)			24 (1)	10.1%	4.2%
浦戸	716	53.4%			1	2			17		1	58 (2)			79 (2)	11.0%	2.5%
大津	10,047	28.0%	7 (3)			32	6	3	89 (2)	1	2	350 (4)	77 (1)	6	573 (10)	5.7%	1.7%
介良	12,289	29.9%	2		1	24	1	7	113 (2)	1	5 (4)	411 (9)	4	3	572 (15)	4.7%	2.6%
鏡	1,078	47.8%	1			4		2	11			59 (1)		1	78 (1)	7.2%	1.3%
土佐山	846	42.3%				7		1	13			40 (3)	1		62 (3)	7.3%	4.8%
春野	13,450	38.7%	3 (1)		1 (1)	45	8	21	165 (1)	3	4	645 (23)	75 (1)	6	976 (27)	7.3%	2.8%
管外その他						3						1			4 (0)	－	0.0%
合計	312,228	31.2%	44 (4)	0 (0)	7 (1)	1,272 (5)	102 (0)	143 (1)	3,452 (26)	51 (1)	178 (22)	14,283 (307)	1,522 (7)	66 (0)	21,120 (374)	6.8%	1.8%

※（ ）内は心肺停止傷病者に対する出動件数
※街区別人口については高知市ホームページの「地域別・年齢別人口（令和７年１月１日）」を引用

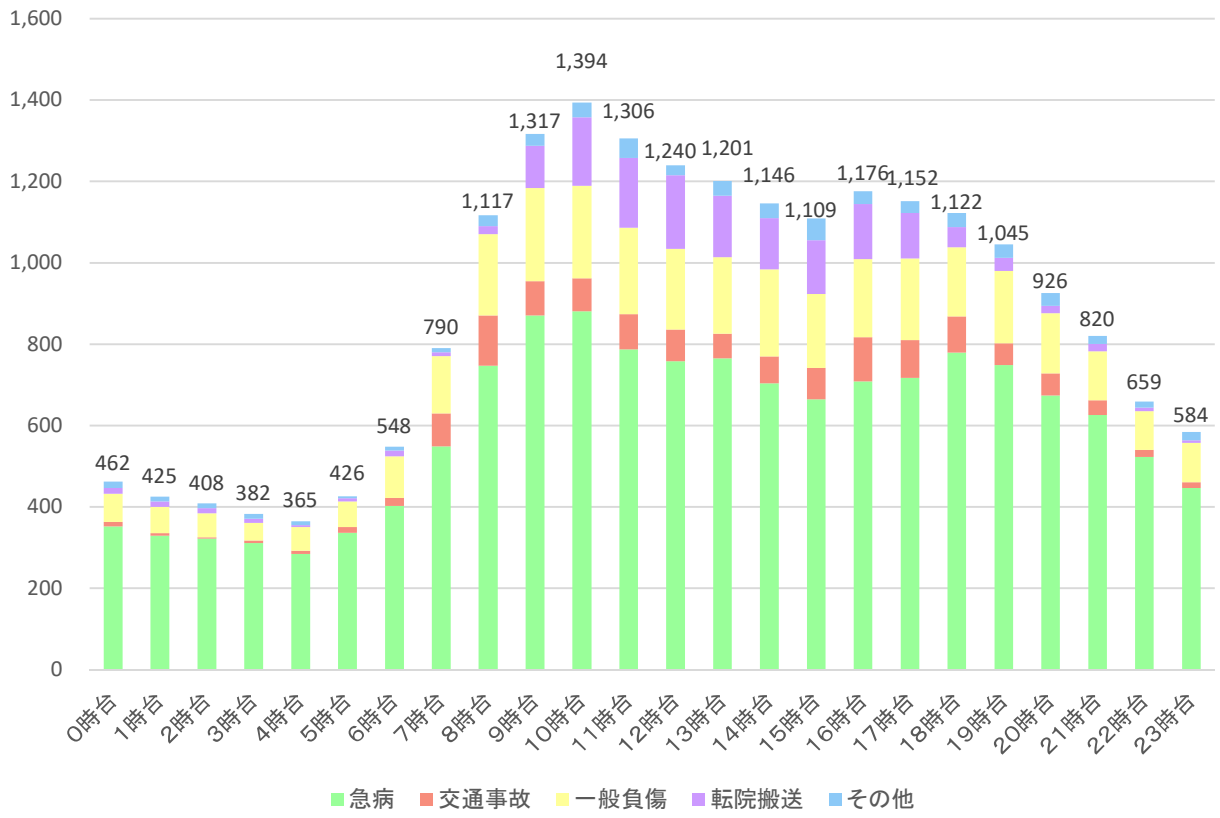
22　月別事故種別出動件数及び搬送人員

	急病		交通事故		一般負傷		転院搬送		左記以外		合計		搬送人員
	件数	対前年（増減比）	件数	対前年（増減比）	件数	対前年（増減比）	件数	対前年（増減比）	件数	対前年（増減比）	件数	対前年（増減比）	
1月	1,448	215 (17.4%)	115	39 (51.3%)	329	21 (6.8%)	134	▲ 2 (▲ 1.5%)	36	▲ 12 (▲ 25.0%)	2,062	261 (14.5%)	1,835
2月	1,128	147 (15.0%)	84	▲ 17 (▲ 16.8%)	260	5 (2.0%)	117	▲ 15 (▲ 11.4%)	36	1 (2.9%)	1,625	121 (8.0%)	1,461
3月	1,170	55 (4.9%)	113	18 (18.9%)	254	▲ 18 (▲ 6.6%)	137	5 (3.8%)	57	11 (23.9%)	1,731	71 (4.3%)	1,561
4月	1,078	52 (5.1%)	117	21 (21.9%)	257	11 (4.5%)	126	8 (6.8%)	59	12 (25.5%)	1,637	104 (6.8%)	1,489
5月	1,093	▲ 16 (▲ 1.4%)	107	18 (20.2%)	263	18 (7.3%)	109	▲ 28 (▲ 20.4%)	54	12 (28.6%)	1,626	4 (0.2%)	1,495
6月	1,130	112 (11.0%)	113	20 (21.5%)	297	64 (27.5%)	138	27 (24.3%)	43	▲ 11 (▲ 20.4%)	1,721	212 (14.0%)	1,539
7月	1,303	▲ 206 (▲ 13.7%)	112	▲ 11 (▲ 8.9%)	254	▲ 21 (▲ 7.6%)	112	▲ 33 (▲ 22.8%)	50	▲ 16 (▲ 24.2%)	1,831	▲ 287 (▲ 13.6%)	1,661
8月	1,322	▲ 185 (▲ 12.3%)	107	5 (4.9%)	302	21 (7.5%)	126	7 (5.9%)	62	12 (24.0%)	1,919	▲ 140 (▲ 6.8%)	1,710
9月	1,173	36 (3.2%)	94	▲ 15 (▲ 13.8%)	258	12 (4.9%)	108	▲ 21 (▲ 16.3%)	54	3 (5.9%)	1,687	15 (0.9%)	1,530
10月	1,054	▲ 3 (▲ 0.3%)	115	▲ 10 (▲ 8.0%)	275	16 (6.2%)	131	34 (35.1%)	41	3 (7.9%)	1,616	40 (2.5%)	1,466
11月	1,020	33 (3.3%)	107	12 (12.6%)	310	31 (11.1%)	134	▲ 3 (▲ 2.2%)	50	2 (4.2%)	1,621	75 (4.9%)	1,482
12月	1,364	▲ 85 (▲ 5.9%)	88	▲ 38 (▲ 30.2%)	393	53 (15.6%)	150	4 (2.7%)	49	▲ 8 (▲ 14.0%)	2,044	▲ 74 (▲ 3.5%)	1,853
合計	14,283	155 (1.1%)	1,272	42 (3.4%)	3,452	213 (6.6%)	1,522	▲ 17 (▲ 1.1%)	591	9 (1.5%)	21,120	402 (1.9%)	19,082

23　曜日別事故種別出動件数及び搬送人員

曜日＼事故種別	急病（件）	交通事故（件）	一般負傷（件）	転院搬送（件）	左記以外（件）	合計（件）	搬送人員（人）
月曜	2,166	175	461	270	89	3,161	2,865
火曜	2,066	194	511	245	73	3,089	2,791
水曜	2,056	191	482	231	94	3,054	2,769
木曜	1,994	196	490	212	80	2,972	2,687
金曜	2,005	200	483	294	75	3,057	2,779
土曜	1,988	184	513	166	79	2,930	2,644
日曜	2,008	132	512	104	101	2,857	2,547
合計	14,283	1,272	3,452	1,522	591	21,120	19,082

24　時刻・事故種別ごとの出動件数

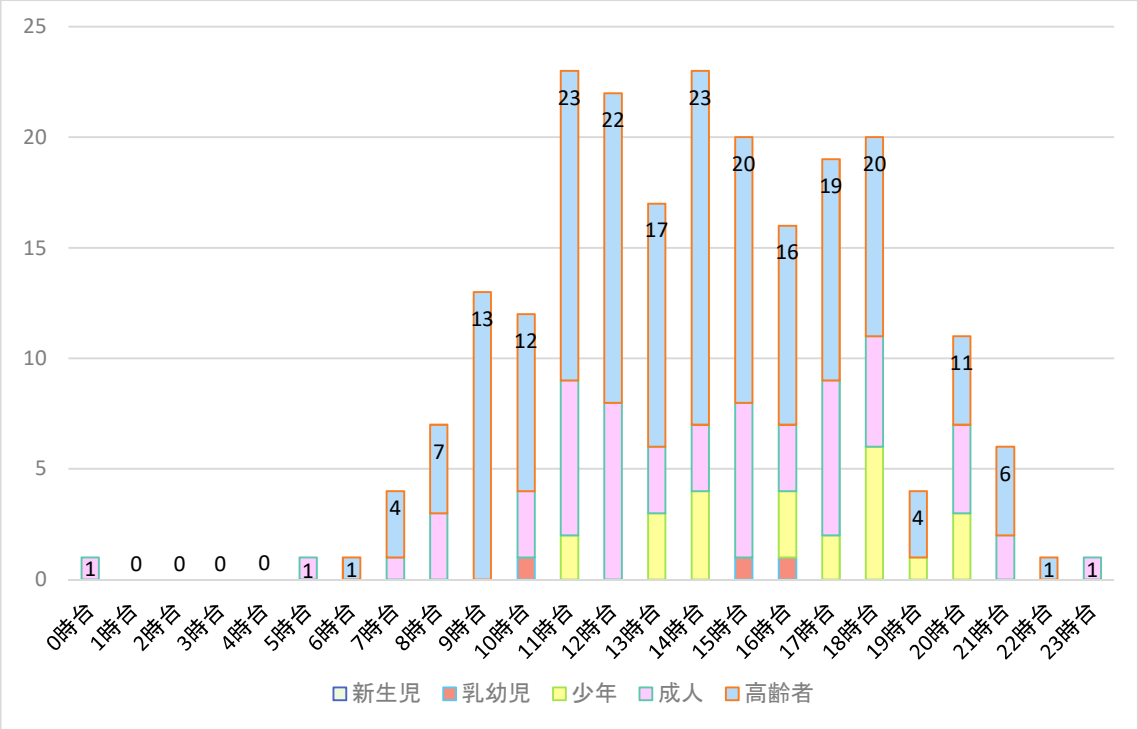


25　熱中症に係る年齢区分別発生場所別搬送人員

発生場所＼年齢区分	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計（割合）
住宅			7	15	63	85　(38.3%)
遊技場			1	2	1	4　(1.8%)
店舗			2	8	5	15　(6.8%)
医療機関等				1	1	2　(0.9%)
宿泊施設				2	1	3　(1.4%)
各種養老施設						0　(0.0%)
各種学校		1	1	2		4　(1.8%)
その他公衆出入場所		2	10	11	8	31　(14.0%)
仕事場				7	6	13　(5.9%)
道路・公園等			2	10	44	56　(25.2%)
その他			1	1	7	9　(4.1%)
合計	0	3	24	59	136	222　(100%)

（注）端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%とはならない場合がある。

26　熱中症に係る年齢区分・時間帯別発生状況



27　熱中症に係る傷病程度別年齢区分別搬送人員

傷病程度＼年齢区分	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
死亡						0
重症				2	3	5
中等症			5	13	57	75
軽症		3	19	44	76	142
その他						0
合計	0	3	24	59	136	222

28　救急隊員による応急処置等の状況

応急処置＼事故種別		急病	交通事故	一般負傷	左記以外	合計
応急処置対象人員		12,576	1,151	3,338	1,997	19,062
止血		39	56	230	36	361
固定		98	479	744	112	1,433
人工呼吸		52	2	2	11	67
胸骨圧迫		11		1	2	14
	うち自動式心マッサージ器	9			1	10
心肺蘇生		263	5	21	34	323
	うち自動式心マッサージ器	152		12	20	184
酸素吸入		2,215	47	147	561	2,970
気道確保		357	8	24	43	432
	うち経鼻エアウェイ	6		1	1	8
	うち喉頭鏡・鉗子等	29		13	1	43
	うちラリンゲアルマスク等　(＊)	57			5	62
	うち気管挿管　(＊)	10		5		15
保温		9,294	660	2,324	1,576	13,854
被覆		47	240	633	86	1,006
在宅療法継続		201		14	4	219
除細動　(＊)		20		1	1	22
静脈路確保　(＊)		116		8	14	138
	うち心肺停止前	6			1	7
	うち心肺停止後	92		8	13	113
薬剤投与（アドレナリン）　(＊)		85		8	14	107
血圧測定		11,885	1,111	3,173	1,897	18,066
心音呼吸音聴取		2,180	224	263	159	2,826
血中酸素飽和度測定		12,264	1,141	3,273	1,943	18,621
心電図		11,624	833	2,736	1,326	16,519
血糖測定　(＊)		41		1	1	43
ブドウ糖投与　(＊)		17				17
エピペン使用　(＊)						0
その他の処置		24,797	2,233	6,566	3,945	37,541
合計		75,606	7,039	20,169	11,765	114,579

※　(＊)は高知県救急医療協議会が定めた救急救命処置実施基準第４に規定された救急救命処置

29　応急手当の普及活動

項目 / 講習種別	令和５年まで		令和６年		令和７年		受講者数合計
	講習回数	受講者数	講習回数	受講者数	講習回数	受講者数	
普通救命講習（Ⅰ・Ⅲ）	3,287	60,479	108	1,702	97	1,749	63,930
上級救命講習	88	1,466	4	75	3	57	1,598
その他	4,329	124,534	186	3,709	227	4,491	132,734
その他の救命講習（市立中学２年生）	1,986	48,426	178 (53)	3,589 (1,559)	167 (56)	2,873 (1,576)	54,888
外傷コース	117	2,750	8	120	4	42	2,912
その他の手当	2,226	73,358			6	228	73,586

30　応急手当有資格者数

資格種別 / 項目	応急手当指導員（消防職員）	応急手当指導員（団員）	応急手当普及員
令和７年度	6	4	4
令和６年度	14	3	4
令和５年度まで	592	60	29
合計（累計）	612	67	37

31　応急手当の実施及び救命効果の推移

項目／年	救急隊が搬送した心肺停止傷病者数						
		一般市民による応急手当有			一般市民による応急手当無		
			うち１か月生存者数			うち１か月生存者数	
令和２年	252	150	11	7.3%	102	5	4.9%
	(53)	(35)	(5)	(14.3%)	(18)	(4)	(22.2%)
令和３年	272	202	11	5.4%	70	6	8.6%
	(57)	(44)	(3)	(6.8%)	(13)	(1)	(7.7%)
令和４年	338	233	15	6.4%	105	1	1.0%
	(66)	(47)	(8)	(17.0%)	(19)	(1)	(5.3%)
令和５年	310	210	9	4.3%	100	3	3.0%
	(51)	(38)	(2)	(5.3%)	(13)	(1)	(7.7%)
令和６年	300	223	5	2.2%	77	1	1.3%
	(49)	(40)	(4)	(10.0%)	(9)	(1)	(11.1%)
令和７年	346	259	19	7.3%	87	3	3.4%
	(67)	(55)	(13)	(23.6%)	(12)	(0)	(0.0%)

（注）端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100％とはならない場合がある。

※　救急隊が搬送した心肺停止傷病者数は、救急隊が心肺機能停止を目撃した傷病者数を除く。

（　）は心原性（除外診断による心原性を含む。）であり、かつ心肺機能停止状態を一般市民により目撃された傷病者数又はその割合。

「一般市民による応急手当有」とは、現場到着時救急隊が、一般市民による応急手当（胸骨圧迫、人工呼吸等）が実施されているのを現認したものをいう。

「１か月生存者数」とは、１か月後においても医療機関に入院中又は１か月以内に生存退院若しくは他の医療機関へ転院となった傷病者数をいう。

32　口頭指導・応急手当件数及び応急手当実施率

項目／年	救急隊が搬送した心肺停止傷病者数					応急手当実施率
		指令員による口頭指導有		指令員による口頭指導無		
			うち救急隊現着時応急手当有		うち救急隊現着時応急手当有	
令和２年	278 (26)	153 (55.0%)	105	125 (45.0%)	45	54.0%
令和３年	291 (19)	180 (61.9%)	157	111 (38.1%)	45	69.4%
令和４年	358 (20)	224 (62.6%)	179	134 (37.4%)	54	65.1%
令和５年	337 (27)	213 (63.2%)	170	124 (36.8%)	40	62.3%
令和６年	323 (23)	228 (70.6%)	194	95 (29.4%)	29	69.0%
令和７年	374 (28)	264 (70.6%)	215	110 (29.4%)	44	69.3%

※救急隊が搬送した心肺停止傷病者数は、救急隊が心肺機能停止を目撃した傷病者数を含む。
※( )は、救急隊が心肺機能停止を目撃した傷病者数又はその割合。

33　署所別出動件数、救急救命士乗車率

所属＼項		出動件数		救命士乗車件数	救命士乗車率
		件数	割合		
中央署	中央	5,238	24.8%	5,028	96.0%
	西	2,123	10.1%	2,120	99.9%
北署	北	3,970	18.8%	3,955	99.6%
	旭	2,637	12.5%	2,636	100.0%
東署	東	2,186	10.4%	2,126	97.3%
	東部	1,299	6.2%	1,106	85.1%
	三里	931	4.4%	929	99.8%
南署	南	2,324	11.0%	2,306	99.2%
消防局		412	2.0%	14	3.4%
合計		21,120	100%	20,220	97.6%

※消防局は、署所以外の職員で特別に編成された救急隊をいう。特別に編成された救急隊のため、救命士乗車率の平均からは除く。

（注）端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%とはならない場合がある。

34　署所別所要時間

所属＼項		入電～現場到着（分）	現場到着～搬送開始（分）	搬送開始～病院到着（分）	１件当たりの所要時間（入電～病着）（分）
中央署	中央	10.1	19.9	7.8	37.8
	西	10.0	21.0	10.8	41.8
北署	北	10.1	20.6	7.5	38.3
	旭	9.5	19.3	10.2	39.1
東署	東	9.9	19.1	8.4	37.4
	東部	8.9	20.6	9.4	38.9
	三里	9.6	21.4	12.9	43.8
南署	南	11.0	20.3	15.4	46.7
消防局		12.9	11.8	10.8	33.6
平均所要時間		10.1	19.9	9.7	39.7

※「入電～現場到着」時間は出動した事案（途中引揚は除く）、「現場到着～搬送開始」及び「搬送開始～病院到着」時間は、出動した事案のうち傷病者を医療機関へ搬送した事案の平均とする。

※　１件当たりの所要時間（入電～病着）は、出動した事案のうち傷病者を医療機関まで搬送した事案の平均とする。

35　署所別救急救命処置件数

所属＼項目		出動件数	搬送した心肺停止傷病者数（出動件数に対する割合）	除細動	気道確保		静脈路確保		薬剤投与	ブドウ糖投与
					食道閉鎖式	気管挿管	心肺停止前	心肺停止後		
中央署	中央	5,238	70　(1.3%)	7	4			12	12	2
	西	2,123	38　(1.8%)	2	12		2	5	5	2
北署	北	3,970	82　(2.1%)	4	6	6		23	23	4
	旭	2,637	49　(1.9%)	4	6	4		21	18	3
東署	東	2,186	56　(2.6%)	2	18	2	1	22	22	2
	東部	1,299	22　(1.7%)		2	1		8	8	2
	三里	931	13　(1.4%)		1			4	3	
南署	南	2,324	44　(1.9%)	3	13	2	4	18	16	2
消防局		412								
合　　計		21,120	374　(1.8%)	22	62	15	7	113	107	17

36　署所（車両）別地区別出動状況

所属／街区	消防局	中央署				北署			東署			南署		合計
		中央			西	北		旭	東	東部	三里	南		
		救急５	救急15	救急19	救急10	救急１	救急６	救急８	救急２	救急７	救急11	救急13	救急３	
上街	32	62	58	18	6	5	1	130		1			1	314
高知街	41	437	446	101	7	48	43	23	9	2	3	2	1	1,163
南街	15	120	104	35		19	17	2	20	6	5	2	3	348
北街	2	98	119	25		24	18	3	13	3	1	1	2	309
下知	25	81	94	28	1	86	91	3	595	65	12	3	4	1,088
江ノ口	46	90	88	28	5	519	535	15	65	8	4	2	7	1,412
小高坂	17	84	70	31	10	60	68	194	3		3	3	1	544
旭街	33	145	126	33	229	82	103	1,223	8		1	1	5	1,989
潮江	20	791	821	253	5	67	50	22	25	8	3	11	20	2,096
三里	15	2	3	1		1	1		71	38	649	4	9	794
五台山		2	2	1					56	101	14			176
高須	10	18	10	5		8	3	1	283	318	6			662
布師田			3			8	1		108	16				136
一宮	28	10	10	3	1	352	332	3	589	39	12			1,379
秦	7	28	16	8	4	368	348	9	7	5	1	1	3	805
初月	1	18	10	7	3	287	270	69	3	1	1	1	1	672
朝倉	27	98	83	33	1,055	12	14	521	1		1	8	13	1,866
鴨田	21	92	118	31	742	4	15	352	3	2	1	3	10	1,394
長浜	28	65	66	22	1		3	2		1	125	313	979	1,605
御畳瀬												10	14	24
浦戸									1	1	66	2	9	79
大津	21	4	4	4	1	15	21		245	250	8			573
介良	3	20	8	7		4	7		78	433	10	1	1	572
鏡		5	4	2	12		2	53						78
土佐山	1		2	1		30	23	3	2					62
春野	19	6	14	3	41	2	2	9	1	1	5	205	668	976
管外 その他		2	1				1							4
合計	412	2,278	2,280	680	2,123	2,001	1,969	2,637	2,186	1,299	931	573	1,751	21,120

※北消防署に配備している小型救急自動車（救急20）は、鏡６件(救急８の６件)、土佐山３件(救急１の３件)、初月３件(救急６の２件、救急８の１件)、朝倉１件(救急８の１件)の合計13件の救急出動において使用された。

※消防局は、署所以外の職員で特別に編成された救急隊をいう。

37　署所（車両）別時間帯別出動状況

所属 / 時間帯	消防局	中央署				北署			東署			南署		合計
		中央			西	北		旭	東	東部	三里	南		
		救急５	救急15	救急19	救急10	救急１	救急６	救急８	救急２	救急７	救急11	救急13	救急３	
０時台		63	52		51	46	46	68	39	42	11	3	41	462
１時台		54	56		45	40	44	56	44	30	18	5	33	425
２時台		49	62		44	32	38	52	45	32	18	7	29	408
３時台		59	43		44	43	33	53	36	17	19	1	34	382
４時台		39	51		30	23	33	46	56	22	15	5	45	365
５時台		49	52		53	39	33	52	57	28	19	6	38	426
６時台		60	58		45	42	54	82	71	35	26	12	63	548
７時台		91	79		89	75	73	114	77	55	43	18	76	790
８時台	5	78	106	93	121	109	106	137	109	66	55	33	99	1,117
９時台	38	128	116	103	133	132	128	157	123	82	54	36	87	1,317
10時台	56	139	126	103	105	118	125	164	134	85	75	49	115	1,394
11時台	73	127	130	80	132	122	103	156	110	79	56	43	95	1,306
12時台	66	119	123	70	107	111	119	140	135	71	54	32	93	1,240
13時台	53	108	109	71	133	124	105	130	125	71	50	37	85	1,201
14時台	57	104	109	69	111	95	95	146	124	59	53	34	90	1,146
15時台	47	113	95	70	110	102	93	135	102	63	51	44	84	1,109
16時台	17	119	132	21	109	130	124	131	138	69	61	33	92	1,176
17時台		138	138		113	111	121	148	116	68	50	40	109	1,152
18時台		135	124		126	115	108	150	122	68	44	36	94	1,122
19時台		131	122		100	108	104	124	119	75	41	27	94	1,045
20時台		107	123		104	86	94	125	101	54	33	23	76	926
21時台		107	120		84	74	74	112	69	57	37	20	66	820
22時台		85	83		70	70	58	84	76	35	26	15	57	659
23時台		76	71		64	54	58	75	58	36	22	14	56	584
合計	412	2,278	2,280	680	2,123	2,001	1,969	2,637	2,186	1,299	931	573	1,751	21,120

※消防局は、署所以外の職員で特別に編成された救急隊をいう。

38　事故種別受入照会回数

項目／回	急病		交通事故		一般負傷		左記以外		合計	
	人員	割合	人員	割合	人員	割合	人員	割合	人員	割合
1回	9,421	74.9%	920	79.5%	2,450	73.3%	1,864	93.2%	14,655	76.8%
2回	1,813	14.4%	153	13.2%	554	16.6%	90	4.5%	2,610	13.7%
3回	727	5.8%	59	5.1%	204	6.1%	28	1.4%	1,018	5.3%
4回	277	2.2%	19	1.6%	65	1.9%	12	0.6%	373	2.0%
5回	144	1.1%	2	0.2%	35	1.0%	1	0.1%	182	1.0%
6回以上	201	1.6%	4	0.3%	34	1.0%	5	0.3%	244	1.3%
合計	12,583	100%	1,157	100%	3,342	100%	2,000	100%	19,082	100%

（注）端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100％とはならない場合がある。

39　急病に係る疾病分類別受入照会回数

分／回	新生物	精神系	感覚系	循環器系		呼吸器系	消化器系	泌尿器系	その他	症状診断名不明確	合計	
				心疾患	脳疾患						人員	割合
1回	213	278	421	888	700	1,066	1,059	618	1,735	2,443	9,421	74.9%
2回	17	81	76	123	121	241	230	124	368	432	1,813	14.4%
3回	8	30	35	51	41	85	85	60	165	167	727	5.8%
4回	1	17	10	13	17	43	29	13	64	70	277	2.2%
5回	2	10	4	8	5	28	19	10	29	29	144	1.1%
6回以上	4	3	1	17	4	34	19	16	66	37	201	1.6%
合計	245	419	547	1,100	888	1,497	1,441	841	2,427	3,178	12,583	100%

（注）端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100％とはならない場合がある。

40　医療機関等への搬送状況

開設者＼区分		救急告示医療機関		救急非告示医療機関		合　計	
			うち管外		うち管外		うち管外
医療機関	国立	2,249	1,104			2,249	1,104
	公立	2,567	105	3		2,570	105
	公的	3,644	269			3,644	269
	私的病院	10,102	15	308	5	10,410	20
	私的診療所	149		60		209	0
	小計	18,711	1,493	371	5	19,082	1,498
その他の場所	接骨院等					0	0
	その他の場所					0	0
	小計	0	0	0	0	0	0
合　計		18,711	1,493	371	5	19,082	1,498

※救急告示医療機関とは、救急病院を定める省令（昭和39年厚生省令第８号）に基づき、県知事が認定した医療機関を言う。

救助統計

1　救助状況

区分／年	出動件数	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	活動件数	救助人員
令和３年	85	3	24	5			32	1		20	79	76
令和４年	83	4	21	13		3	21	1		20	74	70
令和５年	82	4	28	9		3	21			17	69	68
令和６年	60	2	16	8		3	20			11	56	55
令和７年	60	2	21	5		1	16	1		14	48	52

（注）火災の出動件数は、救助活動を行った火災のみ件数を計上
平成30年から、救助活動を行った「その他出動」についても計上

2　事故種別出動人員

事故種別／隊員	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合計
救助隊員	24	103	46		4	54	4		50	285
消防隊員	34	179	51		8	14			51	337
救急隊員	17	95	19		3	43	6		50	233
消防団員	75									75
合計	150	377	116	0	15	111	10	0	151	930

（注）火災の出動隊員は、救助活動を行った火災に出動した隊員数を計上

3　事故種別・発生場所別出動件数

区分＼事故種別				火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合計
屋内	住居			2					14				16
	その他の屋内							1	1	1		1	4
屋外	道路	高速自動車道											0
		その他の道路			16								16
	水面	内水面	鏡ダム										7
			鏡川									1	
			江ノ口川			1							
			国分川			1							
			久万川										
			下田川										
			舟入川										
			新川川										
			仁淀川										
			その他河川		1	1							
			その他									2	
		外水面	高知港			1							2
			高知新港										
			その他港										
			その他海域			1							
	山岳											2	2
	その他の屋外				4				1			8	13
地下													0
その他													0
合計				2	21	5	0	1	16	1	0	14	60

4　事故種別・年代別救助人員数

年代＼事故種別	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合計
～9歳									3	3
10～19歳		1								1
20～29歳		3	1							4
30～39歳					1	1	1			3
40～49歳		1				2			1	4
50～59歳		5	1				1		1	8
60～69歳	1	2				2			1	6
70～79歳		1				4			3	8
80～89歳	1	3				5			2	11
90～99歳	2					1			1	4
100歳～										0
その他（人定不明）										0
合計	4	16	2	0	1	15	2	0	12	52

5　事故種別月別件数

事故種別／月	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合計
1月		1					1		1	3
2月	1	3				1				5
3月	1	4	1			3				9
4月		2							2	4
5月		1	1			1			2	5
6月		1	1						1	3
7月		3	1						2	6
8月						3			2	5
9月		2			1	1			3	7
10月		2	1			2				5
11月						1			1	2
12月		2				4				6
合計	2	21	5	0	1	16	1	0	14	60

6　事故種別曜日別件数

事故種別／曜日	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合計
月曜日	1	2				1			2	6
火曜日		2				2	1		1	6
水曜日		3				5			2	10
木曜日		4	2			2			1	9
金曜日	1	6	1			6			1	15
土曜日		2	1		1				3	7
日曜日		2	1						4	7
合計	2	21	5	0	1	16	1	0	14	60

7　時間帯別救助出動件数

事故種別／時間帯	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合計
0時台		1								1
1時台						1				1
2時台						1				1
3時台	1	1								2
4時台						1				1
5時台			1							1
6時台		1	1			1				3
7時台		2							1	3
8時台	1	2				1			2	6
9時台		2				2				4
10時台						3				3
11時台		6				1			2	9
12時台		1					1		2	4
13時台						1			2	3
14時台									1	1
15時台		1			1	1			2	5
16時台		2	1						1	4
17時台										0
18時台			1							1
19時台			1			1				2
20時台										0
21時台		1				1				2
22時台		1							1	2
23時台						1				1
合計	2	21	5	0	1	16	1	0	14	60

※時間は覚知時間とする。

8　行政区別救助出動件数

区分 / 行政区	事故種別出動件数									合計
	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	
上街										0
高知街										0
南街							1			1
北街					1	1			1	3
下知		3	1			5				9
江ノ口			1			2			1	4
小高坂		2								2
旭街		1				1			2	4
潮江			1			2			1	4
三里		1							1	2
五台山										0
高須		2								2
布師田										0
一宮		1				3			1	5
秦									1	1
初月		2								2
朝倉		3								3
鴨田										0
長浜		1				1				2
御畳瀬										0
浦戸			1							1
大津	1								1	2
介良		1	1							2
鏡		1							1	2
土佐山									1	1
春野	1	3				1			3	8
※管外応援（合計外）		2							1	3
合計	2	21	5	0	1	16	1	0	14	60

9　署所別出動状況

署所 / 事故種別		火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合計
消防局		2	16	4		1	1			6	30
中央署	中央	2	14	2		1	4	1		3	27
	西	2	6							2	10
北署	北	1	11	2		1	5			4	24
	旭		6				1			4	11
東署	東	1	6	4			8			4	23
	東部	1	3	1			1			2	8
	三里	1	2	2						1	6
南署	南	1	4	1			2	1		3	12
合計		11	68	16	0	3	22	2	0	29	151

消 防 団 編

消　防　団

1　高知市消防団の沿革

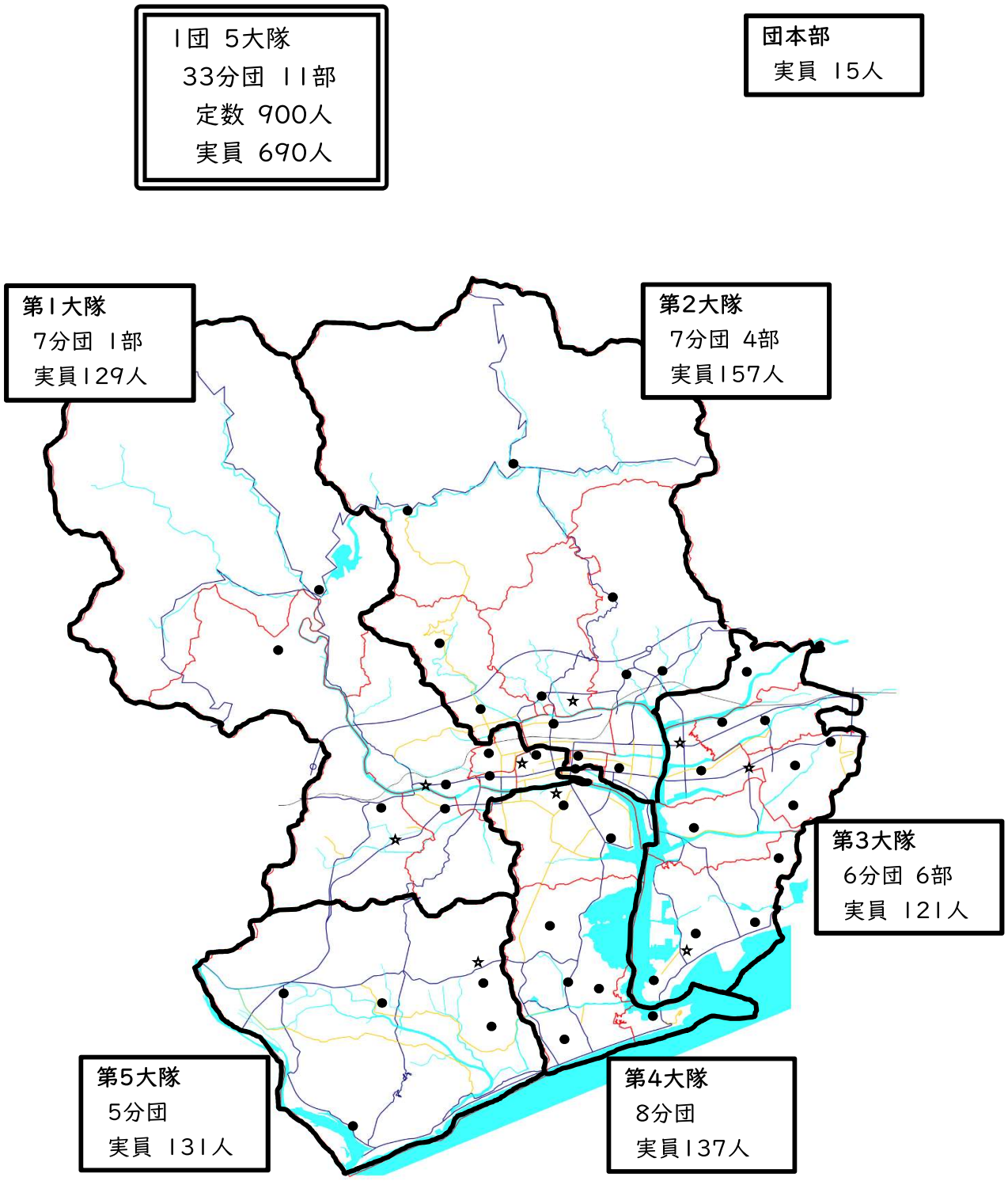
年　月　日	沿　　革
明治22. 4. 1	高知市制施行
7. 9	高知市を四区に分かち、上街組、高知街組、南街組、北街組と称する消防組を設置する
27.	消防組を第１部、第２部、第３部とし、従来の高知街を解散し、これを以って高知市消防組を組織する　初代組頭　髙橋正勝、人員149名、竜吐水21台
34.	旧高知街区内に第４部を増設する
43.	蒸気ポンプを購入、蒸気部第１部、第２部、第３部と組織を改める
大正 6. 3.15	江ノ口町が市に合併、同消防組を高知市消防組第３部とする ２代目組頭　入江集、実員106名
14. 1. 1	旭村が市に合併、高知市消防組に編入する
15. 1.25	下知町が市に合併、同消防組を高知市消防組第５部とする　潮江村が市に合併、同消防組を高知市消防組第６部とする　３代目組頭　南部博、実員252名
昭和 2. 5. 1	小高坂村が市に合併、同消防組を高知市消防組第７部とする　実員316名
10. 9. 1	初月、秦両村が市に合併、両村消防部を高知市に編入し初月消防部、秦消防部とする 実員381名
11. 1.15	帯屋町１番地の高知警察署庁舎内に消防組本部を設置する
14. 4. 1	警防団令発布され、高知市消防組を改組統合、高知市警防団と改称する 団長に南部博発令　実員673名
15.10. 1	港分団を増設する
17. 6. 1	一宮、布師田、高須、朝倉、鴨田、三里、長浜、浦戸、御畳瀬、五台山の各町村が市に合併、高知市警防団に統合する　実員 910名
19.	港警察署管内の警防団を分離し港警防団を設置する　港警防団長に臼井鹿太郎発令
20.	警防団長　南部博退職、前田嘉郎が警防団長（４代目）に就任
22.10.27	消防組織法施行により警防団を解散し消防団を設置する 高知市消防団長（５代目）に山本義孝発令　実員431名 高知市港消防団長に服部久吉発令　実員236名
23.	高知市消防団と高知市港消防団を合併、団長に山本義孝発令　実員657名
27. 5.20	山本団長退職　後任団長（６代目）に池道長発令　実員652名
31. 8.15	一斉指令装置付消防専用電話設置に伴い出動の合理化を図る
31.	第１回高知県消防操法大会自動車ポンプの部優勝（初月分団）
34. 4. 1	団員報酬を運営交付金制度に改める
10. 1	池団長退職　後任団長（７代目）に野村包美発令　定員641名
37. 7. 7	野村団長退職　後任団長（８代目）に松村菊馬発令　定員641名
42.11.15	本町四丁目１番27号　消防総合庁舎竣工に伴い庁舎内に消防団本部を移転する
43. 4. 1	消防団運営交付金制度を団員報酬制度に改める
43.	第７回高知県消防操法大会自動車ポンプの部優勝（初月分団）
46. 4. 1	松村団長退職　後任団長（９代目）に山本鶴喜発令　定員616名、実員546名
47. 2. 1	大津、介良両村が高知市に合併、大津分団、介良分団として高知市消防団に編入する 定員664名、実員597名
55. 4. 1	高知市消防団規則改正、長浜分団南部部が分団に昇格し全25分団となる 定員664名、実員575名
56.11. 1	山本団長退職　後任団長（10代目）に山﨑寿喜発令　定員664名
60. 4. 1	山崎団長退職　後任団長（11代目）に岩松才吉発令　定員664名、実員570名
平成元. 4. 1	女性消防団員採用（団本部３名、分団１名）
7.10	消防100周年記念式典挙行　新消防団旗が市長より贈呈される
8.29	高知市コミュニティ消防センター（高知市消防団本部・高知街分団合同庁舎）完成に伴い、消防団本部を永国寺町６番18号に移転する
2. 2.14	日本消防協会特別表彰「まとい」を受賞
10. 5	岩松団長退職
11. 5	後任団長（12代目）に依光重利発令　定員664名、実員562名（内女性団員10名）

年 月 日	沿　　革
4. 4. 1	定員664名、実員558名（内女性団員９名）
11.19	第19回高知県中央地区消防操法大会小型ポンプの部優勝（介良分団）
5. 3.31	サイレン自動吹鳴装置完了
4. 1	定員664名、実員558名（内女性団員11名）
6. 4. 1	定員664名、実員561名（内女性団員12名）
7. 4. 1	定員664名、実員574名（内女性団員12名）
8. 4. 1	定員664名、実員566名（内女性団員14名）
9. 4. 1	定員664名、実員562名（内女性団員17名）
10. 3.31	依光団長退職
4. 1	後任団長（13代目）に加田繁喜発令
	定員664名、実員564名（内女性団員21名）
11.18	平成10年防災功労者消防庁長官表彰を受賞
11. 4. 1	定員664名、実員568名（内女性団員19名）
5.27	災害救助用ゴムボートを18分団に配備完了
9. 1	平成11年度防災功労者内閣総理大臣表彰を受賞
12. 3.31	ファックス指令書送信システム整備完了
4. 1	定員664名、実員561名（内女性団員19名）
8. 1	高知市消防団女性コーラス隊発足
10.29	第23回高知県中央地区消防操法大会小型ポンプの部優勝（介良分団）
13. 3.13	平成12年度消防防災機器の開発等及び消防科学論文消防庁長官賞（優秀賞）受賞
	（一宮分団長・楠瀬幸陽）
3.31	消防団緊急伝達システム（無線サイレン装置等）整備完了
4. 1	定員664名、実員587名（内女性団員41名）
14. 1.20	高知市消防出初式を高知市東部運動場屋内競技場（くろしおアリーナ）にて開催
3.27	平成13年度消防団地域活動表彰消防庁長官賞受賞（高知市消防団）
4. 1	定員664名、実員606名（内女性団員41名）
11.18	高知市消防団幹部ＯＢ会発足
12. 1	災害情報通知システム運用開始
15. 2. 6	財団法人日本消防協会より赤バイ３台の交付を受ける
4. 1	定員664名、実員615名（内女性団員46名）
10.23	第16回全国女性消防操法大会準優勝
16. 2.12	財団法人日本消防協会より赤バイ３台の交付を受ける　合計６台
4. 1	定員664名、実員602名（内女性団員46名）
17. 1. 1	土佐山・鏡両村が高知市に合併　土佐山分団・鏡分団として高知市に編入され、全27分
	団となる　定員759名、実員664名（内女性団員46名）
18. 2.24	平成17年度全国消防団員意見発表会にて優秀賞受賞（団本部・村岡望美）
4. 1	定員759名、実員652名（内女性団員42名）
19. 4. 1	定員759名、実員655名（内女性団員40名）
10. 7	平成19年度高知県消防操法大会小型ポンプの部優勝（鏡分団）
20. 1. 1	春野町と合併　春野北分団・春野東分団・春野中分団・春野西分団・春野南分団として
	高知市に編入され、全32分団となる　定員900名、実員802名（赤バイ合計７台）
4. 1	定員900名、実員806名（内女性団員45名）
10.12	第21回全国消防操法大会小型ポンプの部準優勝（鏡分団）
21. 3. 1	高知市消防団協力事業所表示制度実施要綱策定
3.31	加田団長退職
4. 1	後任団長（14代目）に大野冨至雄発令　定員900名、実員791名（内女性団員46名）
11. 5	第15回全国女性消防団員活性化岡山大会にて火災予防啓発劇を発表（介良・大津分団）
22. 4. 1	定員900名、実員796名（内女性団員45名）
23. 3. 7	朝倉分団屯所建替え（移転）
3.31	大野団長退職

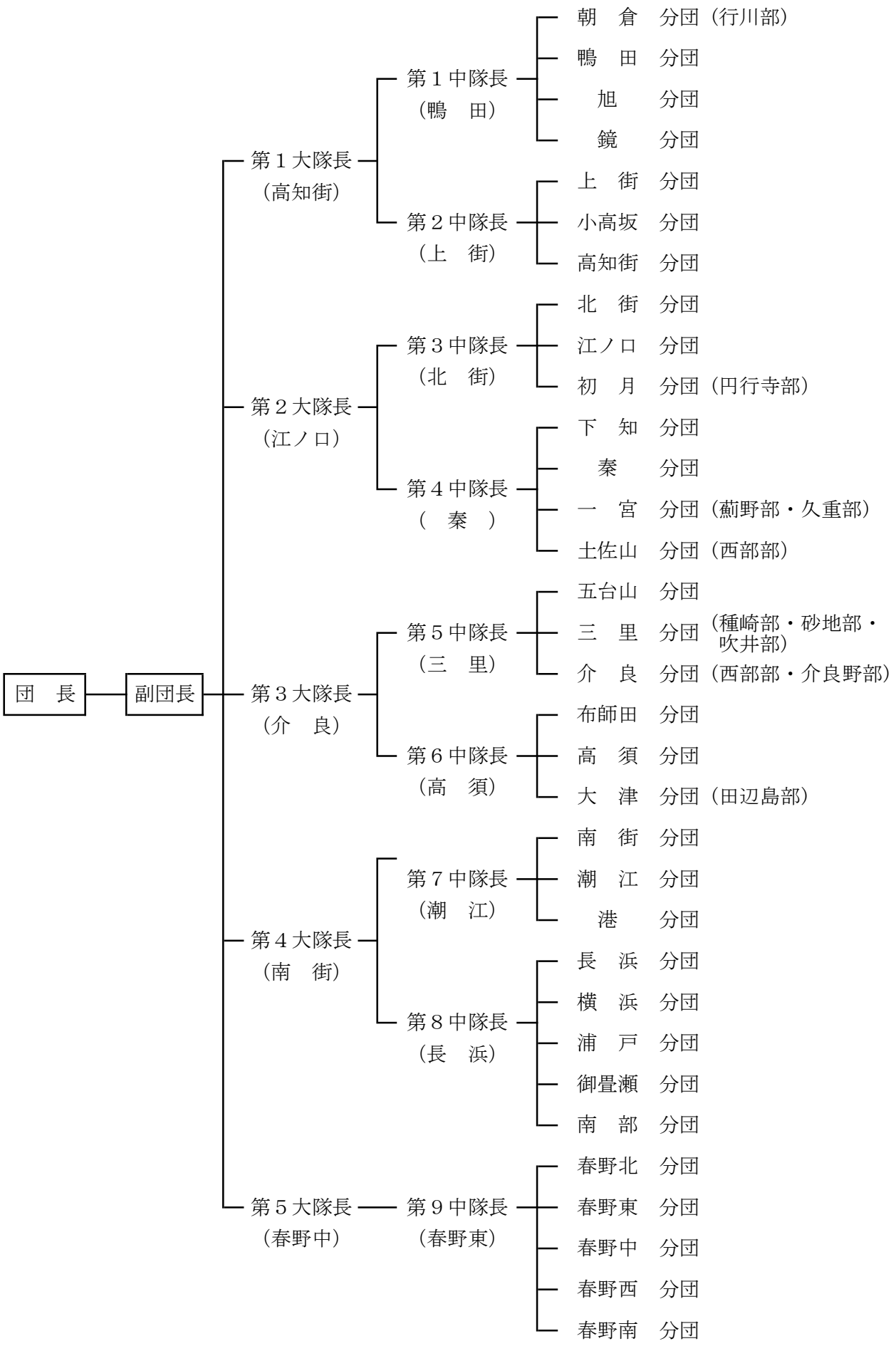
年 月 日	沿　　革
4. 1	後任団長（15代目）に堀内清朗発令　定員900名、実員796名（内女性団員45名）
24. 3. 1	春野中分団屯所建替え（移転）
4. 1	定員900名、実員816名（内女性団員46名）
5.31	堀内団長退職
6. 1	後任団長（16代目）に友村承蔵発令　定員900名、実員818名（内女性団員48名）
8.31	分団別「地震災害初動活動計画」の策定
10.14	第29回高知県中央地区消防操法大会小型ポンプの部優勝（鏡分団）
10.30	エアージャケットを全団員に配備
25. 3.26	浦戸分団屯所建替え（移転）
4. 1	定員900名、実員808名（内女性団員53名）
26. 1. 1	高知市消防団公式ホームページ開設
3.24	長浜分団屯所建替え（移転）
3.24	春野東分団屯所建替え（移転）
4. 1	定員900名、実員813名（内女性団員58名）
27. 1.30	介良分団西部部屯所建替え（移転）
3. 9	新型防火衣を全分団に配備完了（３か年計画）
4. 1	定員900名、実員817名（内女性団員60名）
28. 2.19	春野南分団屯所建替え（移転）
2.22	高知市消防団消防救急デジタル無線(仮)運用開始
2.25	布師田分団屯所建替え（移転）
4. 1	定員900名、実員826名（内女性団員57名）
4. 1	高知市消防団消防救急デジタル無線運用開始
29. 3.31	友村団長退職
4. 1	後任団長（17代目）に山本紘宇発令　定員900名、実員829名（内女性団員59名）
7.10	高須分団屯所建替え
30. 1. 1	高知市消防団基本構想～自らの地域は自ら守る～策定
1.19	初月分団屯所建替え（移転）
3.27	土佐山分団屯所改修
4. 1	定員900名、実員818名（内女性団員62名）
6.24	高知市消防団夏季訓練（訓練礼式）実施
31. 4. 1	定員900名、実員795名（内女性団員61名）
令和元. 8.23	江ノ口分団屯所建替え（移転）
2. 2.29	山本団長退職
3.18	（仮称）横浜分団屯所新築
4. 1	後任団長（18代目）に近澤利衞発令
	高知市消防団規則改正、長浜分団横浜部が横浜分団に昇格し全33分団となる
	定員900名、実員772名（内女性団員61名）
3. 4. 1	定員900名、実員753名（内女性団員61名）
10. 1	御畳瀬分団屯所建替え（移転）
4. 3.24	介良分団介良野部屯所建替え（移転）
3.30	介良分団介良野部に小型動力消防ポンプ積載車を導入
4. 1	定員900名、実員734名（内女性団員59名）
	費用弁償を改め出動報酬とし、新たに休団制度を新設
10. 1	南部分団屯所建替え（移転）
5. 1.17	団本部一部改修（２階事務室増床、２階及び３階トイレの改修）
4. 1	定員900名、実員720名（内女性団員59名）
10.21	第25回全国女性消防操法大会に出場し17位の成績を収める（東京臨海広域防災公園）
6. 1. 7	高知市消防出初式を高知市中央公園にて開催
2.22	全国共済農業協同組合連合会及び高知市農業協同組合より赤バイ７台が寄附　合計９台
4. 1	定員900名、実員701名（内女性団員54名）

年 月 日	沿　　革
7. 1.12	高知市消防出初式の開催に伴い帯屋町パレードを実施（東洋電化中央公園）
3. 3	一宮分団屯所建替え（移転）
4. 1	定員900名、実員699名（内女性団員63名）
10. 8	クラウド型消防団車両動態管理システム(UGOKUMON)の運用開始
8. 2.21	消防庁主催の消防団入団促進広報イベントを開催（イオンモール高知）
3.31	大津分団長崎部を廃部
4. 1	高知市消防団基本構想（改訂版）～自らの地域は自ら守る～策定
	定員900名、実員690名（内女性団員68名）

2　高知市消防団編成


1団 5大隊
33分団 11部
定数 900人
実員 690人
団本部
実員 15人
第1大隊
7分団 1部
実員129人
第2大隊
7分団 4部
実員157人
第3大隊
6分団 6部
実員 121人
第4大隊
8分団
実員137人
第5大隊
5分団
実員 131人
☆ 消防局・消防署・出張所
● 分団屯所・部

3　消防団部隊編成表


団　長
副団長
第１大隊長
（高知街）
第１中隊長
（鴨　田）
朝　倉　分団（行川部）
鴨　田　分団
旭　分団
鏡　分団
第２中隊長
（上　街）
上　街　分団
小高坂　分団
高知街　分団
第２大隊長
（江ノ口）
第３中隊長
（北　街）
北　街　分団
江ノ口　分団
初　月　分団（円行寺部）
第４中隊長
（　秦　）
下　知　分団
秦　分団
一　宮　分団（薊野部・久重部）
土佐山　分団（西部部）
第３大隊長
（介　良）
第５中隊長
（三　里）
五台山　分団
三　里　分団（種崎部・砂地部・吹井部）
介　良　分団（西部部・介良野部）
第６中隊長
（高　須）
布師田　分団
高　須　分団
大　津　分団（田辺島部）
第４大隊長
（南　街）
第７中隊長
（潮　江）
南　街　分団
潮　江　分団
港　分団
第８中隊長
（長　浜）
長　浜　分団
横　浜　分団
浦　戸　分団
御畳瀬　分団
南　部　分団
第５大隊長
（春野中）
第９中隊長
（春野東）
春野北　分団
春野東　分団
春野中　分団
春野西　分団
春野南　分団

4　消防団庁舎概要

名　称	所　在　地	敷地面積（㎡）	延床面積（㎡）	構　造	建築年月日
団本部	高知市永国寺町６番18号	356.64	723.25	ＲＣ造３階建地下１階	平成 元．8．29
朝　倉	〃　朝倉本町一丁目７番10号	190.85	105.21	鉄骨造２階建	平成 23．3．7
行　川	〃　行川888番地２	165.00	45.60	木造２階建	平成 3．2．7
鴨　田	〃　鴨部1354番地８	217.31	149.04	鉄骨造２階建	昭和 61．11．22
旭	〃　旭町二丁目38番４号	150.98	155.89	鉄骨造３階建	昭和 59．3．13
鏡	〃　鏡小浜４番地１	785.15	391.98	鉄骨造２階建	平成 12．12．12
上　街	〃　上町三丁目４番８号	149.15	208.60	鉄骨造３階建	平成 19．6．14
小高坂	〃　山ノ端町190番地４	179.19	112.00	鉄骨造２階建	平成 22．3．10
高知街	〃　永国寺町６番18号	高知市消防団本部内併設			平成 元．8．29
北　街	〃　はりまや町二丁目14番14号	234.36	165.50	鉄骨造２階建	昭和 63．12．20
江ノ口	〃　愛宕町三丁目10番24号	235.32	188.43	鉄骨造２階建	令和 元．8．23
初　月	〃　万々389番地	540.82	198.00	鉄骨造２階建	平成 30．1．19
円行寺	〃　円行寺672番地４	125.76	47.61	木造平家建	平成 6．2．15
下　知	〃　知寄町一丁目４番34号	325.14	293.99	鉄骨造２階建	平成 14．12．20
秦	〃　愛宕山18番３号	212.43	156.78	鉄骨造２階建	昭和 60．3．22
一　宮	〃　一宮西町四丁目17番13号	607.28	112.45	鉄骨造２階建	令和 7．1．27
薊　野	〃　薊野北町四丁目７番27号	80.78	55.11	木造２階建	平成 5．3．1
久　重	〃　重倉1488番地７	523.00	38.09	木造平家建	昭和 58．2．26
土佐山	〃　土佐山125番地２	213.73	328.21	ＲＣ造２階建 （平成30年３月改修）	昭和 58．3．1
土佐山西部	〃　土佐山弘瀬379番地２	113.00	84.00	鉄骨造２階建	平成 8．3．29
五台山	〃　五台山5001番地	203.83	163.2	鉄骨造２階建	平成 17．4．21
三　里	〃　仁井田1536番地５	274.18	138.94	木造２階建・軽量鉄骨造平家建	平成 10．3．27
種　崎	〃　種崎405番地５	563.39	724.89	ＲＣ造４階建 （津波避難ｾﾝﾀｰに併設）	平成 21．1．30
砂　地	〃　仁井田3368番地16	201.14	104.32 （17.43）	木造平家建 （公民館の一部）	平成 6．3．30
吹　井	〃　仁井田2971番地４	100.00	54.65	木造平家建	平成 18．8．11
介　良	〃　介良乙1778番地１	197.68	140.91	鉄骨造３階建	昭和 61．3．20
介良西部	〃　介良丙277番地６	100.81	35.21	軽量鉄骨造平家建	平成 27．1．30
介良野	〃　潮見台一丁目203番地	495.72	20.96	軽量鉄骨造平家建	令和 4．3．24
布師田	〃　布師田1824番地４	212.74	113.71	鉄骨造２階建	平成 28．2．25
高　須	〃　高須新町二丁目５番14号	165.46	112.99	鉄骨造２階建	平成 29．7．10
大　津	〃　大津乙930番地７	197.89	154.91	鉄骨造２階建	昭和 62．12．3
田辺島	〃　大津乙2178番地３	74.62	19.42	軽量鉄骨造平家建	平成 4．1．14
南　街	〃　南はりまや町二丁目１番34号	161.62	190.01	鉄骨造２階建	平成 9．3．26
潮　江	〃　塩屋崎町一丁目５番12号	273.88	168.68	鉄骨造２階建	昭和 61．11．25
港	〃　桟橋通六丁目４番43号	194.93	156.50	鉄骨造２階建	平成 4．3．13
長　浜	〃　瀬戸南町二丁目10番30号	377.35	123.44	鉄骨造２階建	平成 26．3．24
横　浜	〃　横浜西町36番10号	315.11	114.66	鉄骨造２階建	令和 2．3．18
浦　戸	〃　浦戸817番地１	470.05	123.56	鉄骨造２階建	平成 25．3．26
御畳瀬	〃　長浜209番地	583.17	114.66	鉄骨造２階建	令和 3．3．10
南　部	〃　長浜4550番地32	299.84	114.66	鉄骨造２階建	令和 4．8．19
春野北	〃　春野町平和3393番地13	308.47	117.12	鉄骨造２階建	平成 19．3．20
春野東	〃　春野町東諸木296番地1	274.81	113.31	鉄骨造２階建	平成 26．3．24
春野中	〃　春野町西分337番地	182.39	102.06	鉄骨造２階建	平成 24．3．1
春野西	〃　春野町弘岡中2294番地１	162.74	126.00	鉄骨造２階建	平成 20．2．21
春野南	〃　春野町西畑1824番地２	360.58	138.00	鉄骨造２階建	平成 28．2．19

5　分団管轄区域

大隊	中隊	名称	区域
		団本部	
第1大隊	第1中隊	朝倉 行川	朝倉甲　朝倉乙　朝倉丙　朝倉丁　朝倉戊　朝倉己　宗安寺　行川　針原　上里　領家　唐岩　曙町一丁目　曙町二丁目　朝倉本町一丁目　朝倉本町二丁目　若草町　若草南町　鵜来巣　槙山町　針木東町　大谷公園町　朝倉南町　朝倉横町　朝倉東町　朝倉西町一丁目　朝倉西町二丁目　針木北一丁目　針木北二丁目　針木本町　針木南　針木西
		鴨田	鴨部　神田　鴨部高町　鴨部上町　鴨部一丁目　鴨部二丁目　鴨部三丁目
		旭	東城山町　城山町　東石立町　石立町　玉水町　縄手町　鏡川町　下島町　旭町一丁目　旭町二丁目　旭町三丁目　赤石町　中須賀町　旭駅前町　元町　南元町　旭上町　水源町　本宮町　上本宮町　大谷　岩ヶ淵　鳥越　塚ノ原　西塚ノ原　長尾山町　旭天神町　佐々木町　北端町　山手町　横内　口細山　尾立　蓮台　福井町　福井扇町　福井東町　井口町　平和町
		鏡	鏡大河内　鏡小浜　鏡大利　鏡今井　鏡草峰　鏡白岩　鏡狩山　鏡吉原　鏡的渕　鏡去坂　鏡竹奈路　鏡敷の山　鏡柿ノ又　鏡横矢　鏡増原　鏡葛山　鏡梅ノ木　鏡小山
	第2中隊	上街	上町一丁目　上町二丁目　上町三丁目　上町四丁目　上町五丁目　本丁筋　水通町　通町
		小高坂	三ノ丸　宮前町　西町　大膳町　山ノ端町　桜馬場　城北町　北八反町　宝町　小津町　越前町一丁目　越前町二丁目　新屋敷一丁目　新屋敷二丁目　八反町一丁目　八反町二丁目
		高知街	唐人町　与力町　鷹匠町一丁目　鷹匠町二丁目　本町一丁目　本町二丁目　本町三丁目　本町四丁目　本町五丁目　升形　帯屋町一丁目　帯屋町二丁目　追手筋一丁目　追手筋二丁目　廿代町　永国寺町　丸ノ内一丁目　丸ノ内二丁目
第2大隊	第3中隊	北街	桜井町一丁目　桜井町二丁目　はりまや町一丁目　はりまや町二丁目　はりまや町三丁目
		江ノ口	入明町　洞ヶ島町　寿町　中水道　幸町　伊勢崎町　相模町　吉田町　愛宕町一丁目　愛宕町二丁目　愛宕町三丁目　愛宕町四丁目　大川筋一丁目　大川筋二丁目　駅前町　相生町　江陽町　北本町一丁目　北本町二丁目　北本町三丁目　北本町四丁目　栄田町　新本町一丁目　新本町二丁目　昭和町　和泉町　塩田町　比島町一丁目　比島町二丁目　比島町三丁目　比島町四丁目　栄田町一丁目　栄田町二丁目　栄田町三丁目
		初月 円行寺	東久万　中久万　西久万　南久万　万々　中万々　南万々　柴巻　円行寺　一ツ橋町一丁目　一ツ橋町二丁目　みづき一丁目　みづき二丁目　みづき三丁目　みづき山
	第4中隊	下知	宝永町　弥生町　丸池町　小倉町　東雲町　日の出町　知寄町一丁目　知寄町二丁目　知寄町三丁目　青柳町　稲荷町　若松町　高そね　杉井流　北金田　南金田　札場　南御座　北御座　南川添　北川添　北久保　南久保　海老ノ丸　中宝永町　南宝永町　二葉町
		秦	愛宕山　前里　東秦泉寺　中秦泉寺　三園町　西秦泉寺　北秦泉寺　宇津野　三谷　七ツ淵　加賀野井一丁目　加賀野井二丁目　愛宕山南町　秦南町一丁目　秦南町二丁目
		一宮 薊野 久重	一宮　薊野　重倉　久礼野　薊野西町一丁目　薊野西町二丁目　薊野西町三丁目　薊野北町一丁目　薊野北町二丁目　薊野北町三丁目　薊野北町四丁目　薊野東町　薊野中町　薊野南町　一宮西町一丁目　一宮西町二丁目　一宮西町三丁目　一宮西町四丁目　一宮しなね一丁目　一宮しなね二丁目　一宮南町一丁目　一宮南町二丁目　一宮中町一丁目　一宮中町二丁目　一宮中町三丁目　一宮東町一丁目　一宮東町二丁目　一宮東町三丁目　一宮東町四丁目　一宮東町五丁目　一宮徳谷
		土佐山 土佐山西部	土佐山菖蒲　土佐山西川　土佐山梶谷　土佐山　土佐山高川　土佐山桑尾　土佐山都網　土佐山弘瀬　土佐山東川　土佐山中切
第3大隊	第5中隊	五台山	吸江　五台山　屋頭
		三里 種崎 砂地 吹井	池　仁井田　種崎　十津一丁目　十津二丁目　十津三丁目　十津四丁目　十津五丁目　十津六丁目
		介良 介良西部 介良野	介良甲　介良乙　介良丙　介良　潮見台一丁目　潮見台二丁目　潮見台三丁目
	第6中隊	布師田	布師田
		高須	高須　葛島一丁目　葛島二丁目　葛島三丁目　葛島四丁目　高須新町一丁目　高須新町二丁目　高須新町三丁目　高須新町四丁目　高須砂地　高須本町　高須新木　高須一丁目　高須二丁目　高須三丁目　高須東町　高須西町　高須絶海　高須大谷　高須大島
		大津 田辺島	大津甲　大津乙
第4大隊	第7中隊	南街	中の島　九反田　菜園場町　農人町　城見町　堺町　南はりまや町一丁目　南はりまや町二丁目　弘化台
		潮江	土居町　役知町　潮新町一丁目　潮新町二丁目　仲田町　北新田町　新田町　梅ノ辻　桟橋通一丁目　桟橋通二丁目　桟橋通三丁目　桟橋通四丁目(1～9号　16号)　天神町　筆山町　塩屋崎町一丁目　塩屋崎町二丁目　百石町一丁目　百石町二丁目　百石町三丁目　百石町四丁目　竹島町　北竹島町　北高見町　高見町　幸崎　小石木町　大原町　河ノ瀬町　南河ノ瀬町
		港	南新田町　萩町一丁目　萩町二丁目　深谷町　孕西町　桟橋通四丁目(ただし　1～9号　16号を除く)　桟橋通五丁目　桟橋通六丁目　孕東町　南ノ丸町　南竹島町　六泉寺町　南中山　北中山
	第8中隊	長浜	長浜　瀬戸　瀬戸西町三丁目　長浜宮田　瀬戸二丁目　瀬戸南町一丁目　瀬戸南町二丁目
		横浜	横浜　横浜東町　横浜西町　横浜南町　横浜新町一丁目　横浜新町二丁目　横浜新町三丁目　横浜新町四丁目　横浜新町五丁目　瀬戸一丁目　瀬戸東町一丁目　瀬戸東町二丁目　瀬戸東町三丁目　瀬戸西町一丁目　瀬戸西町二丁目　長浜蒔絵台一丁目　長浜蒔絵台二丁目
		浦戸	浦戸
		御畳瀬	御畳瀬
		南部	長浜（長浜分団の区域を除く）
第5大隊	第9中隊	春野北	春野町芳原　春野町内ノ谷　春野町平和　春野町南ヶ丘一丁目　春野町南ヶ丘二丁目　春野町南ヶ丘三丁目　春野町南ヶ丘四丁目　春野町南ヶ丘五丁目　春野町南ヶ丘六丁目　春野町南ヶ丘七丁目　春野町南ヶ丘八丁目　春野町南ヶ丘九丁目
		春野東	春野町東諸木　春野町西諸木　春野町甲殿
		春野中	春野町秋山　春野町西分　春野町弘岡下
		春野西	春野町弘岡上　春野町弘岡中　春野町森山
		春野南	春野町仁ノ　春野町西畑

6　消防団の分団別定員と実員

分団	階級別 / 定員	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	実員
団本部	17	1	4	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	6 (6)	15 (10)
朝倉	32			1	1	3	3	18 (1)	26 (1)
鴨田	24			1	1	2	2	9 (1)	15 (1)
旭	24			1	1	2 (1)	2 (1)	7 (1)	13 (3)
鏡	40			1	1	2	2	20 (1)	26 (1)
上街	24			1	1	2 (1)	2	11	17 (1)
小高坂	24			1	1	2	2	15 (4)	21 (4)
高知街	24			1	1	2	2 (1)	5	11 (1)
北街	24			1	1	2 (2)	2	9 (2)	15 (4)
江ノ口	24			1	1	2	2	11 (2)	17 (2)
初月	29			1	1	3	3	17 (1)	25 (1)
下知	24			1	1	2	2 (1)	10 (3)	16 (4)
秦	24			1	1	2	2	18 (5)	24 (5)
一宮	42			1	1	4	4	23 (2)	33 (2)
土佐山	40			1	1	3	3	19	27
五台山	24			1	1	2	2 (1)	15 (3)	21 (4)
三里	48			1	1	5	5	20 (1)	32 (1)
介良	24			1	1	3	3 (1)	11 (3)	19 (4)
布師田	24			1	1	2	2	12	18
高須	24			1	1	2	2	7	13
大津	24			1	1	3 (1)	3	10	18 (1)
南街	24			1	1	2	2	19	25
潮江	24			1	1	2	2 (1)	16 (3)	22 (4)
港	24			1	1	2	2 (1)	9	15 (1)
長浜	24			1	1	2	2	14 (2)	20 (2)
横浜	20			1	1	2 (1)	2	8 (3)	14 (4)
浦戸	20			1	1	2	2	8 (2)	14 (2)
御畳瀬	20			1	1	2	2	9 (3)	15 (3)
南部	20			1	1	2	2 (1)	6 (1)	12 (2)
春野北	30			1	1	2	2	24	30
春野東	30			1	1	2	2	24	30
春野中	30			1	1	2	2	24	30
春野西	30			1	1	2	2	17	23
春野南	20			1	1	2	2	12	18
合計	900	1	4	34 (1)	34 (1)	77 (7)	77 (9)	463 (50)	690 (68)

※（　）内は女性

7　分団別勤続年数状況

区分／分団	定員	5年未満	5年以上10年未満	10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上25年未満	25年以上30年未満	30年以上35年未満	35年以上	実員
団本部	17	4 (4)					7 (6)		4	15 (10)
朝倉	32	5 (1)	2	1	3	4	6	2	3	26 (1)
鴨田	24		3 (1)	3	1	2	2	3	1	15 (1)
旭	24	4 (1)	2	1 (1)	1	2	1	1 (1)	1	13 (3)
鏡	40	3	1	1	3 (1)	6		5	7	26 (1)
上街	24		1	3	3	3	6 (1)		1	17 (1)
小高坂	24	3 (1)	3 (2)	4 (1)	2		2	1	6	21 (4)
高知街	24	4 (1)	2	1				2	2	11 (1)
北街	24	5 (1)	3	3 (2)	2 (1)	1			1	15 (4)
江ノ口	24	6 (2)	5	3	1	1	1			17 (2)
初月	29	5	3 (1)	3	3	5	2	4		25 (1)
下知	24	5 (1)	4 (3)	2	1	2	1		1	16 (4)
秦	24	6 (5)	5	3	2	3	2		3	24 (5)
一宮	42	6 (1)	1	4 (1)	4	1	2	6	9	33 (2)
土佐山	40	2	4	3	8		5	4	1	27
五台山	24	12 (4)	2	3	1			1	2	21 (4)
三里	48	1	3	8 (1)	5	4	6	3	2	32 (1)
介良	24	9 (3)	2	1	4 (1)		1	2		19 (4)
布師田	24	2	4	1	4	1	4	1	1	18
高須	24	1	5	1	3			1	2	13
大津	24	3	2	1	3	2	3	3 (1)	1	18 (1)
南街	24	3	3	1	3	2	6	1	6	25
潮江	24	5	6 (1)	2 (1)	3	3 (2)	3			22 (4)
港	24	2	2 (1)	3	4		2	2		15 (1)
長浜	24	1 (1)	5 (1)	3	2	5		2	2	20 (2)
横浜	20	1	3 (1)	7 (3)		1		1	1	14 (4)
浦戸	20	5 (2)	2	1	1	1	1	3		14 (2)
御畳瀬	20	1 (1)	3 (1)	5 (1)	1	1	3	1		15 (3)
南部	20	1	2	4 (1)	3 (1)	1	1			12 (2)
春野北	30	4	3	7	4	5	5	2		30
春野東	30	4	5	2	5	3	4	7		30
春野中	30	5	1	4	3	8	2	3	4	30
春野西	30	4	4	3	6	4		1	1	23
春野南	20	3	2	3	4	1	3	2		18
合計	900	125 (29)	98 (12)	95 (12)	93 (4)	72 (2)	81 (7)	64 (2)	62	690 (68)

※（　）内は女性

8　分団別年齢状況

区分／分団	20歳未満	20歳以上25歳未満	25歳以上30歳未満	30歳以上35歳未満	35歳以上40歳未満	40歳以上45歳未満	45歳以上50歳未満	50歳以上55歳未満	55歳以上60歳未満	60歳以上	実員
団本部		1 (1)					1 (1)	1 (1)	3 (2)	9 (5)	15 (10)
朝倉		2 (1)	2	2		1	2	11	1	5	26 (1)
鴨田						4 (1)	1	2	6	2	15 (1)
旭		2					4 (2)	5 (1)		2	13 (3)
鏡					4	2 (1)	1	5	4	10	26 (1)
上街			1		1	2	4	4 (1)	2	3	17 (1)
小高坂			1 (1)	2			2	1	4 (2)	11 (1)	21 (4)
高知街			1		1		2	4 (1)	1	2	11 (1)
北街		1		1	1 (1)	2	3		4 (1)	3 (2)	15 (4)
江ノ口		1		1	3	4	4 (1)	2 (1)	1	1	17 (2)
初月		1				4	5 (1)	4	3	8	25 (1)
下知			1	3 (1)		1 (1)	4 (1)	2	3 (1)	2	16 (4)
秦				1		3	4 (2)	6 (2)	6	4 (1)	24 (5)
一宮					1	5	5	5 (2)	2	15	33 (2)
土佐山			1	1	1	1	3	11	3	6	27
五台山				1 (1)	1	4 (1)	6 (1)	4 (1)	2	3	21 (4)
三里					3	4	6	4 (1)	4	11	32 (1)
介良		1	1	3		4 (2)	2	4	1	3 (2)	19 (4)
布師田					1	3	1	5	3	5	18
高須				2		1	1	1	1	7	13
大津			1		2	3	2	4	3	3 (1)	18 (1)
南街					1	2	3	4	6	9	25
潮江		1	3	1 (1)	1	3	3 (1)	6 (1)	3 (1)	1	22 (4)
港		1			2		2	2	7 (1)	1	15 (1)
長浜			1 (1)		2	3	2 (1)	3	4	5	20 (2)
横浜			1 (1)	1	1	1		5 (2)	1	4 (1)	14 (4)
浦戸				1 (1)	2 (1)	2	2	4	1	2	14 (2)
御畳瀬			1 (1)		1		3 (2)	5	1	4	15 (3)
南部				1	2 (2)	4		1	3	1	12 (2)
春野北			1	1	2	4	6	5	7	4	30
春野東			2	1		2	9	8	5	3	30
春野中			3	2		5	4	9	5	2	30
春野西		1	1	3	4	3	6	2	3		23
春野南				1	3	3	4	3	4		18
合計		12 (2)	22 (4)	29 (4)	40 (4)	80 (6)	107 (13)	142 (14)	107 (8)	151 (13)	690 (68)

＊平均年齢　全体51.14歳　男性51.37歳　女性49.10歳　　※（　）内は女性

9　階級別年齢状況

	団　長	副団長	分団長	副分団長	部　長	班　長	団　員	合計
20歳未満								
20歳以上～25歳未満							12　(2)	12　(2)
25歳以上～30歳未満							22　(4)	22　(4)
30歳以上～35歳未満						2	27　(4)	29　(4)
35歳以上～40歳未満					3	3　(1)	34　(3)	40　(4)
40歳以上～45歳未満			1	1	4	7　(1)	67　(5)	80　(6)
45歳以上～50歳未満				2	6	20　(2)	79 (11)	107 (13)
50歳以上～55歳未満			2	5	25　(3)	20　(3)	90　(8)	142 (14)
55歳以上～60歳未満		1	9	9　(1)	18	13　(1)	57　(6)	107　(8)
60歳以上	1	3	22　(1)	17	21　(4)	12　(1)	75　(7)	151 (13)
合計	1	4	34　(1)	34　(1)	77　(7)	77　(9)	463 (50)	690 (68)

※（　）内は女性

10　階級別勤続年数状況

	団　長	副団長	分団長	副分団長	部　長	班　長	団　員	合計
５年未満						5　(3)	120 (26)	125 (29)
５年以上10年未満					1	9　(2)	88 (10)	98 (12)
10年以上15年未満				3	13　(2)	9　(2)	70　(8)	95 (12)
15年以上20年未満				1	12　(1)	17　(1)	63　(2)	93　(4)
20年以上25年未満			4	3	10	15　(1)	40　(1)	72　(2)
25年以上30年未満		1	3　(1)	8　(1)	19　(2)	15	35　(3)	81　(7)
30年以上35年未満			16	8	14　(2)	4	22	64　(2)
35年以上40年未満			3	8	3	2	10	26
40年以上	1	3	8	3	5	1	15	36
合計	1	4	34　(1)	34　(1)	77　(7)	77　(9)	463 (50)	690 (68)

※（　）内は女性

11　実員及び平均年齢の推移

	令和４年	令和５年	令和６年	令和７年	令和８年
実員数 充足率 （定数：900人）	734	720	701	699	690
	81.5%	80.0%	77.9%	77.7%	76.7%
入団者数	29	29	29	35	
退団者数	45	46	31	44	
平均年齢	50	50.17	50.45	50.86	51.14

※入退団者数については、当該年度（４月１日～翌年３月31日）の人数
　実員数は４月１日の入団者数を含んだ人数のため実員数の差と入退団者数の差は一致しない場合がある

12　ポンプ車配置状況

区分 / 分団名	登録番号	車名	登録年度	ぎ装メーカー
朝倉	830 た 101	トヨタ	平成 25	日本ドライケミカル株式会社
鴨田	830 さ 201	トヨタ	平成 23	日本機械工業株式会社
旭	800 や 3	日野	平成 28	日本機械工業株式会社
鏡	832 ひ 119	日野	平成 20	ジーエムいちはら工業株式会社
上街	830 さ 501	トヨタ	平成 24	株式会社吉谷機械製作所
小高坂	834 ち 119	トヨタ	令和 7	株式会社モリタ
高知街	832 ら 119	日野	平成 21	小川ポンプ工業株式会社
北街	800 さ 9915	トヨタ	令和 5	株式会社モリタ
江ノ口	833 ら 119	トヨタ	令和 4	株式会社モリタ
初月	802 の 1	トヨタ	令和 7	株式会社モリタ
下知	830 つ 33	トヨタ	平成 26	長野ポンプ株式会社
秦	832 は 119	日野	平成 20	ジーエムいちはら工業株式会社
一宮	830 に 19	トヨタ	令和 6	株式会社モリタ
土佐山	830 さ 1401	トヨタ	平成 23	日本機械工業株式会社
五台山	830 さ 1501	トヨタ	平成 23	日本機械工業株式会社
三里	830 せ 1601	トヨタ	平成 24	株式会社吉谷機械製作所
介良	830 さ 1504	日野	平成 28	日本機械工業株式会社
布師田	830 さ 1801	トヨタ	平成 25	日本ドライケミカル株式会社
高須	830 な 2021	トヨタ	令和 3	株式会社吉谷機械製作所
大津	800 さ 8200	日野	平成 28	日本機械工業株式会社
南街	830 ち 373	トヨタ	令和 6	株式会社モリタ
潮江	834 た 119	トヨタ	令和 7	株式会社モリタ
港	830 す 3710	トヨタ	平成 26	長野ポンプ株式会社
長浜	830 さ 2401	トヨタ	平成 24	株式会社吉谷機械製作所
横浜	800 さ 8955	いすゞ	令和 元	株式会社モリタ
浦戸	830 さ 817	トヨタ	令和 7	株式会社モリタ
御畳瀬	830 ち 911	日野	平成 28	日本機械工業株式会社
南部	801 せ 888	日野	平成 30	ジーエムいちはら工業株式会社
春野北	830 す 2016	日野	平成 27	ジーエムいちはら工業株式会社
春野東	800 さ 5123	三菱	平成 19	小川ポンプ工業株式会社
春野中	800 さ 8362	トヨタ	平成 29	小川ポンプ工業株式会社
春野西	800 さ 4710	日野	平成 18	小川ポンプ工業株式会社
春野南	830 せ 373	トヨタ	平成 29	小川ポンプ工業株式会社
団本部予備車	800 さ 2536	いすゞ	平成 13	株式会社モリタ
春野予備車	800 さ 1924	いすゞ	平成 12	株式会社モリタ

13　ポンプ車以外の車両配置状況

区分／所属	登録番号	車名	登録年度	用途
団本部	801 ゆ 1	トヨタ	平成 25	指揮広報車
団本部	1 す 9388	ホンダ	令和 5	消防活動用二輪車
団本部	1 す 9389	ホンダ	令和 5	消防活動用二輪車
団本部	1 す 9390	ホンダ	令和 5	消防活動用二輪車
団本部	1 す 9391	ホンダ	令和 5	消防活動用二輪車
団本部	1 す 9392	ホンダ	令和 5	消防活動用二輪車
団本部	1 す 9393	ホンダ	令和 5	消防活動用二輪車
団本部	1 す 9394	ホンダ	令和 5	消防活動用二輪車
団本部	1 こ 4339	ヤマハ	平成 15	消防活動用二輪車
団本部	1 こ 4340	ヤマハ	平成 15	消防活動用二輪車
鏡	832 な 119	いすゞ	平成 19	水槽付小型動力消防ポンプ積載車
土佐山	832 に 119	いすゞ	平成 19	水槽付小型動力消防ポンプ積載車
朝倉（行川）	800 さ 2765	マツダ	平成 14	小型動力消防ポンプ積載車
鏡	830 さ 2771	トヨタ	令和 元	小型動力消防ポンプ積載車
初月（円行寺）	830 す 1003	トヨタ	平成 24	小型動力消防ポンプ積載車
一宮（薊野）	883 あ 1303	ダイハツ（軽）	平成 24	小型動力消防ポンプ積載車
一宮（久重）	830 さ 2015	トヨタ	平成 26	小型動力消防ポンプ積載車
土佐山	830 せ 1403	トヨタ	令和 元	小型動力消防ポンプ積載車
土佐山（西部）	830 す 1402	トヨタ	平成 28	小型動力消防ポンプ積載車
三里（種崎）	800 さ 8235	トヨタ	平成 28	小型動力消防ポンプ積載車
三里（砂地）	80 あ 683	ホンダ（軽）	平成 13	小型動力消防ポンプ積載車
三里（吹井）	883 あ 1605	三菱（軽）	平成 24	小型動力消防ポンプ積載車
介良（西部）	880 あ 640	ダイハツ（軽）	平成 25	小型動力消防ポンプ積載車
介良（介良野）	883 あ 2022	ダイハツ（軽）	令和 3	小型動力消防ポンプ積載車
大津（田辺島）	883 あ 1102	ダイハツ（軽）	令和 3	小型動力消防ポンプ積載車
旭	832 つ 119	トヨタ	平成 18	人員搬送車
北街	800 さ 5178	トヨタ	平成 10	人員搬送車
南街	830 さ 373	マツダ	平成 19	人員搬送車
潮江	88 す 6045	トヨタ	平成 10	人員搬送車

14　小型動力消防ポンプ配置状況

区分 / 所属	購入（配置）年　月　日	ポンプ名	級別
団本部1	令和　2．3．25	トーハツ	C　1
団本部2（北署保管）	平成　30．9．11	シバウラ	D　1
団本部3	平成　17．10．15	ラビット	C　1
団本部4	平成　19．7．27	ラビット	C　1
団本部5	平成　23．11．1	ラビット	C　1
朝倉分団	平成　19．7．27	ラビット	C　1
行川部	平成　10．2．20	ラビット	C　1
鴨田分団	平成　23．3．7	ラビット	C　1
旭分団	平成　29．2．23	トーハツ	C　1
鏡分団（水槽車）	平成　19．3．2	ラビット	B　3
鏡分団（水槽車）	平成　18．8．25	ラビット	C　1
鏡分団（1号車）	平成　29．8．23	トーハツ	C　1
鏡分団（積載車）	令和　2．3．27	トーハツ	B　2
鏡分団	平成　17．4．1	シバウラ	B　2
上街分団	平成　15．10．10	ラビット	C　1
小高坂分団	令和　7．11．7	トーハツ	B　3
高知街分団	平成　14．8．9	ラビット	C　1
北街分団	平成　25．10．17	トーハツ	C　1
江ノ口分団	令和　4．11．18	トーハツ	C　1
初月分団	令和　7．11．21	トーハツ	B　3
円行寺部	平成　9．2．12	ラビット	C　1
下知分団	平成　13．7．31	ラビット	C　1
秦分団	平成　11．2．9	ラビット	C　1
一宮分団	令和　7．3．25	トーハツ	C　1
薊野部	平成　20．12．2	ラビット	C　1
久重部	平成　27．3．20	トーハツ	C　1
土佐山分団（水槽車）	平成　19．3．2	ラビット	B　3
土佐山分団（水槽車）	平成　18．8．25	ラビット	C　1
土佐山分団（1号車）	平成　1．12．21	ラビット	C　1
土佐山分団（積載車）	令和　2．3．27	トーハツ	B　2
西部部	平成　29．8．10	トーハツ	B　2
五台山分団	平成　21．10．30	ラビット	C　1
三里分団	平成　23．3．7	ラビット	C　1
種崎部	平成　29．8．25	トーハツ	C　1
砂地部	平成　11．9．28	ラビット	C　1
吹井部	平成　12．8．28	ラビット	C　1
介良分団	平成　26．12．26	トーハツ	C　1
西部部	平成　26．12．26	トーハツ	C　1
介良野部	令和　4．3．30	トーハツ	C　1
布師田分団	平成　9．12．15	ラビット	C　1
高須分団	令和　3．12．16	トーハツ	C　1
大津分団1	平成　27．11．9	トーハツ	C　1
大津分団2	平成　21．10．30	ラビット	C　1
田辺島部	令和　4．3．30	トーハツ	C　1
南街分団	令和　7．3．25	トーハツ	C　1
潮江分団	令和　7．11．7	トーハツ	B　3
港分団	平成　26．12．26	トーハツ	C　1
長浜分団	平成　11．6．30	ラビット	C　1
横浜分団	平成　24．10．29	ラビット	C　1
浦戸分団	令和　7．11．21	トーハツ	B　3
御畳瀬分団	平成　27．11．9	トーハツ	C　1
南部分団	平成　30．11．27	トーハツ	C　1
春野北分団（ポンプ車）	平成　29．2．23	トーハツ	B　2
春野北分団	平成　20．1．1	ラビット	B　2
春野北分団	平成　20．12．5	ラビット	C　1
春野東分団	平成　19．3．18	ラビット	B　2
春野中分団	平成　24．9．2	トーハツ	B　2
春野西分団	平成　18．3．13	ラビット	B　2
春野南分団	平成　29．11．28	トーハツ	B　2
団本部予備車（初月保管）	平成　11．3．24	ラビット	C　1
春野予備車（春野保管）	平成　25．10．17	トーハツ	C　1
団本部6（春野保管）	平成　13．7．30	トーハツ	B　2

15　団員報酬及び出動手当一覧表

区分／年度	報酬（年額：円）							出動報酬（円）（１人１日）※１日を８時間とする	
	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	災害出動等	訓練等
令和４年度	139,000	93,000	70,000	45,500	37,000	37,000	36,500	8,000	6,000 ※４時間以内は4,000
令和５年度									
令和６年度									
令和７年度									
令和８年度									

※　令和４年４月１日改正

16　消防団運営交付金等一覧表　（当初予算）

区分／年度	消防団本部・分団運営交付金（円）	消防出初式交付金（円）	年末警戒交付金（円）
令和４年度	16,948,800	627,000	615,000
令和５年度	16,858,800	627,000	615,000
令和６年度	16,858,800	627,000	615,000
令和７年度	16,798,800	627,000	615,000
令和８年度	16,708,800	627,000	615,000

17　運営交付金内訳

種別	合計額（円）	項目	金額（円）	備考
消防団本部・分団運営交付金	16,708,800	団本部運営交付金	720,000	60,000円×12か月
		福祉共済	2,160,000	3,000円×720名
		交通費	1,200,000	
		分団運営交付金	7,524,000	19,000円×33分団×12か月
		自動車管理費	4,356,000	11,000円×33分団×12か月
		小型ポンプ管理費	748,800	5,200円×12部×12か月
消防出初式交付金	627,000		627,000	19,000円×33分団
年末警戒交付金	615,000		615,000	15,000円×33分団
				10,000円×12部

18　過去５年間の分団別火災出動状況(誤報含む。団長・副団長の出動回数及び出動人員を除く。)

区分／分団別	令和３年		令和４年		令和５年		令和６年		令和７年	
	出動回数	出動人員数	出動回数	出動人員数	出動回数	出動人員数	出動回数	出動人員数	出動回数	出動人員数
朝倉	7	48	10	107	3	24	8	74	4	38
鴨田	8	63	13	115	5	32	10	75	3	22
旭	8	88	14	147	6	47	13	117	4	25
鏡	2	29	2	20					1	12
上街	8	94	14	141	6	54	12	120	7	74
小高坂	4	41	7	89	3	23	7	74	5	59
高知街	3	12	6	25	8	22	8	22	5	15
北街	5	22	12	55	15	66	8	38	9	46
江ノ口	5	24	7	57	7	66	7	61	7	64
初月	4	19	3	34			3	36	2	14
下知	6	23	9	31	7	26	9	40	5	25
秦	1	5	7	48	5	28	3	11	4	39
一宮	1	11	4	46	4	48	11	156	2	30
土佐山	2	16	5	35			4	30	1	6
五台山	1	4	6	33	4	21			3	20
三里			6	78	5	61	1	4		
介良	4	24	4	19	3	16	1	3	5	19
布師田			3	22	1	4	1	8	6	36
高須	4	21	6	30	5	20	3	16	6	35
大津	4	30	5	29	3	12	1	9	6	31
南街	2	23	9	48	11	57	9	53	12	82
潮江	4	27	6	52	7	70	7	61	8	75
港	1	10	2	18	1	2	6	36	7	48
長浜	1	8	3	29	6	46	1	9		
横浜	2	14	1	9	6	25	2	4	1	5
浦戸			5	22	5	17				
御畳瀬	1	2	1	6	2	17	1	3		
南部	1	7	4	26	3	21	1	6		
春野北	1	23	3	36	7	98	2	33	3	45
春野東			1	24	8	81	2	23		
春野中	2	43	1	22	3	49	3	51	2	38
春野西	4	41	1	12	3	26	3	29	3	31
春野南	4	43	2	28	2	12			2	17
合計	100	815	182	1,493	154	1,091	147	1,202	123	951

19　消防団出動状況　（令和７年）

区分	火災 （誤報含む）	風水害等の災害	演習・訓練等	広報・指導	特別警戒	捜索
件数	38		390			
延人員	971		6,574			

20　消防団出動件数の推移

区分	令和３年	令和４年	令和５年	令和６年	令和７年
火災 （誤報含む）	32	56	49	40	38
風水害等の災害				1	
演習・訓練等	140	375	540	333	390
広報・指導	3	1			
特別警戒					
捜索	1	1	3		
合計	176	433	592	374	428

21　過去５年間の団員公傷取扱状況

	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
火　災　現　場	1				1
訓　　練　　中	1	2		1	
作　　業　　中					
そ　　の　　他					
合計	2	2	0	1	1

22　消防団の装備

名称		数量等	備考
消防機材	水槽付小型動力消防ポンプ積載車	2	鏡・土佐山
	消防ポンプ自動車	35	CDⅠ型
	小型動力ポンプ積載車	13	鏡・土佐山 外11部
	小型動力ポンプ（車載を含む）	62	D１級：１台・C１級：44台・B２級：11台・B３級：６台
	団本部指揮広報車	1	
	人員搬送車	4	旭・北街・南街・潮江
	ボートトレーラー	1	春野南
	ボート	45	ゴムボート33艇（船外機付31艇）・FRP船外機付１艇・FRP折りたたみ式11艇
	緊急消防自動二輪車（赤バイ）	9	
連絡用器具	携帯型移動無線装置	134	団本部、各分団及び赤バイ
	無線受令機	41	
	デジタルトランシーバー	311	各分団７、各部５ 指揮車２、団本部16、赤バイ７
	車載型移動無線装置	51	団本部車両・各分団車両及び予備車
	タブレット端末	45	各分団33、各部11、団本部１
救助用資機材等	防火服一式	390	各分団10着、各部５着、団本部５着
	エンジンカッター	61	
	ジャッキ	33	災害救助用エアジャッキ
	油圧切断機	1	
	救命胴衣	525	R8.4.1時点の配備数
	チェーンソー	2	
貸与品	制服一式	班長以上	（団員階級は着用要する場合のみ貸出）
	短靴・バッグ	女性団員	
	活動服一式	全団員	
	安全靴	全団員	
	アポロキャップ	全団員	
	雨衣	全団員	
	水防用ヘルメット・ヘッドライト	全団員	
	耐切創性手袋	全団員	
	防塵メガネ	全団員	
	防塵マスク	全団員	

参　　考

四国四県県庁所在地消防現勢等比較

1　市　勢　　令和８年４月１日

	面　積（k㎡）	世　帯　数（世帯）	人　口（人）
松　山　市	429.35	255,676	490,710
高　松　市	375.67 （　561.20　）	206,478 （　228,917　）	414,188 （　463,441　）
徳　島　市	191.52	122,637	241,579
高　知　市	309.00	163,461	306,820

（　　）受託含む。

2　消防職員の状況（消防学校入校生、国・県等への派遣職員、救命士研修中職員、再任用職員除く）
令和８年４月１日

	定数	階　級　別　実　員									
		消防正監	消防監	司令長	司　令	司令補	士　長	副士長	士	その他	計
松 山 市	502	1	7	16	54	137	147	55	39		456
高 松 市	500	1	3	19	29	156	179		104		491
徳 島 市	260	1	4	11	33	79	82	3	38		251
高 知 市	369	1	5	11	38	125	99		83	3	365

3　職員一人当たりの現況　　令和８年４月１日

	面　積（k㎡）	世　帯　数（世帯）	人　口（人）
松　山　市	0.94	561	1,076
高　松　市	0.77 （　1.14　）	421 （　466　）	844 （　944　）
徳　島　市	0.76	489	962
高　知　市	0.85	448	841

（　　）受託含む。

4　一般予算と消防予算　　令和８年４月１日

	一般会計予算（千円）	消 防 予 算（千円）	消防予算の比率（%）
松　山　市	235,160,000	5,863,661	2.5
高　松　市	192,800,000 （　218,247,200　）	5,885,900 （　6,203,300　）	3.1 （　2.8　）
徳　島　市	123,140,000	3,252,331	2.6
高　知　市	168,400,000	5,229,805	3.1

（　　）受託含む。

5　一般予算と消防予算の市民負担

令和８年４月１日

（単位：円）

	一般予算		消防予算	
	１世帯当たり	１人当たり	１世帯当たり	１人当たり
松山市	919,758	479,224	22,934	11,949
高松市	933,756 （ 953,390 ）	465,489 （ 470,928 ）	28,506 （ 27,098 ）	14,211 （ 13,385 ）
徳島市	1,004,102	509,730	26,520	13,463
高知市	1,030,215	548,856	31,994	17,045

（　）受託含む。

6　消防車両の現況

令和８年４月１日

		普通ポンプ車	水槽付ポンプ車	多目的ポンプ車	はしご車	スノーケル	化学車	救急車	水槽車	電源照明車	指揮車	作業車	救助工作車	火災調査車	積載小型動力消防ポンプ車	広報車
松山市	常備	10	9		4		2	22	6		5		4	1	4	1
	非常備	24													89	
高松市	常備	15	6		3		2	19	1	1	5	8	2	1		10
	非常備	57							1		1				46	
徳島市	常備	8	3		1	1	1	11	2		5		2			4
	非常備	19													5	
高知市	常備	13	12	1	2		1	17	2		2	3	4			4
	非常備	35									1				16	

		起震車	支援車	その他	計
松山市	常備	1		28	97
	非常備				113
高松市	常備		2	11	86
	非常備			3	108
徳島市	常備		1	11	50
	非常備				24
高知市	常備		1	20	82
	非常備			4	56

7　消防団の現況　　令和８年４月１日

		団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
松山市	定数	1	12	41	41	142	327	1,987	2,551
	実員	1	12	41	41	140	318	1,920	2,473
高松市	定数	1	8	35	81	148	314	1,123	1,710
	実員	1	8	35	81	145	290	730	1,290
徳島市	定数	1	5	19	38	50	69	592	774
	実員	1	5	19	38	50	69	464	646
高知市	定数	1	5	34	34	77	77	672	900
	実員	1	4	34	34	77	77	463	690

8　消防無線の現況　　令和８年４月１日

	超短波無線		
	基地局	移動局（車載）	携帯局
松山市	3	85	携帯199　署活275
高松市	3	172	携帯183　署活118
徳島市	3	74	携帯137　署活140
高知市	1	131	携帯243　署活82

9　火災状況　　（令和７年１月１日～令和７年12月31日）

	火災件数	損害額	建物火災	
			１件あたり焼損床面積	１件あたり損害額
松山市	125 件	105,674 千円	15.97 ㎡	1,122 千円
高松市	178 件	201,276 千円	46.06 ㎡	2,679 千円
徳島市	80 件	57,638 千円	19.66 ㎡	1,361 千円
高知市	84 件	45,377 千円	13.84 ㎡	793 千円

10　救急状況　　（令和７年１月１日～令和７年12月31日）

	救急出動件数	搬送件数	搬送人員	１日平均出動件数	市民１人あたりの出動件数
松山市	31,039 件	28,488 件	28,610 人	85.04 件	0.063 件
高松市	27,334 件	23,711 件	23,788 人	74.89 件	0.059 件
徳島市	14,747 件	12,826 件	12,904 人	40.40 件	0.061 件
高知市	21,120 件	19,009 件	19,082 人	57.86 件	0.069 件

高知市消防年報

第76号

令和８年10月印刷発行

高知市消防局総務課編さん